

令和7年度 若年層及び子育て世代を対象とした意識調査
アンケート調査報告書
—資料編—

令和7年11月
東京都子供政策連携室

目次

【資料編】

1. 調査概要	3
2. 令和6年度、令和7年度調査結果一覧	10
3. 令和7年度調査 設問一覧	76

1. 調査概要

1. 調査概要

調査の実施概要

● 本調査の実施概要は以下の通り。

調査の実施概要

調査名	若年層及び子育て世代を対象とした意識調査
調査手法	インターネット調査
設問数	スクリーニング調査5問、本調査63問
調査実施期間	令和7年4月25日(金)～令和7年5月6日(火)
調査対象者	18歳～49歳の東京都在住者
サンプルサイズ	<p>計10,000サンプル</p> <ul style="list-style-type: none">・ サンプル割付は、以下の通り行った<ul style="list-style-type: none">➢ 18-29歳: 東京都の人口分布を基準に比例割付 サンプル回収の観点から、性別のみに基づく割付を実施➢ 30-49歳: 東京都の人口分布を基準に比例割付 性別、年齢階層(5歳区分)・婚姻状態・子供有無に基づく割付を実施・ なお、「18-29歳・男性」については、東京都の人口分布を基準としたサンプル回収目標数に達しなかったため、「他の年齢階層・男性」のサンプルにて一部補填を行った
集計上の留意点	<ul style="list-style-type: none">・ 本調査の集計にあたっては、調査サンプルが母集団の傾向を正確に反映するよう、東京都の人口分布(性別、年齢階層: 18-24歳、25-29歳、30-34歳、35-39歳、40-44歳、45-49歳、令和2年国勢調査による)を基準にウェイトバック集計を実施している。また、昨年度データとの比較の際も、令和6年度の意識調査結果に同様のウェイトバック集計を実施している・ ウェイトバック集計により、一部の数値(n数、回答割合等)は実際の回答数と一致しないことがある・ 図表の結果数値(%)は、小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が全体の計に一致しないことがある・ 令和6年度、令和7年度意識調査結果の比較にあたっては、χ^2乗検定を行い、いずれもp値が0.1%、1%、5%水準で有意であることを確認した(一部注記がある設問を除く)。その上で残差分析を行い、各選択肢の回答割合の差についてp値を算出し、グラフに併記した
調査実施機関	株式会社三菱総合研究所(東京都委託)

1. 調査概要

設問一覧

● 本調査の設問一覧は以下の通り。

令和7年度意識調査 設問一覧

注) 各設問の回答方法は、SA:単一解答、MA:複数回答を指す

設問番号	回答方法	質問内容	設問番号	回答方法	質問内容	設問番号	回答方法	質問内容
FQ1	数値	年齢	Q21	SA	理想の子供数	Q41	MA	子供・子育て支援の施策として充実を期待するもの
FQ2	SA	性別	Q22	SA	予定の子供数	Q42	SA	教育費の自己負担額
FQ3	SA	居住地(都道府県)	Q23	MA	子供を欲しい理由	Q43	SA	東京都は子育て世代に適した住環境が整っているか
SC1	SA	婚姻状態	Q24	MA	子供を欲しいと思わない理由	Q44	MA	望む人が子育てする上での住環境・教育の課題
SC2	SA	子供の数	Q25	MA	予定の子供の数が理想より少ない理由	Q45	SA	東京都は育児と仕事の両立がしやすい環境か
Q1	SA	職業(自分)	Q26	SA	結婚に対する意向	Q46	MA	望む人が子育てする上での仕事・働き方における課題
Q2	SA	年収	Q27	MA	結婚したい理由	Q47	SA	理想のライフコース(自分、配偶者・パートナー)
Q3-6	SA	居住地域	Q28	MA	結婚するつもりがない理由	Q48	MA	配偶者・パートナーに望む働き方
Q7	SA	継続居住/転居希望	Q29	SA	結婚に対する考え方	Q49	MA	仕事や企業を選んだときに重視したこと
Q8	MA	継続居住希望の理由	Q30	SA	交際経験	Q50	SA	子育てをする上で地域に支えられていると感じるか
Q9	MA	転居希望の理由	Q31	SA	交際希望	Q51	SA	子育てに関して相談できる人がいるか
Q10	SA	18歳までの居住地	Q32	SA	配偶者・パートナーと知り合ったきっかけ	Q52	MA	社会活動、地域活動への参加状況
Q11	SA	転入時の年齢	Q33	MA	交際、結婚に向けた活動の実施状況	Q53	SA	夫婦間の家事・育児分担に対する満足度
Q12	SA	転入理由	Q34	SA	交際、結婚に向けた活動を通じた出会い	Q54	SA	家事・育児・介護にかかる時間
Q13	SA	職業(配偶者)	Q35	MA	交際、結婚に向けた行動をしていない理由	Q55	MA	子供・子育てにやさしい社会に求められる取組
Q14	SA	初婚年齢	Q36	SA	東京は婚活しやすい環境か	Q56	SA	子供とのふれあい経験
Q15	SA	結婚年数	Q37	SA	不妊の心配・治療経験	Q57	SA	暮らしの満足度
Q16-17	SA、数値	子供の年齢	Q38	SA	東京は安心して出産できる環境か	Q58	SA	将来への希望
Q18	SA	第1子出生時の年齢	Q39	MA	安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由	Q59-61	SA	東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度
Q19	SA	子供を持つことに対する考え方	Q40	SA	東京の子供・子育て支援は充実しているか	Q62	SA	安心して子供を産み育てやすい社会に向かっているか
Q20	SA	希望する子供数				Q63	MA	結婚・出産・子育てをしやすい社会に求められる取組

回収数の内訳(年齢)

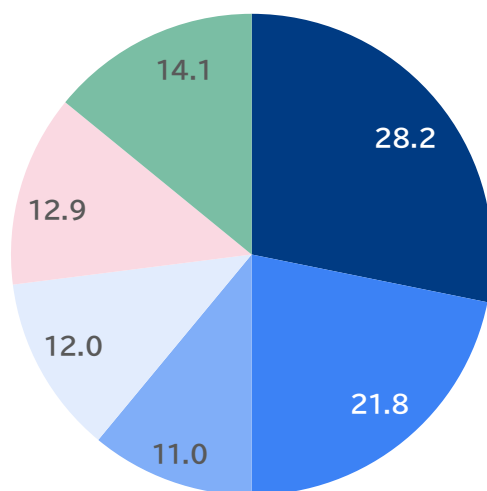
全員回答

FQ1 あなたのご年齢をご回答ください。／歳(NU)

【令和6年度】

n=10,000

単位:%

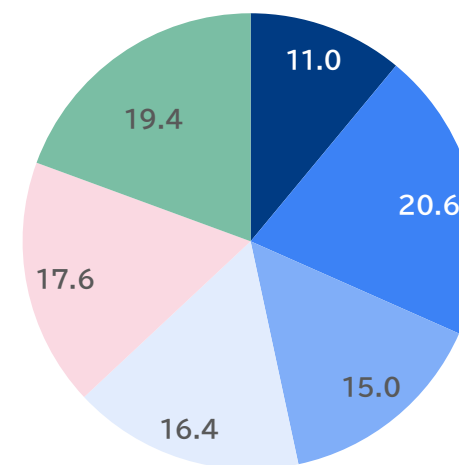


■18-24歳 ■25-29歳 ■30-34歳 ■35-39歳 ■40-44歳 ■45-49歳

【令和7年度】

n=10,000

単位:%



■18-24歳 ■25-29歳 ■30-34歳 ■35-39歳 ■40-44歳 ■45-49歳

注) 回収数の内訳については、ウェイトバック集計を行っていない。

回収数の内訳(性別)

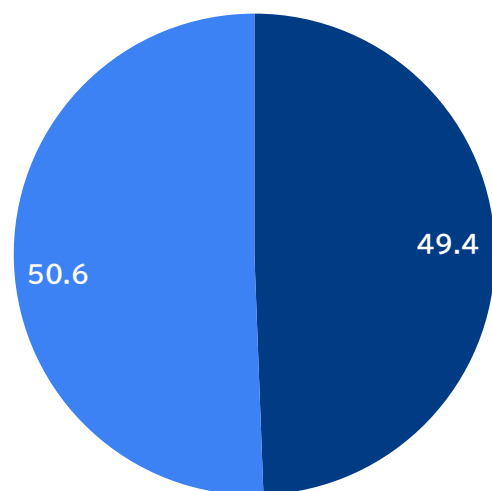
全員回答

FQ2 あなたの性別をご回答ください。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

単位:%



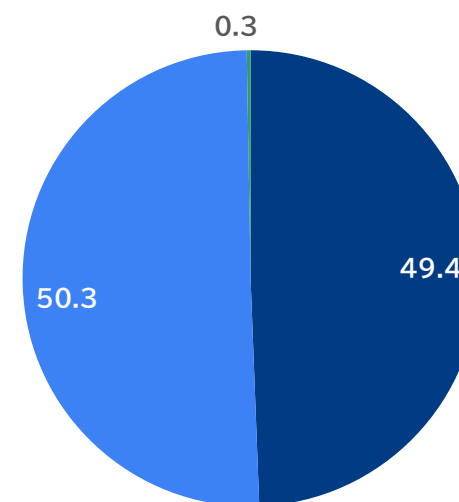
■男性

■女性

【令和7年度】

n=10,000

単位:%



■男性

■女性

■その他

注) 回収数の内訳については、ウェイトバック集計を行っていない。

回収数の内訳(婚姻状態)

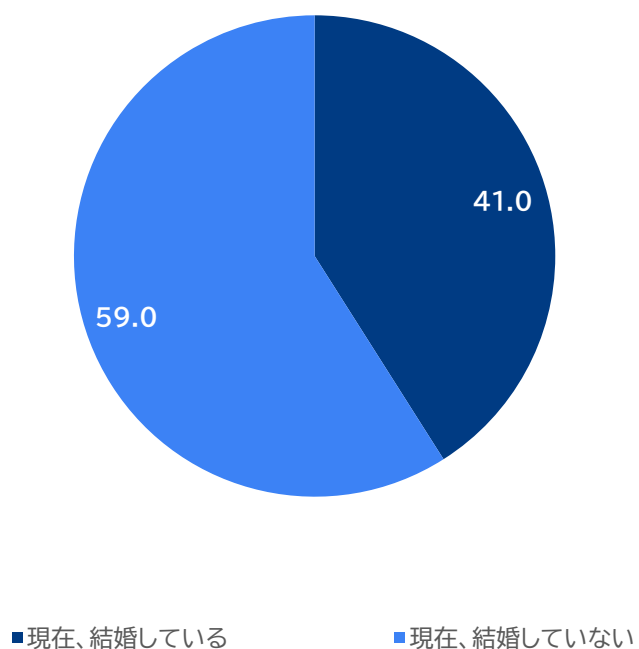
全員回答

SC1 あなたは現在、結婚していますか。(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)(SA)

【令和6年度】

n=10,000

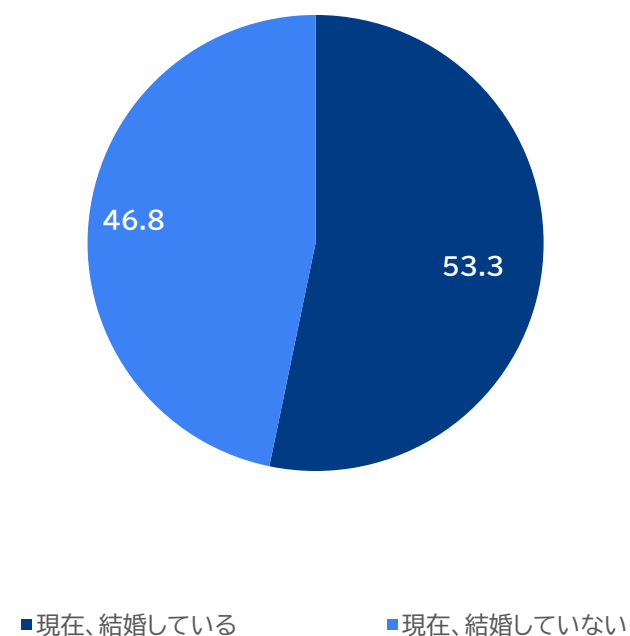
単位:%



【令和7年度】

n=10,000

単位:%



注) 回収数の内訳については、ウェイトバック集計を行っていない。

回収数の内訳(子供の数)

全員回答

SC2 あなたの子供の人数(妊娠中の子供を含む)に当てはまるものをお選びください。(SA)

【令和6年度】

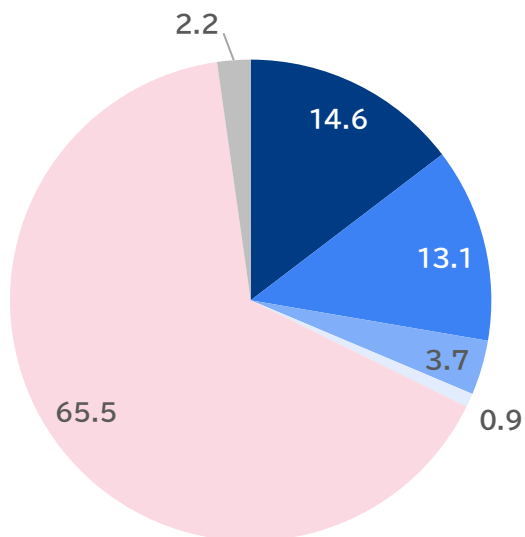
【令和7年度】

n=10,000

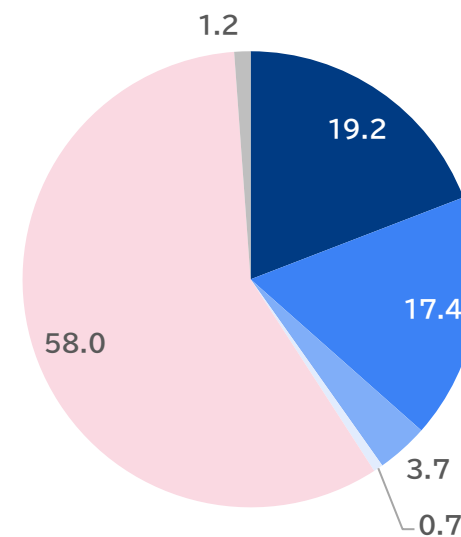
単位:%

n=10,000

単位:%



■1人 ■2人 ■3人 ■4人以上 ■子供はいない ■答えたくない



■1人 ■2人 ■3人 ■4人以上 ■子供はいない ■答えたくない

注) 回収数の内訳については、ウェイトバック集計を行っていない。

2. 令和6年度、令和7年度調査結果一覧

職業(自分)

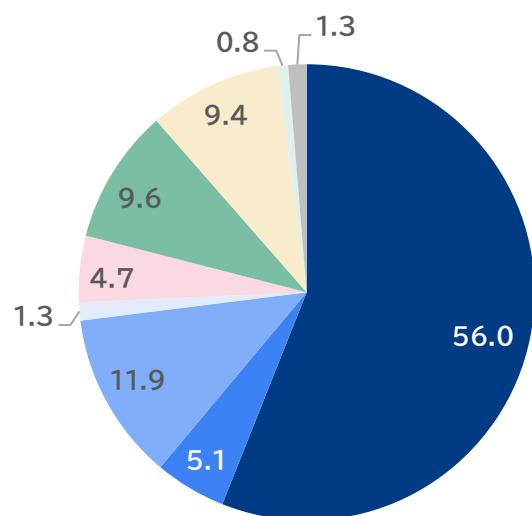
全員回答

Q1 今のあなたの状況に当てはまるものをお選びください。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

単位:%

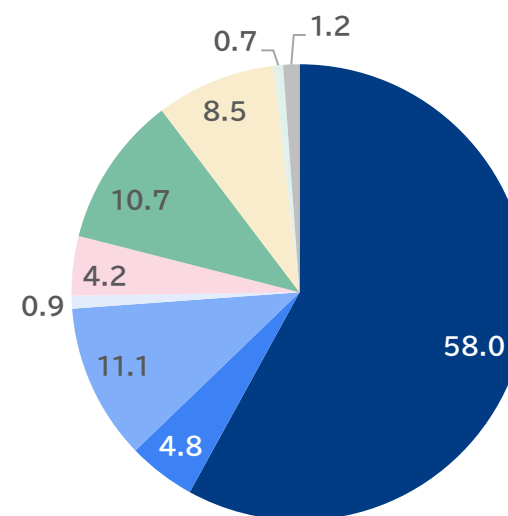


- 正規の社員・職員
- パート・アルバイト
- 派遣・嘱託・契約社員
- 会社役員・その他法人団体の役員
- 自営業主・家族従業者・内職
- 無職・家事
- 学生
- その他
- 答えたくない

【令和7年度】

n=10,000

単位:%



- 正規の社員・職員
- パート・アルバイト
- 派遣・嘱託・契約社員
- 会社役員・その他法人団体の役員
- 自営業主・家族従業者・内職
- 無職・家事
- 学生
- その他
- 答えたくない

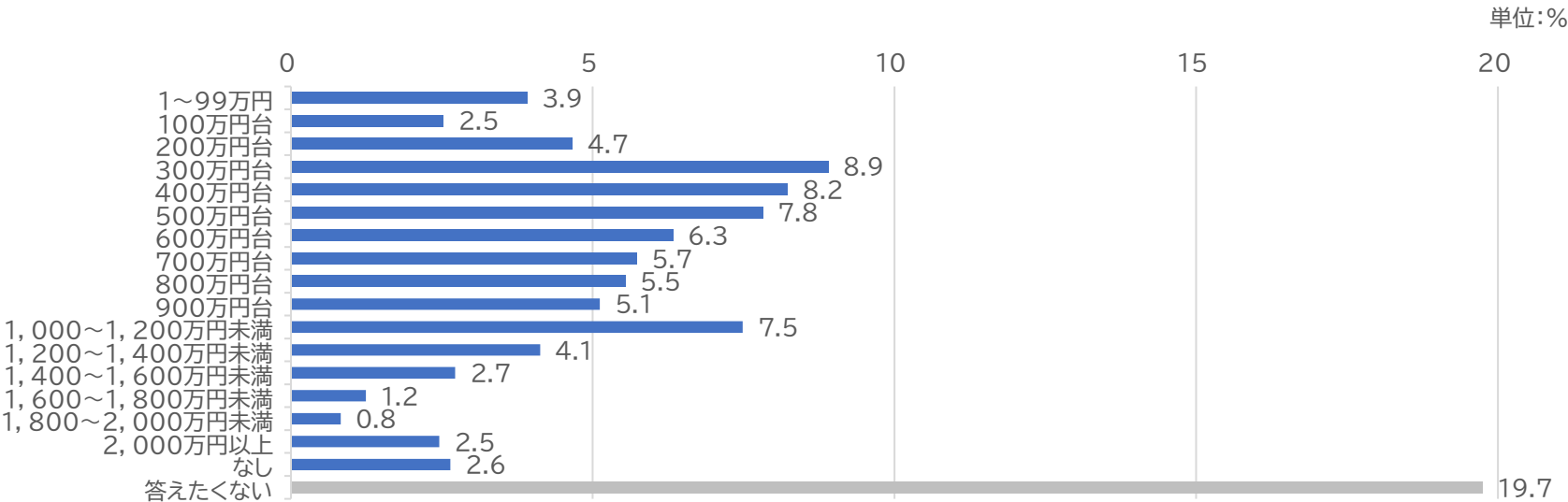
年収

全員回答

Q2 あなたの世帯年収(未婚者の方は個人年収)に当てはまるものをお選びください。(SA)

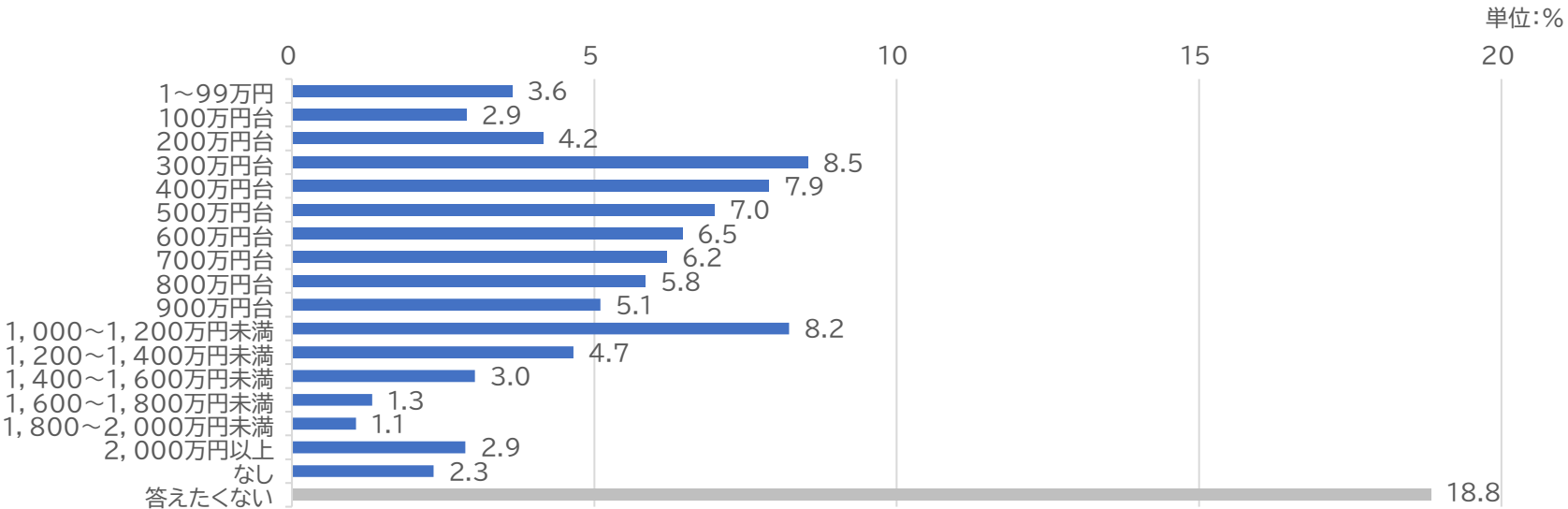
【令和6年度】

n=10,000



【令和7年度】

n=10,000



居住地域

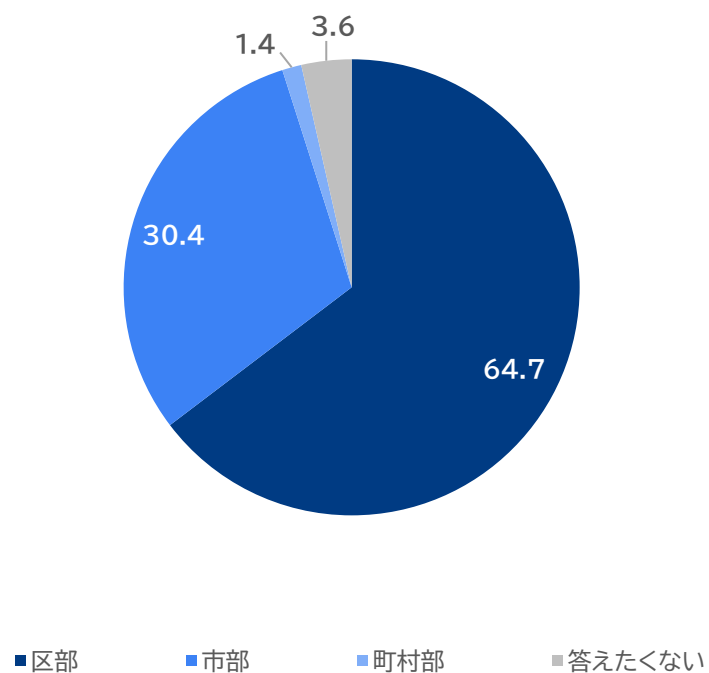
全員回答

Q3 あなたの住んでいる地域に当てはまるものをお選びください。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

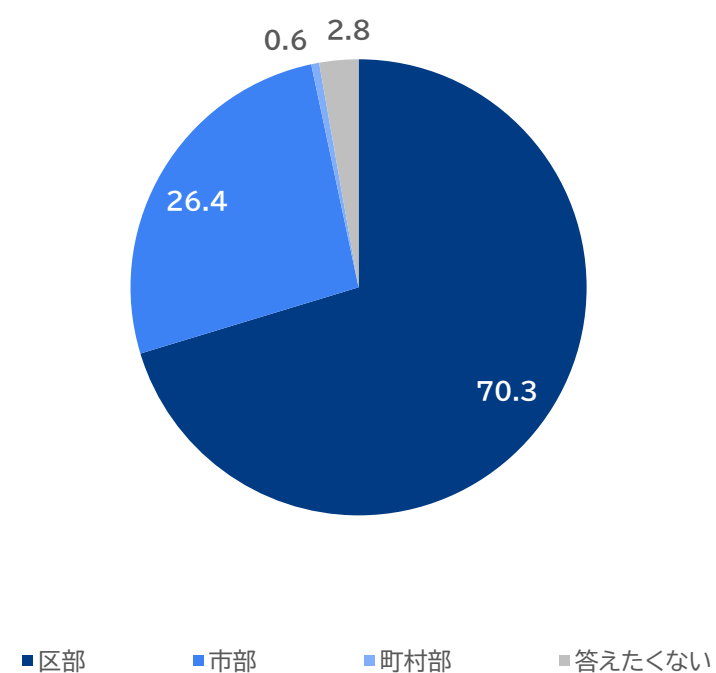
単位：%



【令和7年度】

n=10,000

単位：%



居住地域

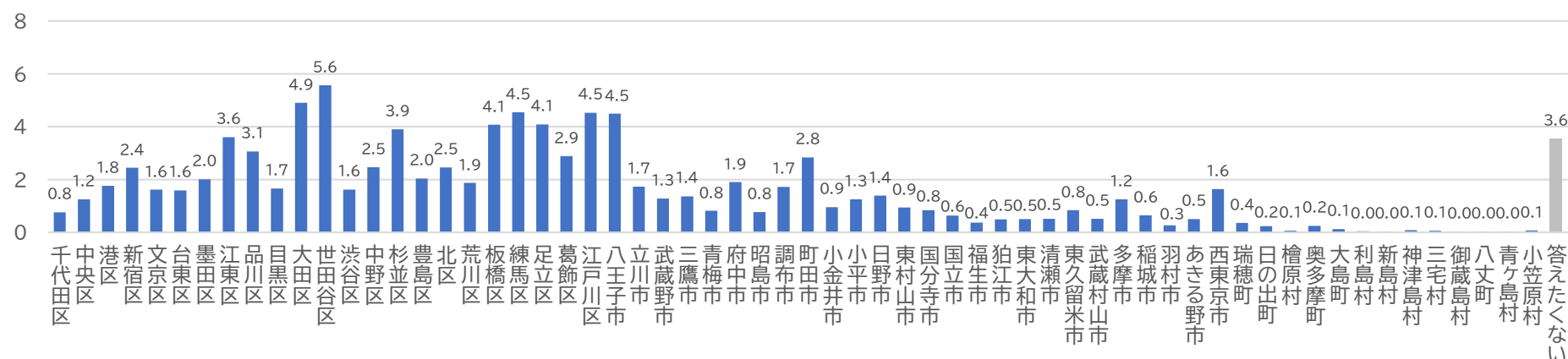
全員回答

Q4-6 あなたの住んでいる区/市/町村に当てはまるものをお選びください。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

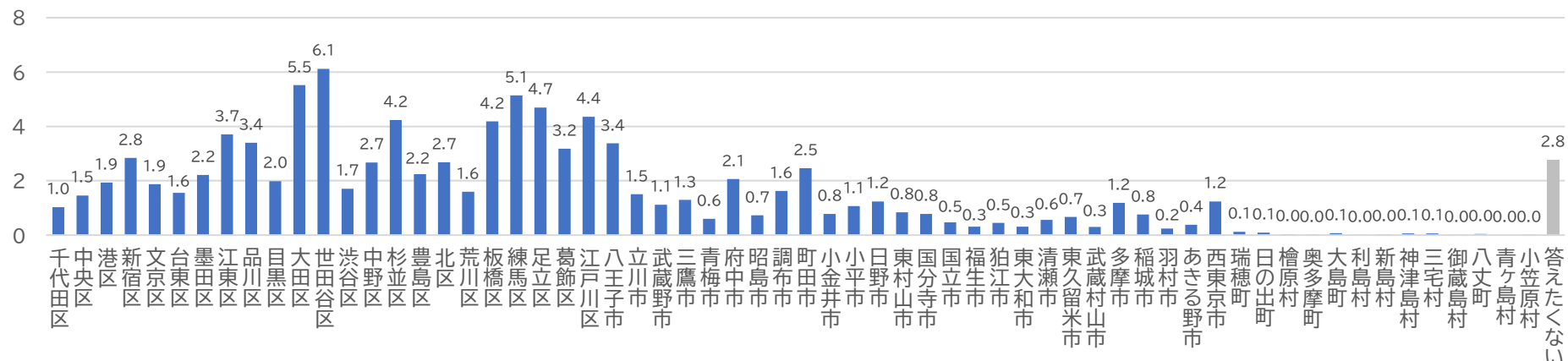
単位:%



【令和7年度】

n=10,000

単位:%



現在住んでいる地域に住み続けたいか

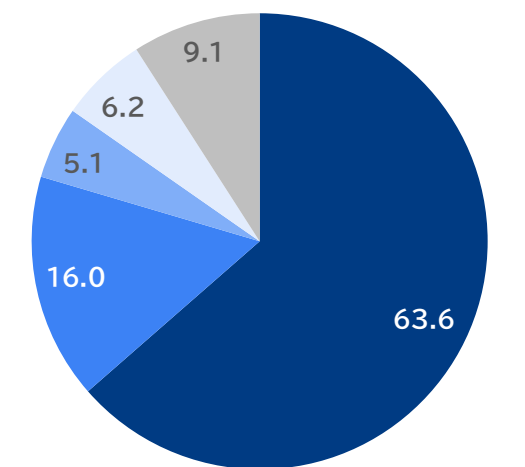
全員回答

Q7 あなたは、現在、住んでいる地域に今後も住み続けたいと考えていますか。当てはまるものをお選びください。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

単位：%

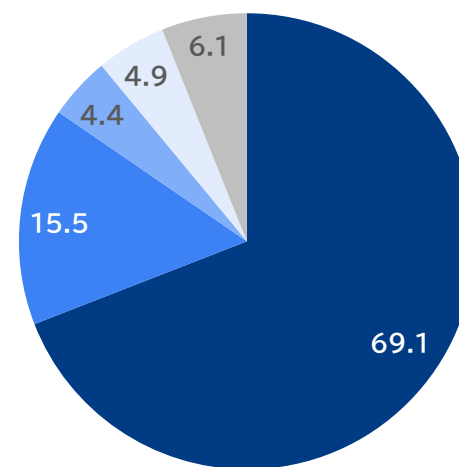


- 現在、住んでいる地域に住み続けたい
- 都内の別の地域へ転居したい
- 近隣県(埼玉県・千葉県・神奈川県)へ転居したい
- 都内・近隣県以外へ転居したい
- 答えたくない

【令和7年度】

n=10,000

単位：%



- 現在、住んでいる地域に住み続けたい***
- 都内の別の地域へ転居したい
- 近隣県(埼玉県・千葉県・神奈川県)へ転居したい*
- 都内・近隣県以外へ転居したい***
- 答えたくない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

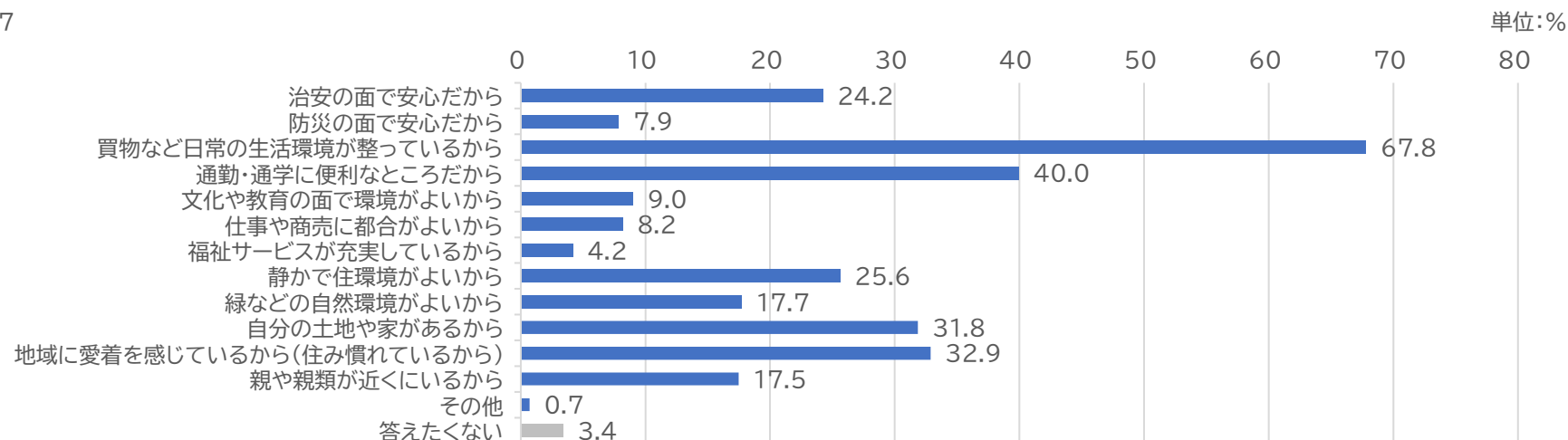
現在住んでいる地域に住み続けたい理由

現在の地域に
住み続けたい人

Q8 現在、住んでいる地域に住み続けたいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

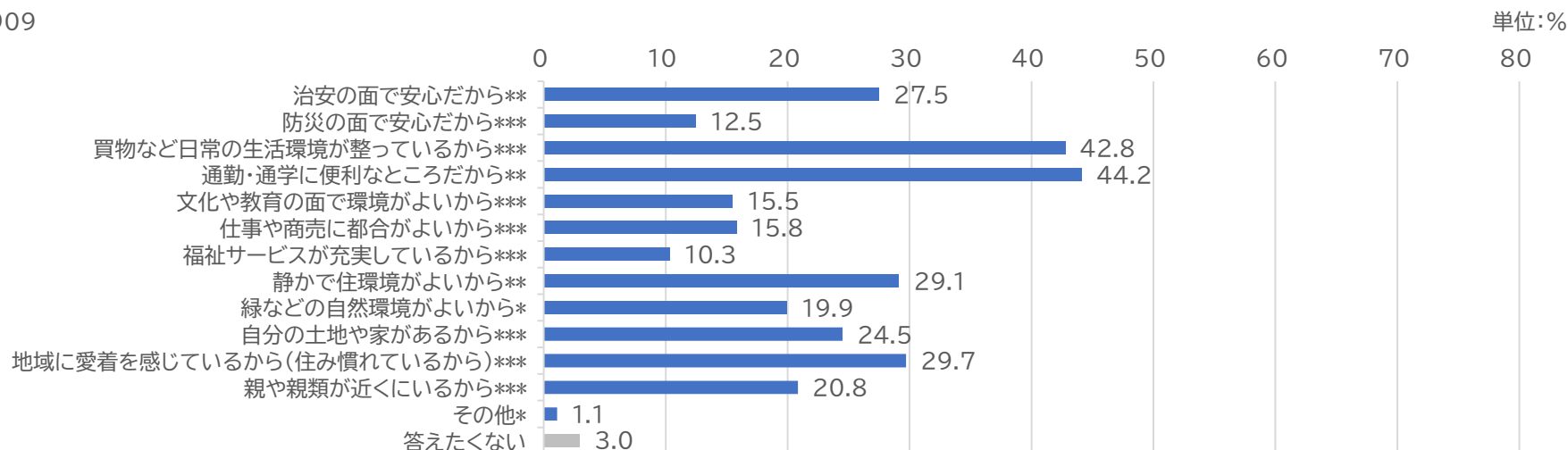
【令和6年度】

n=6,357



【令和7年度】

n=6,909



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

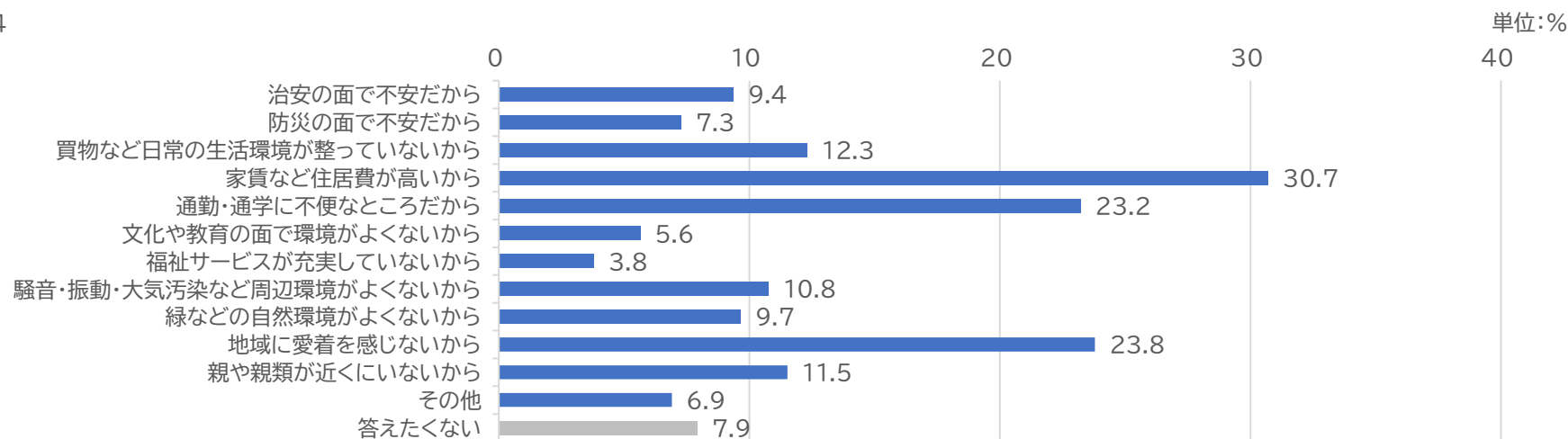
現在住んでいる地域から転居したい理由

現在の地域から
転居したい人

Q9 現在、住んでいる地域から転居したいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

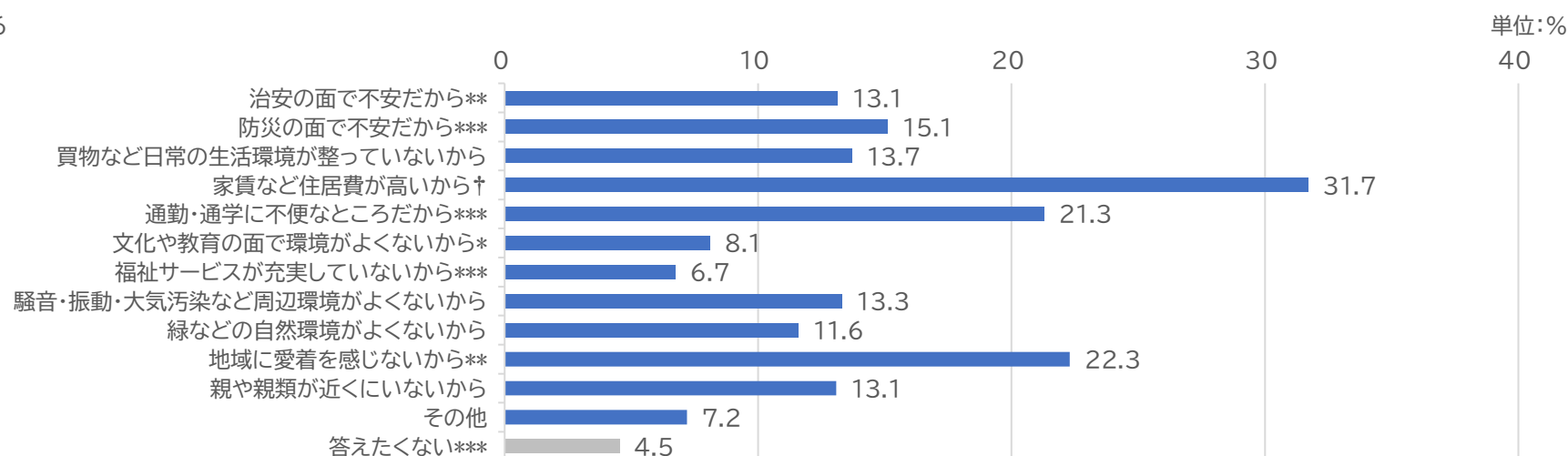
【令和6年度】

n=2,734



【令和7年度】

n=2,486



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

18歳までの居住地

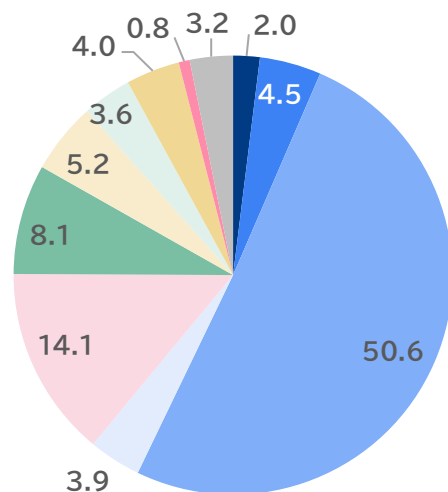
全員回答

Q10 あなたが18歳になるまでの間で最も長く過ごした地域に当てはまるものをお選びください。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

単位:%

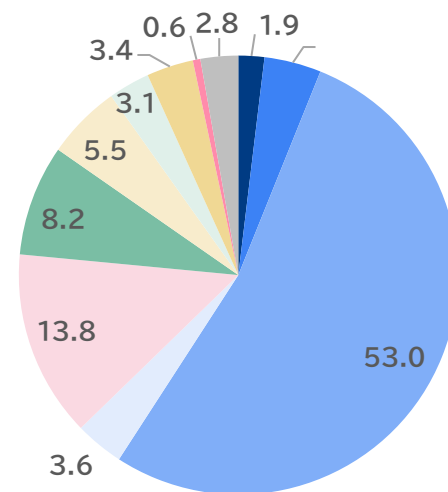


- 北海道地方
- 東北地方(青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島)
- 東京都
- 北関東3県(茨城・栃木・群馬)
- 南関東3県(埼玉・千葉・神奈川)
- 中部地方(山梨・長野・新潟・富山・石川・福井・岐阜・静岡・愛知・三重)
- 近畿地方(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山)
- 中国・四国地方(鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知)
- 九州・沖縄地方(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)
- 国外
- 答えたくない

【令和7年度】

n=10,000

単位:%



- 北海道地方
- 東北地方(青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島)
- 東京都**
- 北関東3県(茨城・栃木・群馬)
- 南関東3県(埼玉・千葉・神奈川)
- 中部地方(山梨・長野・新潟・富山・石川・福井・岐阜・静岡・愛知・三重)
- 近畿地方(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山)
- 中国・四国地方(鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知)†
- 九州・沖縄地方(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)†
- 国外*
- 答えたくない†

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

東京都に移住した年齢

都外からの
移住者

Q11 あなたが東京都に移住した年齢をお答えください。

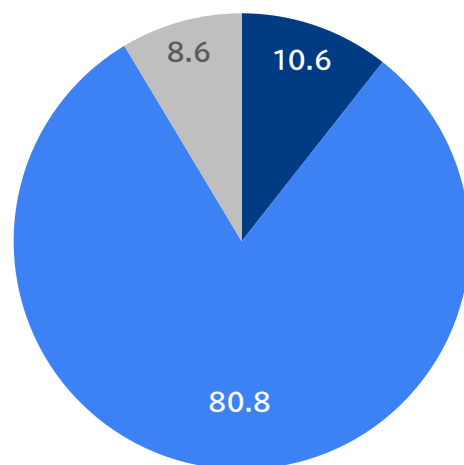
(18歳以降も、都内外の移動を複数回されている場合は、18歳以降初めて移住した年齢をお答えください。)(SA)

【令和6年度】

【令和7年度】

n=4,617

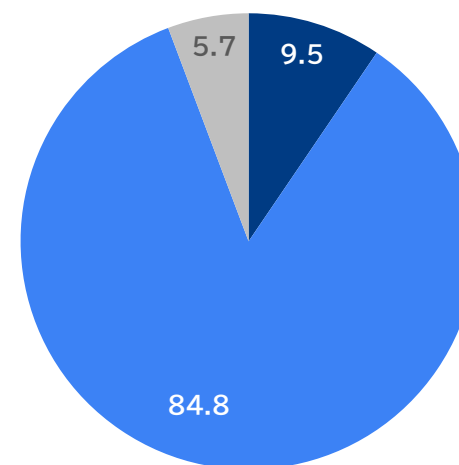
単位：%



■17歳以前 ■18歳以降 ■答えたくない

n=4,419

単位：%



■17歳以前† ■18歳以降*** ■答えたくない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

東京都に移住した理由【令和7年度新規設問】

都外からの
移住者

Q12 あなたが東京都に移住した理由をお答えください。(SA)

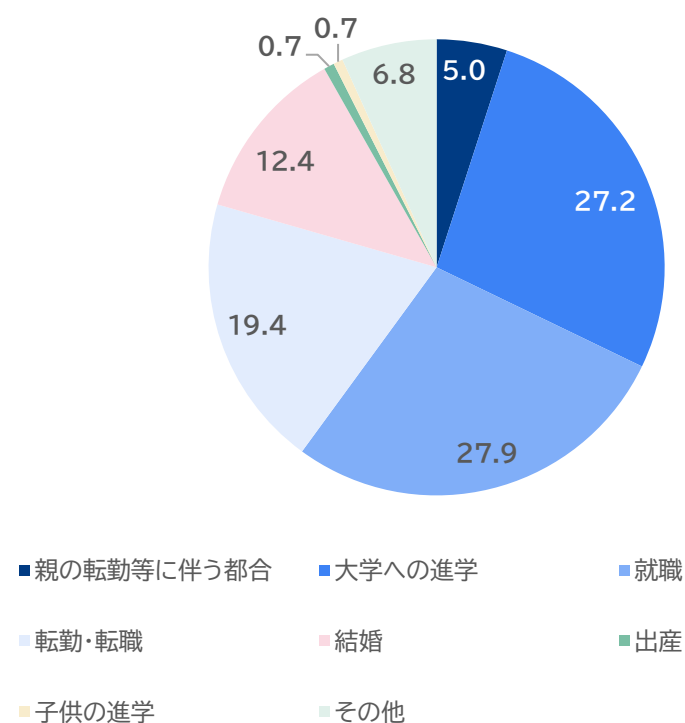
【令和6年度】

令和6年度調査 該当設問なし

【令和7年度】

n=4,419

単位：%



職業(配偶者)

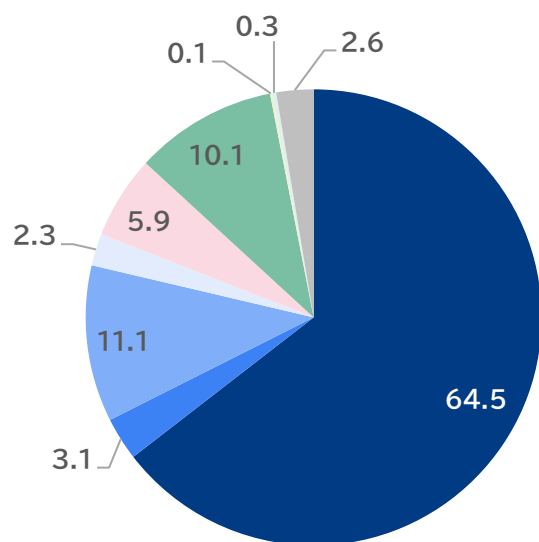
既婚者

Q13 今のあなたの配偶者(パートナー)の状況に当てはまるものをお選びください。(SA)

【令和6年度】

n=5,096

単位:%

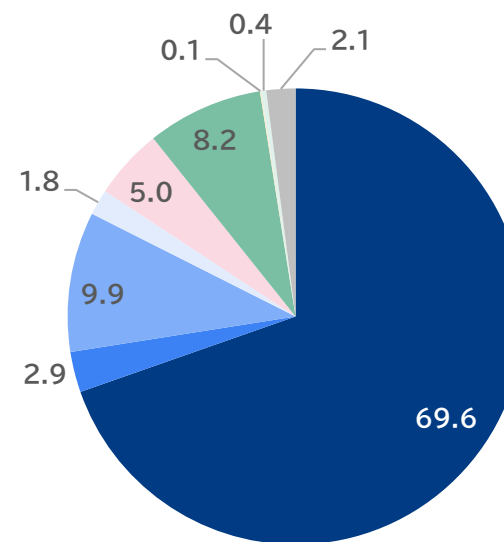


- 正規の社員・職員
- パート・アルバイト
- 派遣・嘱託・契約社員
- 会社役員・その他法人団体の役員
- 自営業主・家族従業者・内職
- 無職・家事
- 学生
- その他
- 答えたくない

【令和7年度】

n=5,156

単位:%



- 正規の社員・職員***
- パート・アルバイト†
- 派遣・嘱託・契約社員
- 会社役員・その他法人団体の役員
- 自営業主・家族従業者・内職†
- 無職・家事**
- 学生
- その他
- 答えたくない†

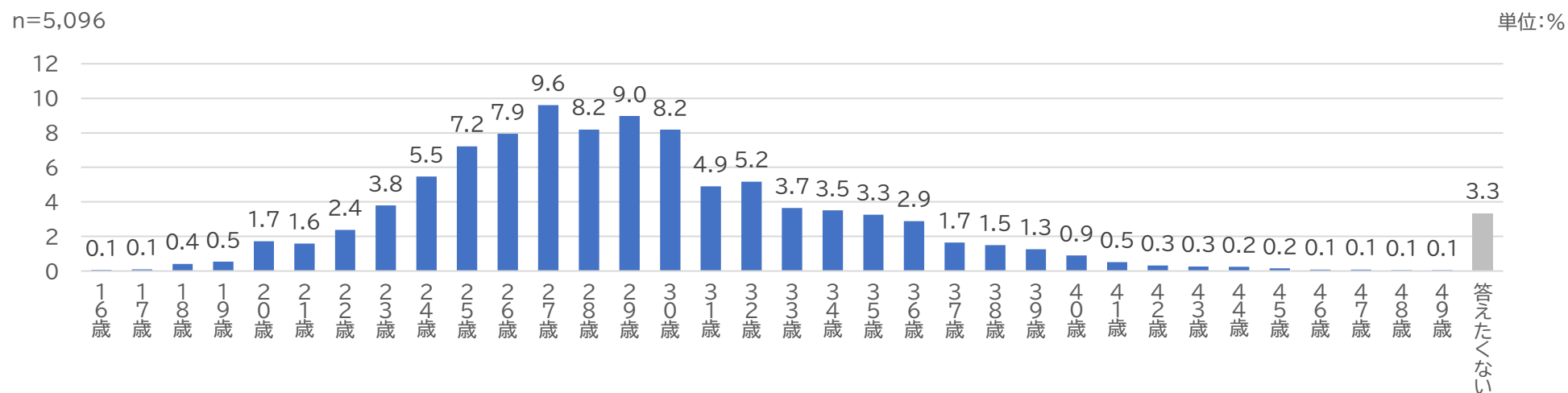
注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

初婚年齢

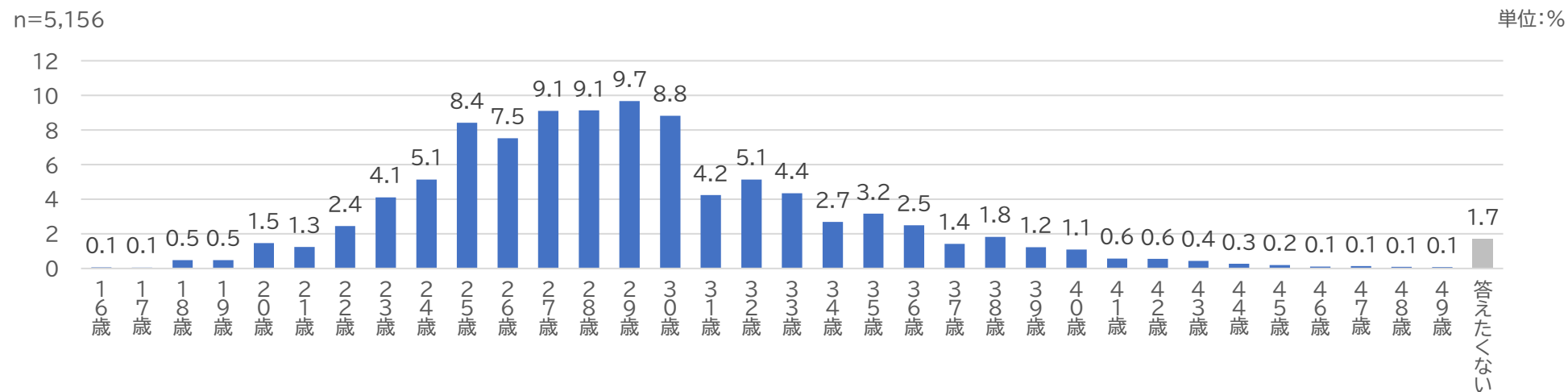
既婚者

Q14 あなたが最初に結婚した時の年齢をお答えください。(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)(SA)

【令和6年度】



【令和7年度】

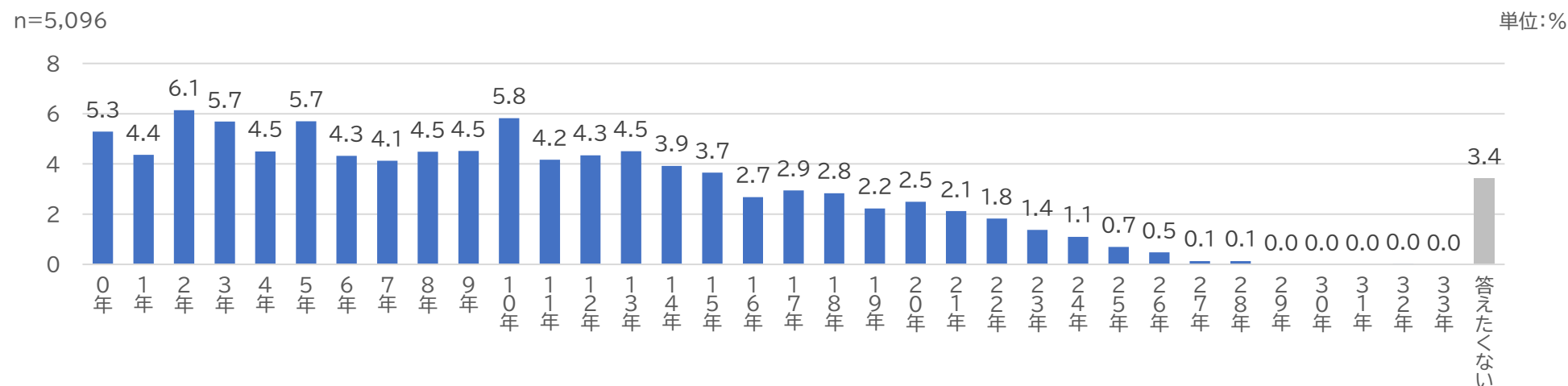


結婚年数

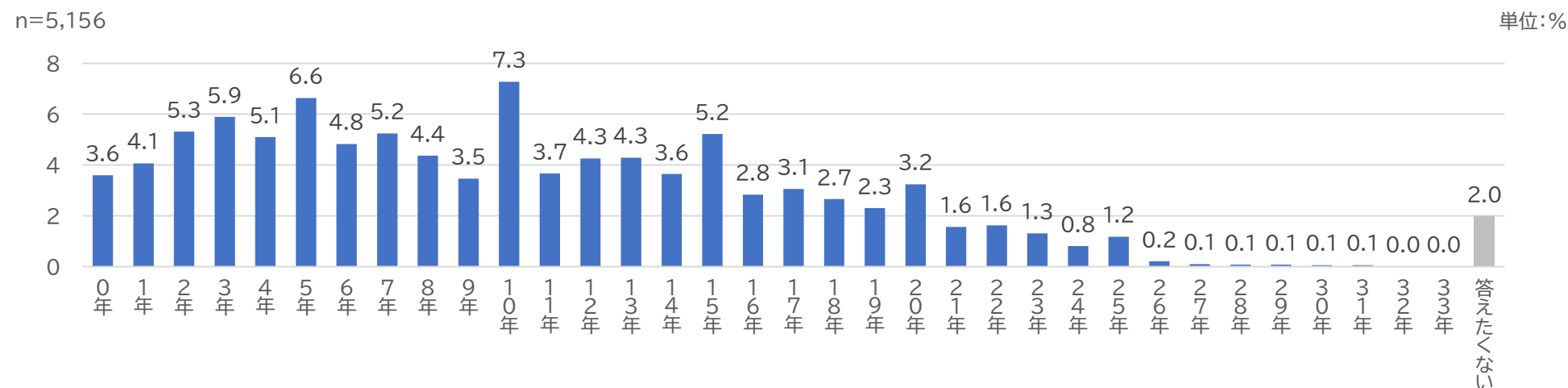
既婚者

Q15 現在の配偶者(パートナー)と結婚してからの経過年数をお答えください。(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)
(1年未満の方は「0年」と回答してください。)(SA)

【令和6年度】



【令和7年度】

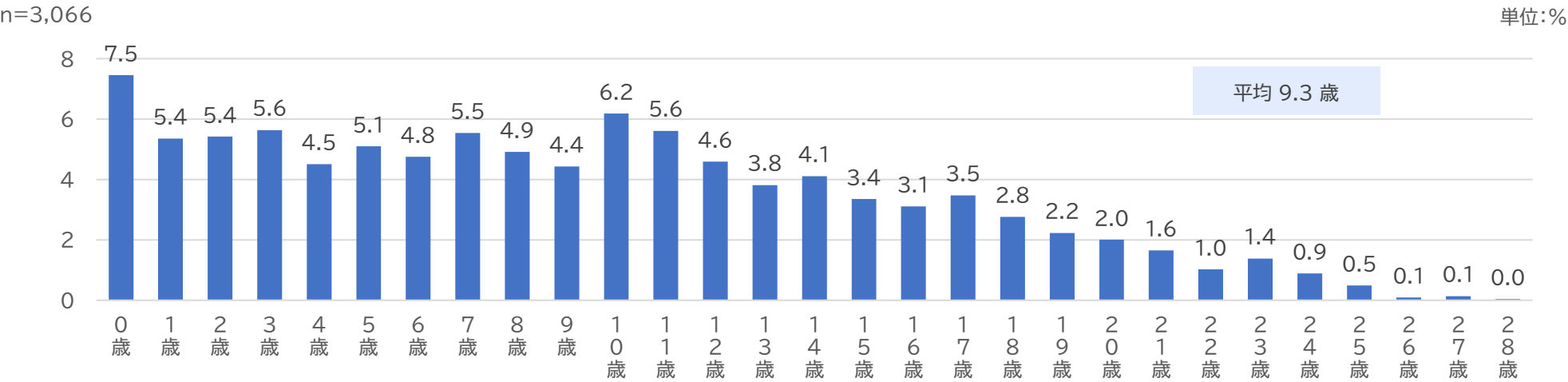


子供の年齢(第1子)

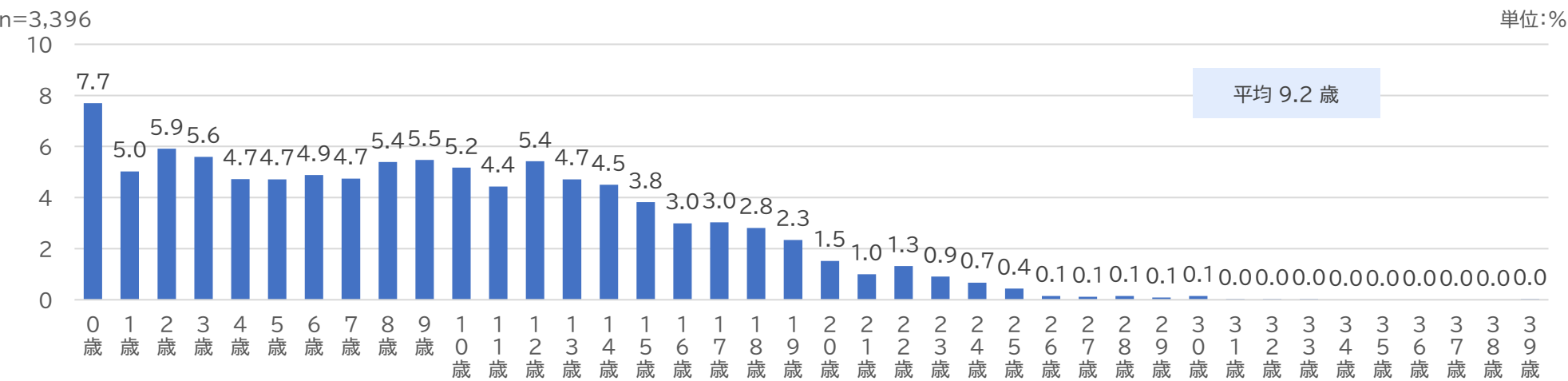
子供がいる人

Q17_1 現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。(4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。)
(現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。)

【令和6年度】



【令和7年度】



子供の年齢(第2子)

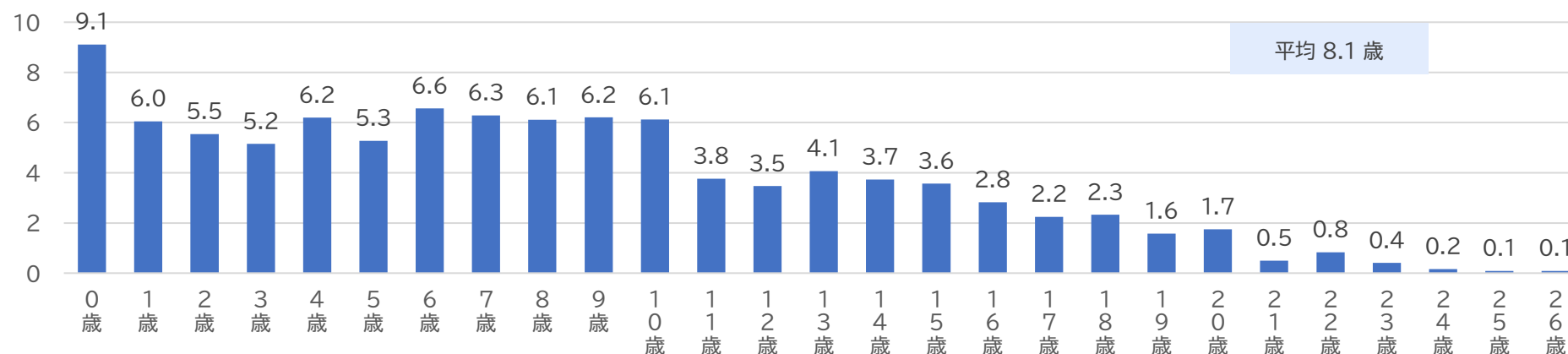
子供がいる人

Q17_2 現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。(4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。)
(現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。)

【令和6年度】

n=1,644

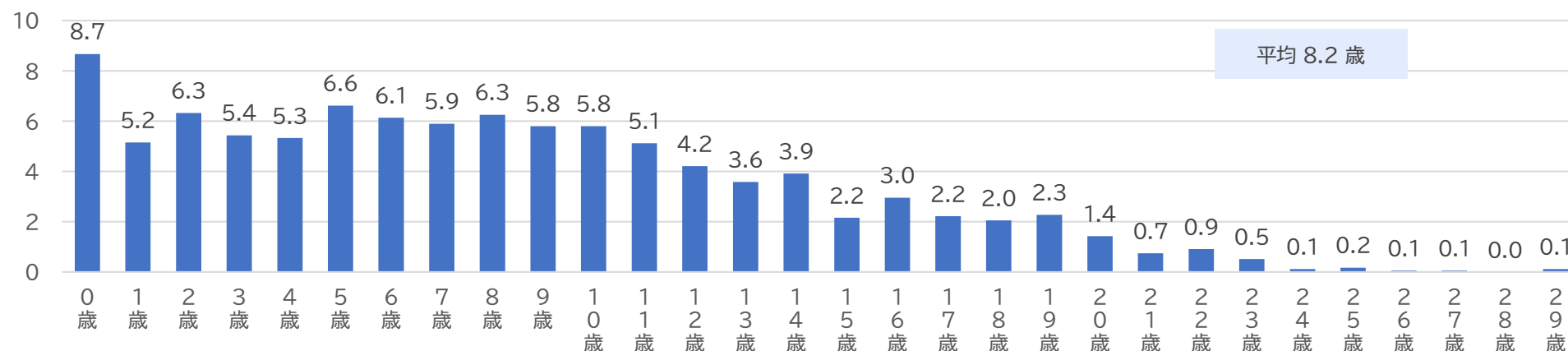
単位:%



【令和7年度】

n=1,747

単位:%

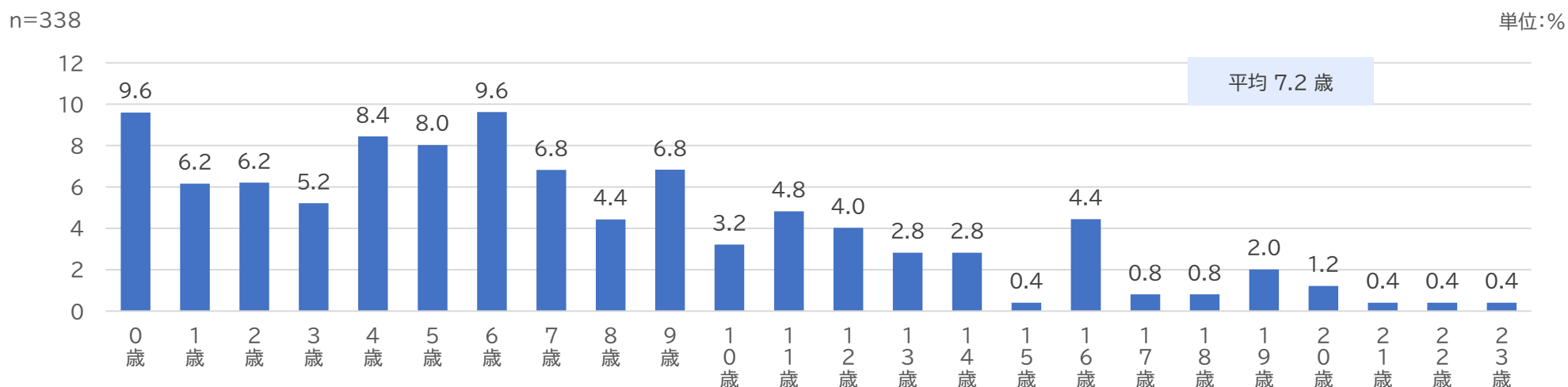


子供の年齢(第3子)

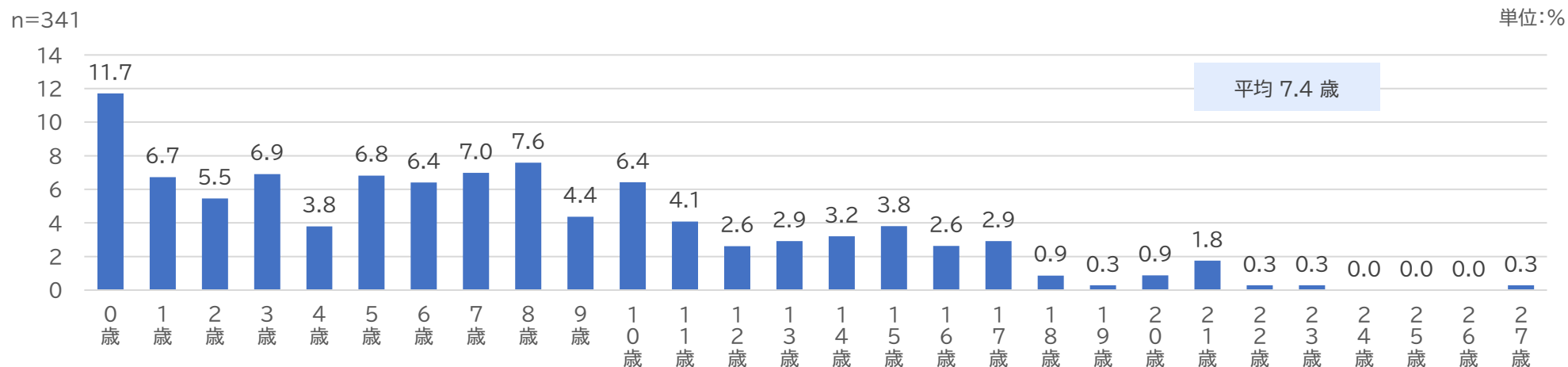
子供がいる人

Q17_3 現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。(4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。)
(現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。)

【令和6年度】



【令和7年度】



第1子出生時の自分の年齢

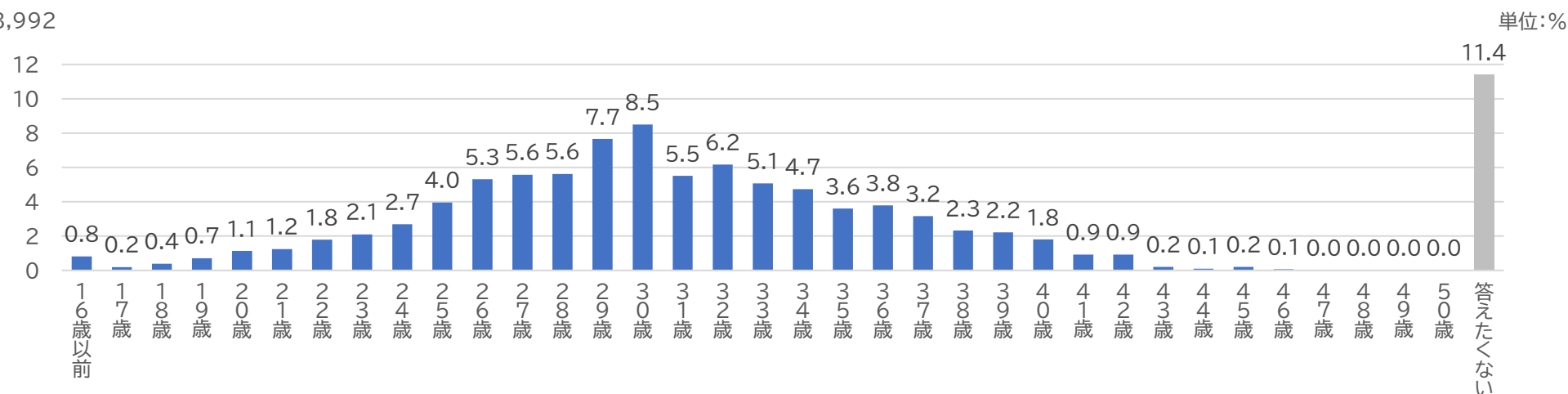
子供がいる人

Q18 1人目のお子さんが生まれた時のあなたの年齢をお答えください。(SA)

(現在、1人目のお子さんをご自身又はパートナーが妊娠中の方は、出産予定日時点の年齢をお答えください。)

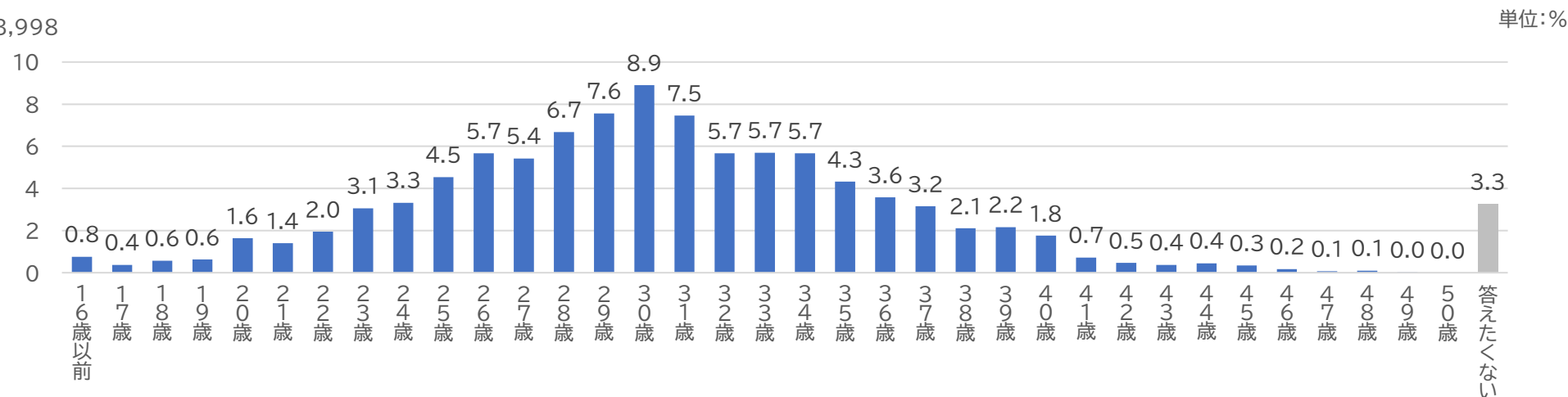
【令和6年度】

n=3,992



【令和7年度】

n=3,998



子供を持つことに対する考え方【令和7年度新規設問】

子供がいない人

Q19 あなたの子供を持つことに対するお考えについて最も近いものをお選びください。(SA)

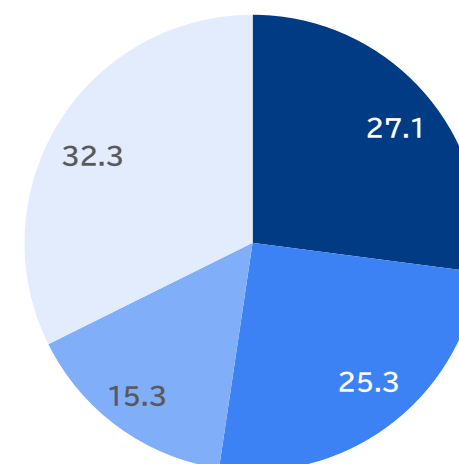
【令和6年度】

【令和7年度】

n=5,884

単位:%

令和6年度調査 該当設問なし



- いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう
- いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう
- 子供が欲しいとは思っていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう
- 子供が欲しいとは思っていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう

未婚者における希望の子供の数

未婚者

Q20 あなたにとって、将来的に希望する子供の数は何人ですか。

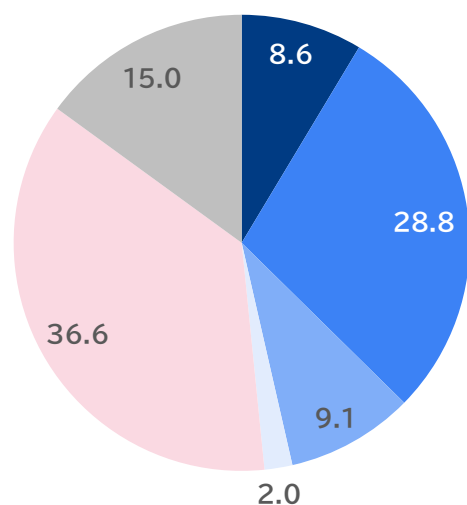
(経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)(SA)

【令和6年度】

【令和7年度】

n=4,904

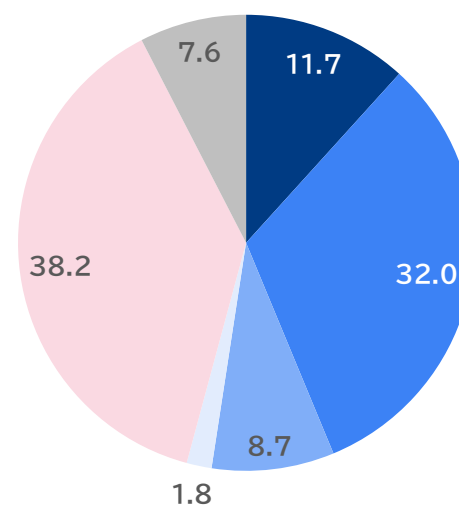
単位:%



■1人 ■2人 ■3人 ■4人以上 ■子供を欲しいとは思わない ■答えたくない

n=4,844

単位:%



■1人*** ■2人*** ■3人 ■4人以上 ■子供を欲しいとは思わない ■答えたくない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

既婚者における理想の子供の数

既婚者

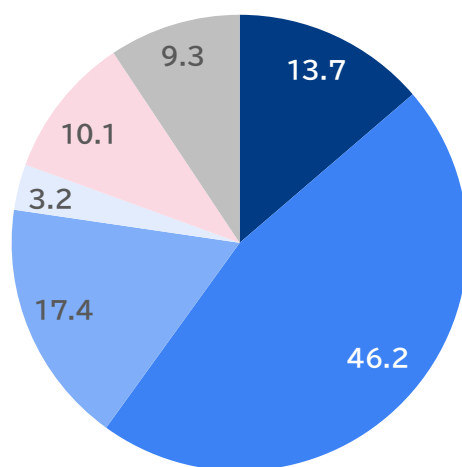
Q21 あなた方ご夫婦にとっての理想的な子供の数は何人ですか。(ここでの「夫婦」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)
(経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)(SA)

【令和6年度】

【令和7年度】

n=5,096

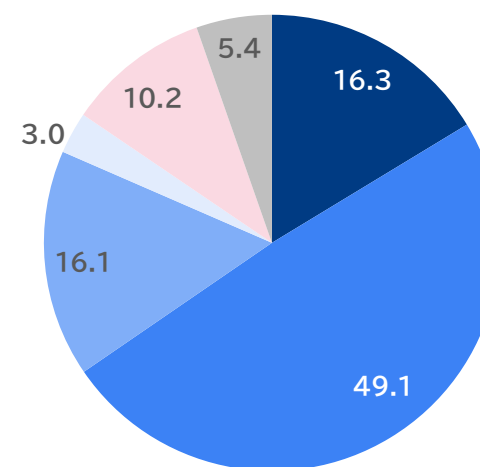
単位:%



■1人 ■2人 ■3人 ■4人以上 ■子供を欲しいとは思わない ■答えたくない

n=5,156

単位:%



■1人*** ■2人** ■3人† ■4人以上 ■子供を欲しいとは思わない ■答えたくない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

既婚者における予定の子供の数

既婚者

Q22 あなた方ご夫婦にとっての予定の子供の数は何人ですか。(ここでの「夫婦」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)

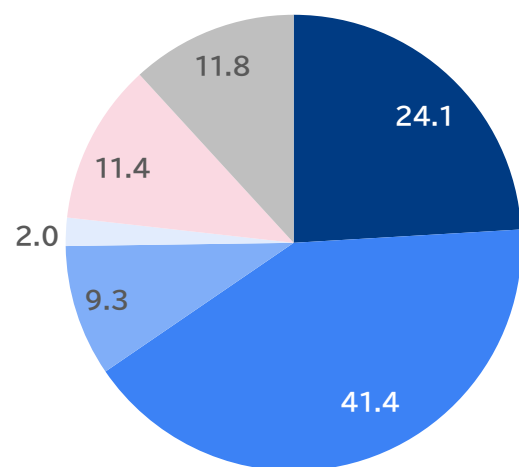
(現実的に子供を何人育てようと考えているかをお答えください。)(SA)

【令和6年度】

【令和7年度】

n=5,096

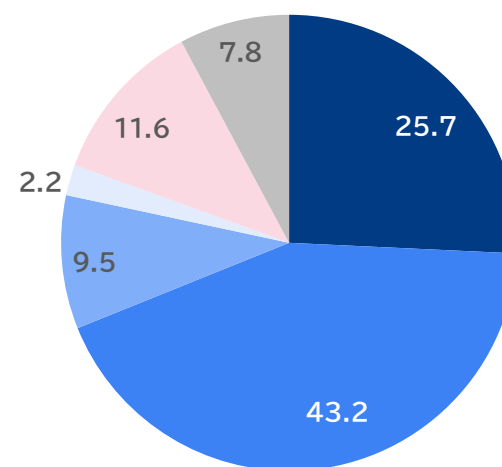
単位: %



- 1人
- 2人
- 3人
- 4人以上
- 子供を欲しいとは思わない／子供を持つ予定はない
- 答えたくない

n=5,156

単位: %



- 1人†
- 2人†
- 3人
- 4人以上
- 子供を欲しいとは思わない／子供を持つ予定はない
- 答えたくない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

子供を欲しい理由

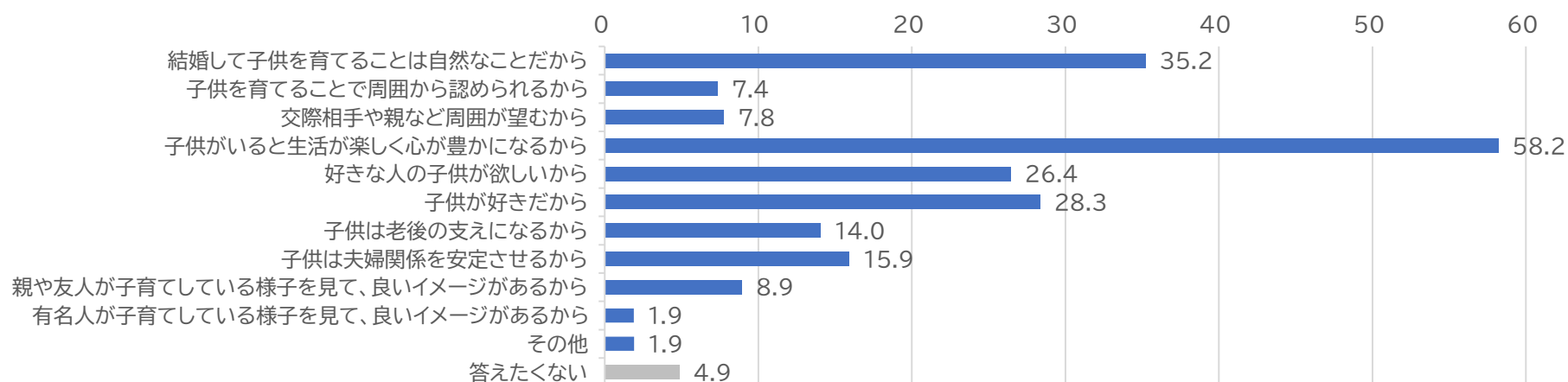
子供を
望んでいる人

Q23 予定の(希望する)子供の数を1人以上とお考えになる理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

【令和6年度】

n=6,286

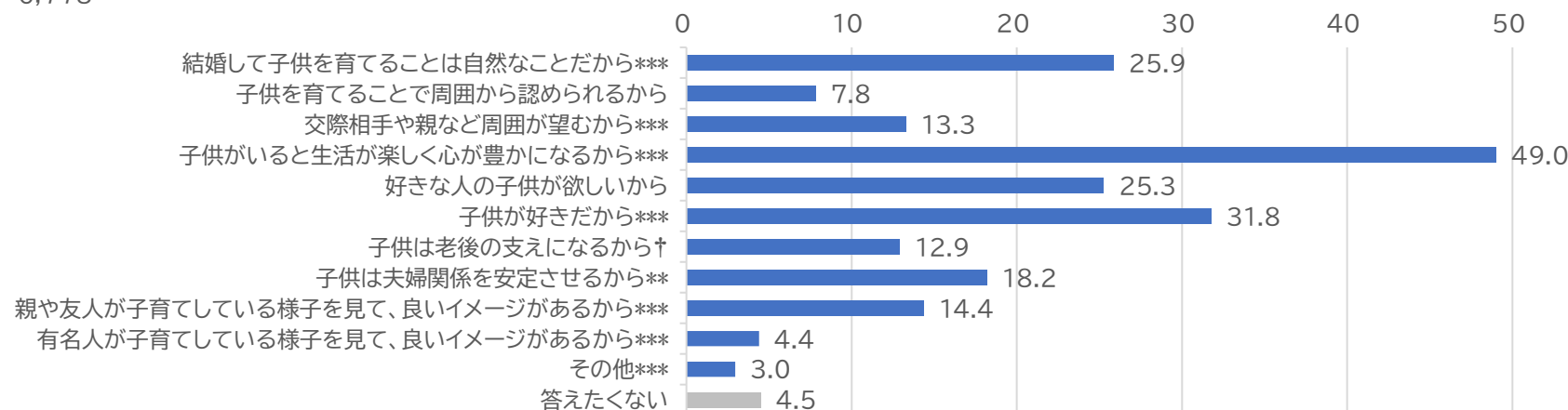
単位:%



【令和7年度】

n=6,778

単位:%



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

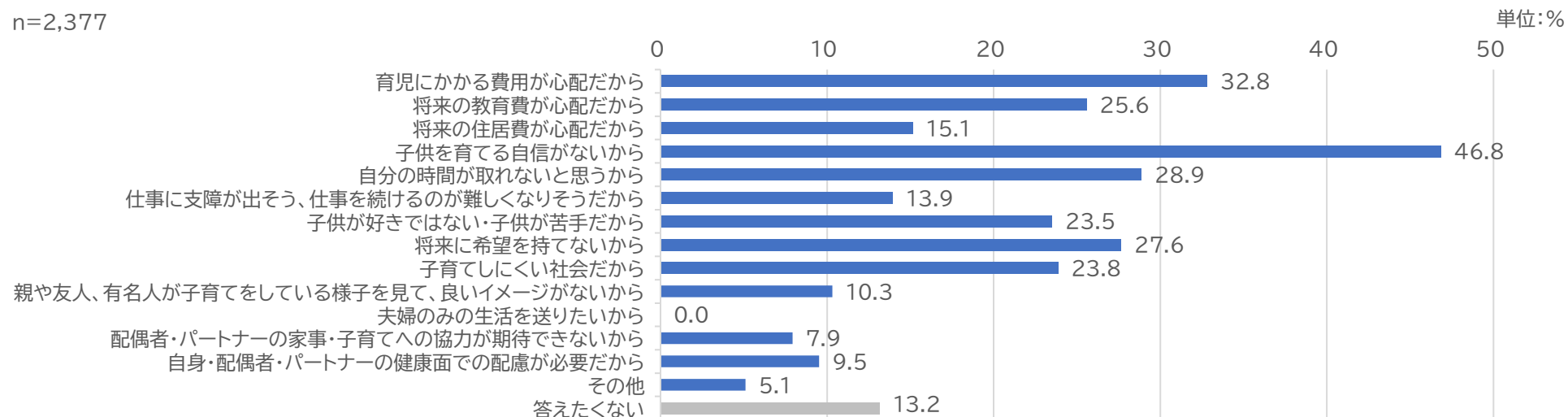
子供を欲しいと思わない理由

子供を
望まない人

Q24 子供を欲しいとは思わない理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

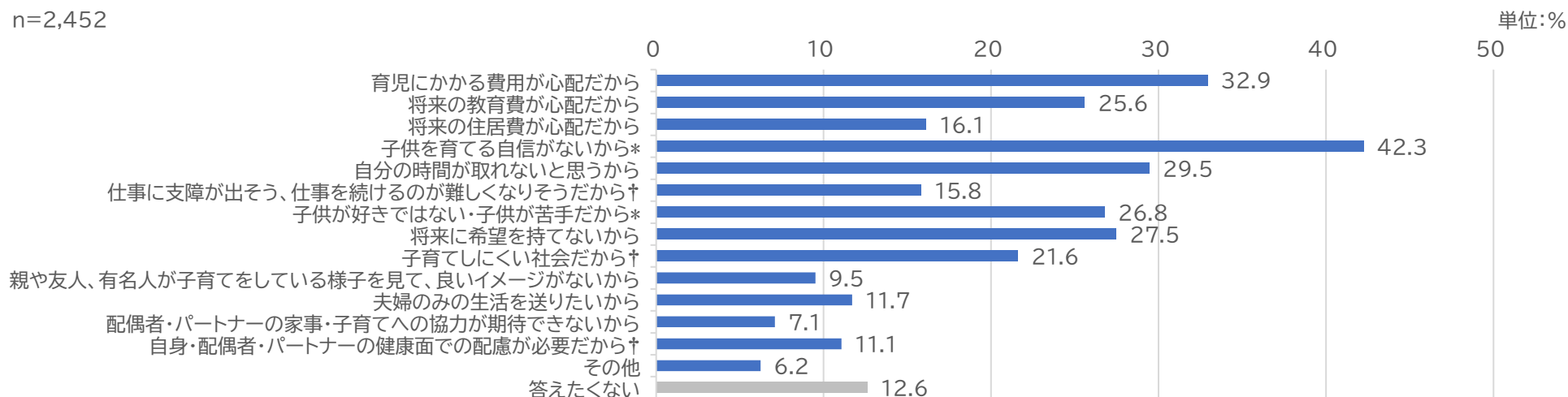
【令和6年度】

n=2,377



【令和7年度】

n=2,452



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

予定の子供の数が理想より少ない理由

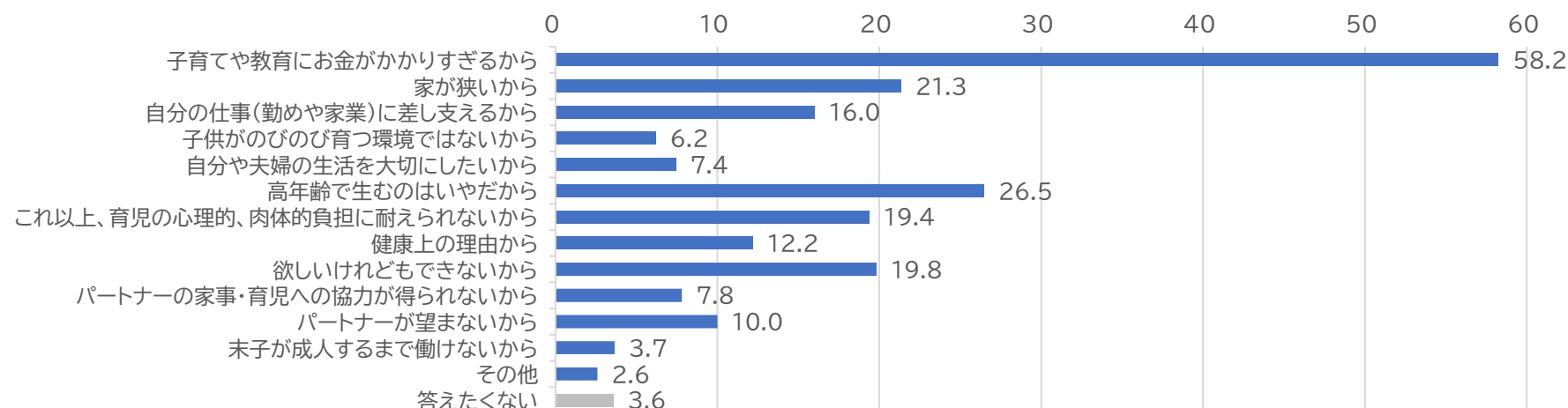
予定の子供の数が
理想より少ない人

Q25 予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)

【令和6年度】

n=1,132

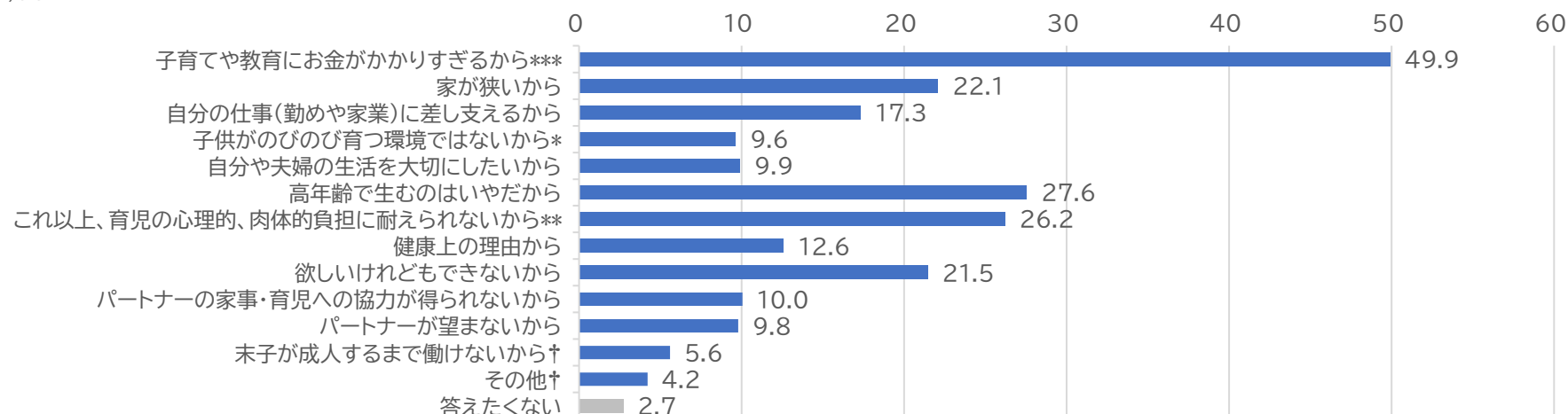
単位：%



【令和7年度】

n=1,061

単位：%



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

結婚に対する意向

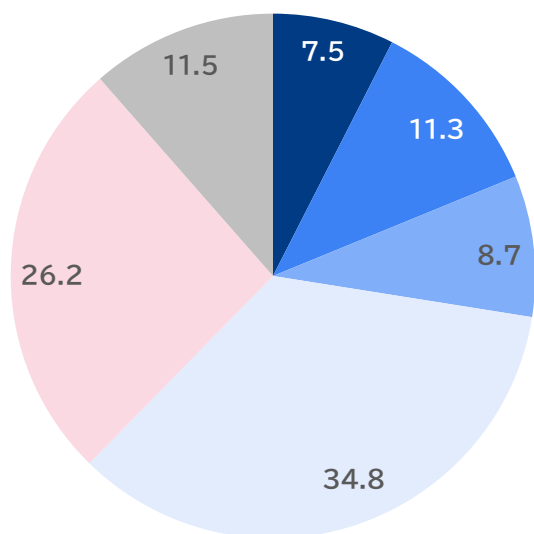
未婚者

Q26 あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)(SA)

【令和6年度】

n=4,904

単位：%

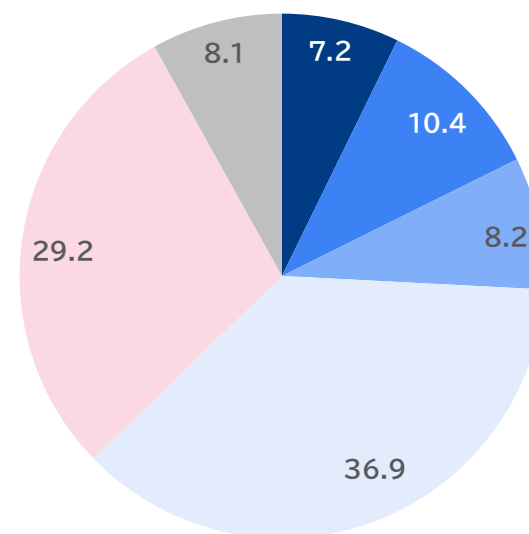


- 1年以内に結婚したい
- 3年以内に結婚したい
- 5年以内に結婚したい
- 時期は考えていないが、いずれは結婚したい
- 結婚するつもりはない
- 答えたくない

【令和7年度】

n=4,844

単位：%



- 1年以内に結婚したい
- 3年以内に結婚したい
- 5年以内に結婚したい
- 時期は考えていないが、いずれは結婚したい*
- 結婚するつもりはない**
- 答えたくない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

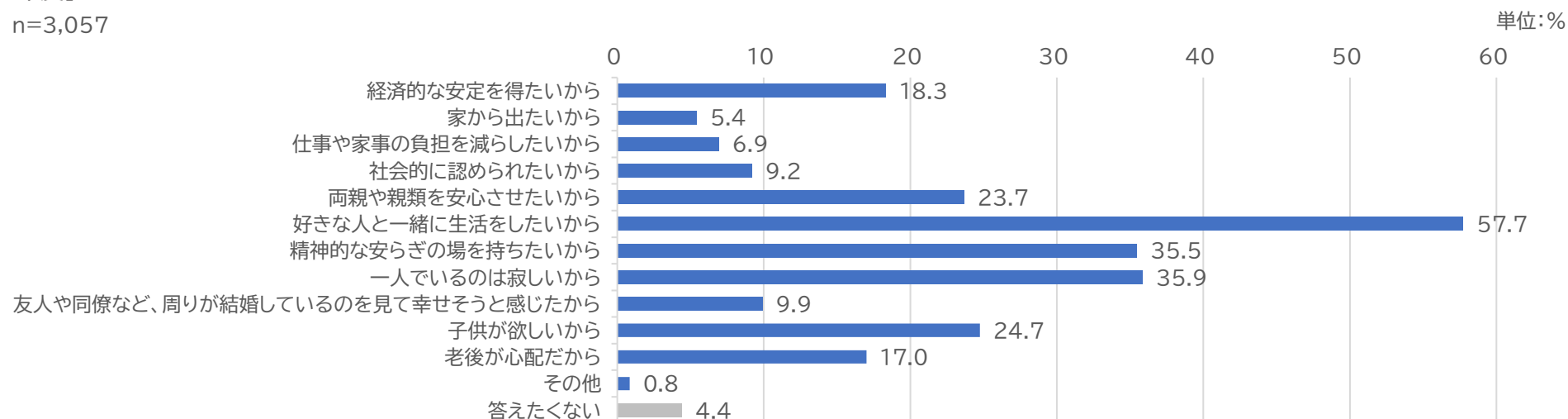
結婚したい理由

未婚者・
結婚願望あり

Q27 結婚したいと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

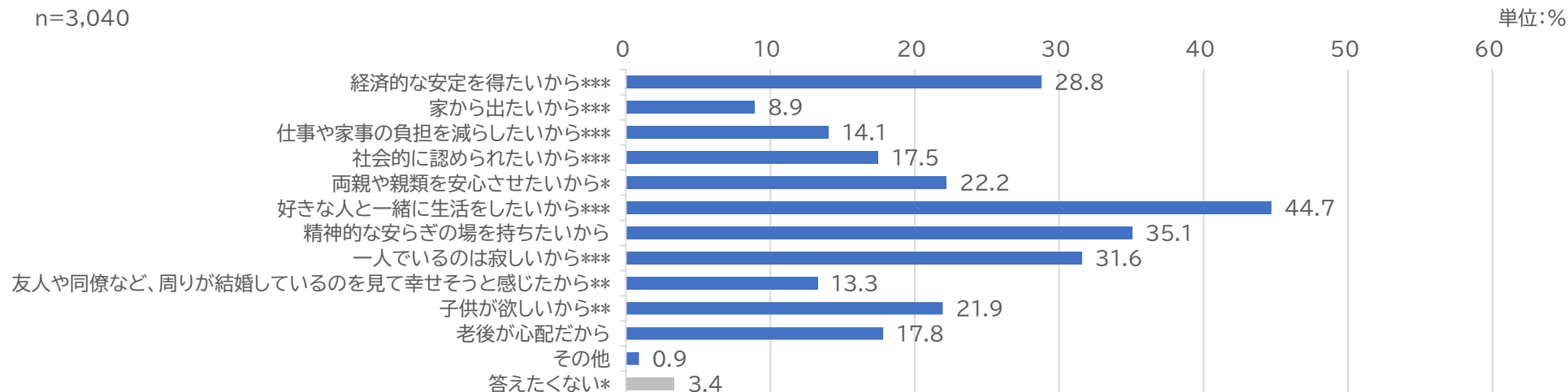
【令和6年度】

n=3,057



【令和7年度】

n=3,040



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

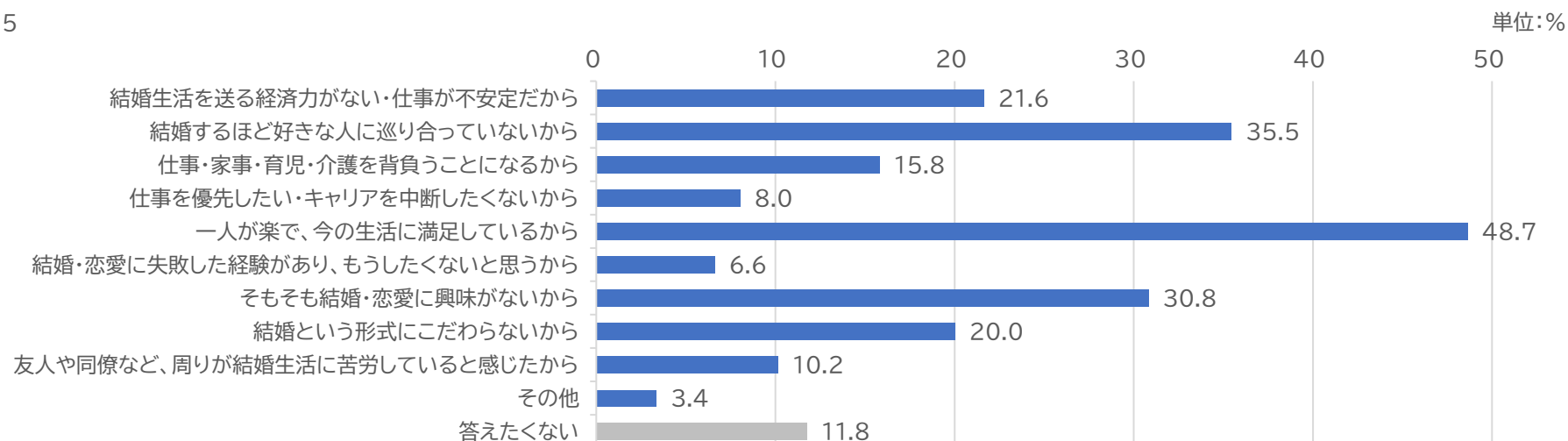
結婚するつもりがない理由

未婚者・
結婚願望なし

Q28 結婚するつもりはないと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

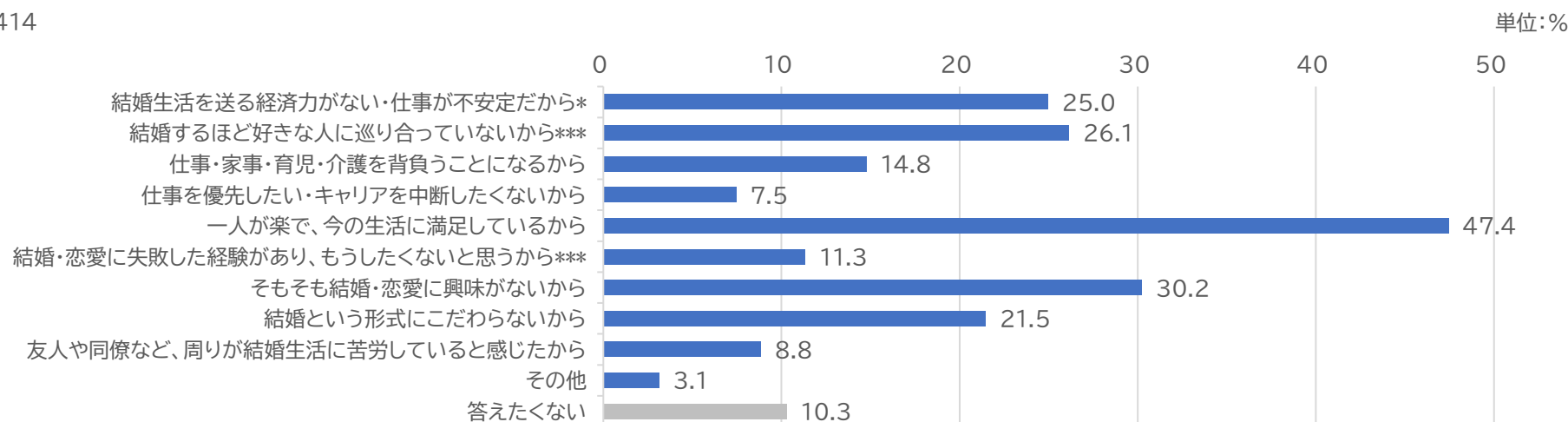
【令和6年度】

n=1,285



【令和7年度】

n=1,414



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

結婚に対する考え方【令和7年度新規設問】

未婚者

Q29 あなたの結婚に対するお考えについて最も近いものをお選びください。(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)(SA)

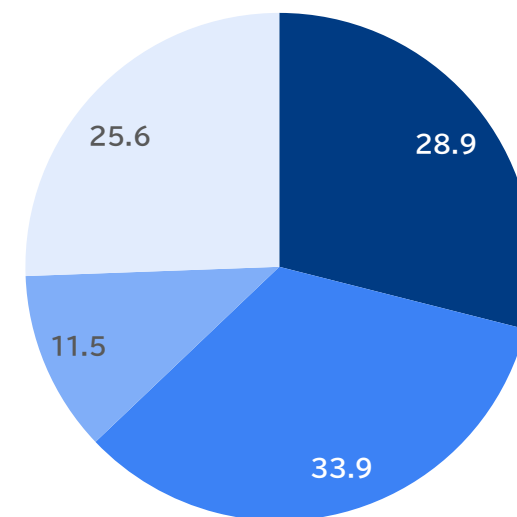
【令和6年度】

【令和7年度】

n=4,844

単位：%

令和6年度調査 該当設問なし



- いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう
- いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう
- 結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう
- 結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう

交際経験

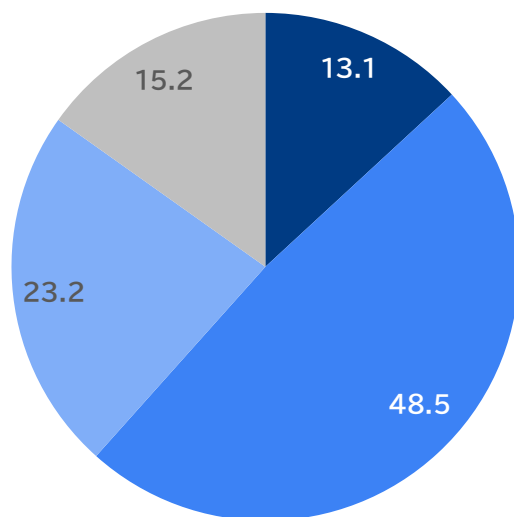
未婚者

Q30 あなたの交際経験(恋人との交際)として当てはまるものをお選びください。(SA)

【令和6年度】

n=4,904

単位：%



■ 1人と交際した経験がある

■ 複数人と交際した経験がある

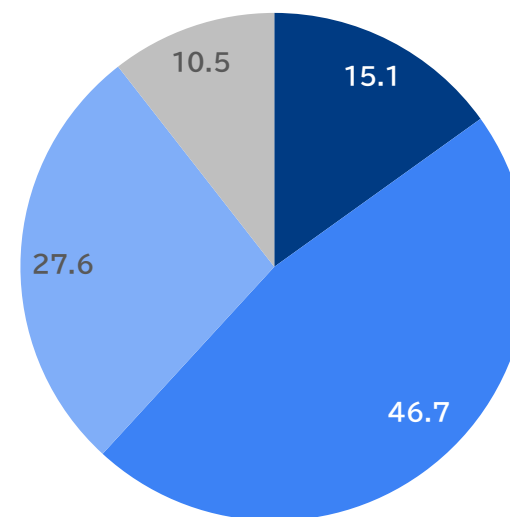
■ 交際したことがない

■ 回答たくない

【令和7年度】

n=4,844

単位：%



■ 1人と交際した経験がある**

■ 複数人と交際した経験がある†

■ 交際したことがない***

■ 回答たくない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

交際意欲

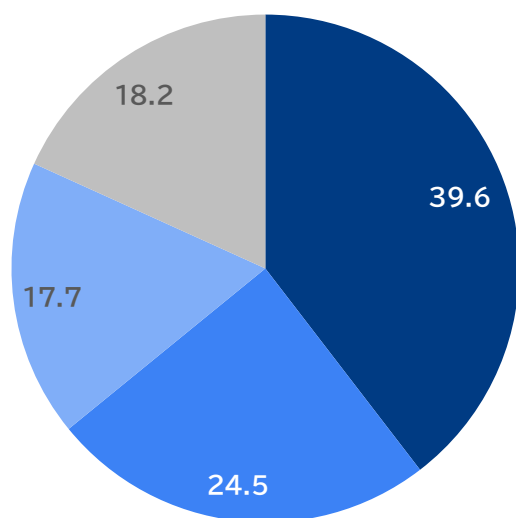
未婚者

Q31 あなたは恋人との交際を望んでいますか。(SA)

【令和6年度】

n=4,904

単位：%

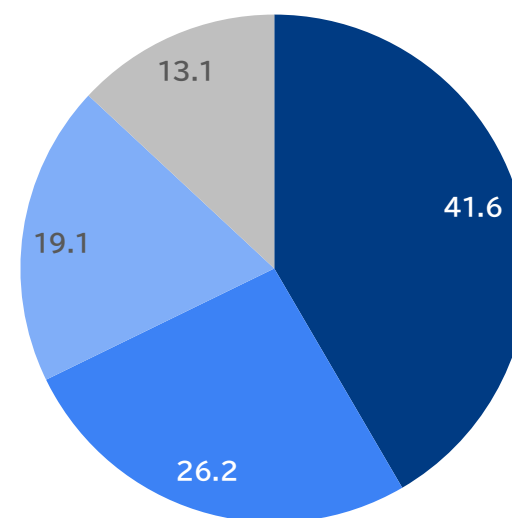


■ 交際を望んでいる ■ 交際を望んでいない ■ 現在交際中 ■ 答えたくない

【令和7年度】

n=4,844

単位：%



■ 交際を望んでいる† ■ 交際を望んでいない† ■ 現在交際中† ■ 答えたくない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

配偶者・パートナーと知り合ったきっかけ【令和7年度新規設問】

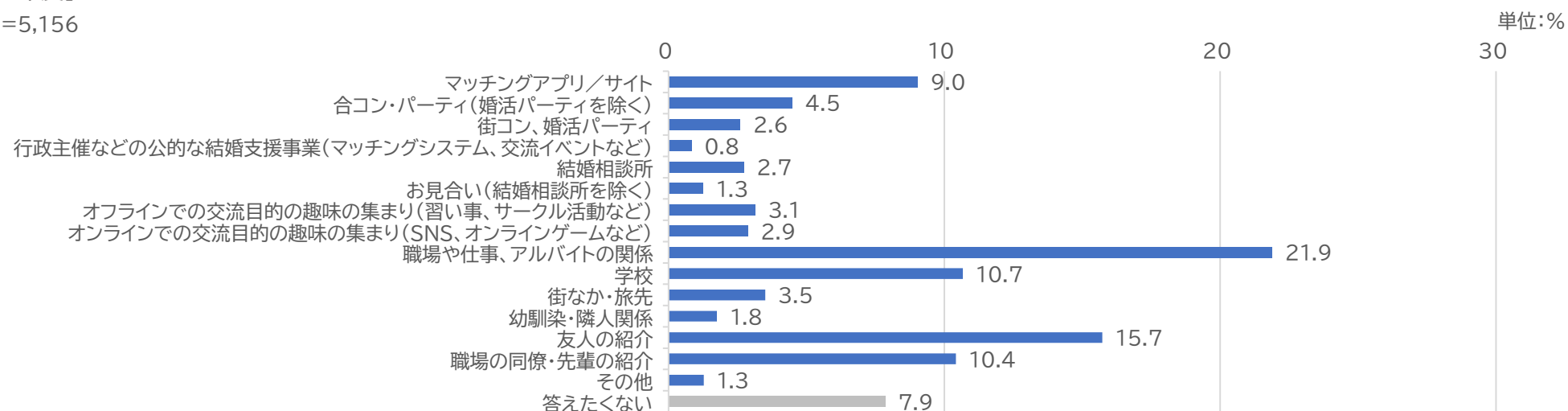
Q32 配偶者・パートナーとどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。(SA)

【令和6年度】

令和6年度調査 該当設問なし

【令和7年度】

n=5,156



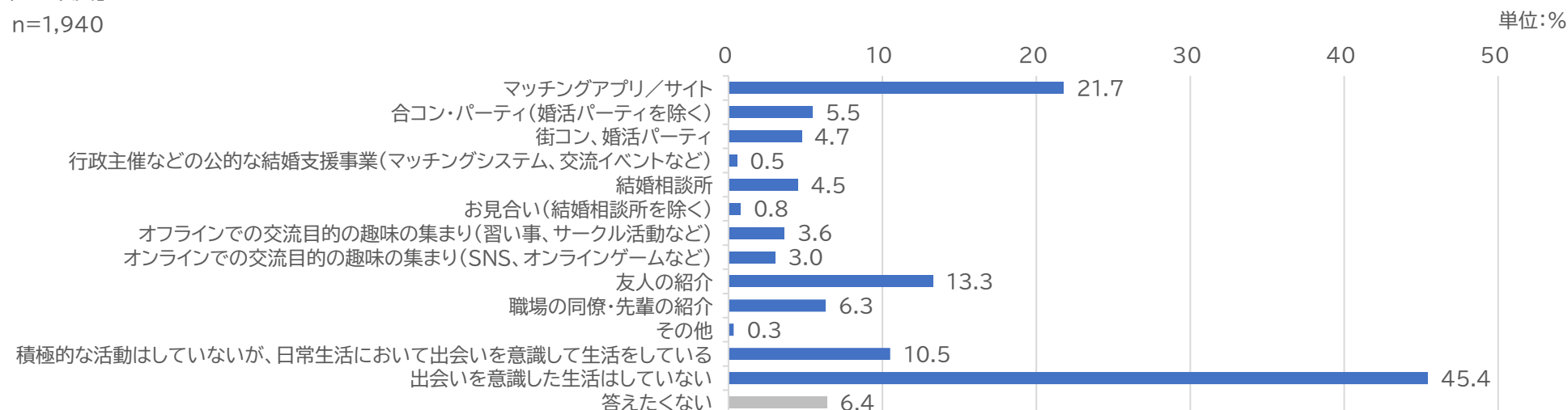
交際、結婚に向けた活動の実施状況

未婚者・
交際希望あり

Q33 現在、結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていますか。行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。(MA)

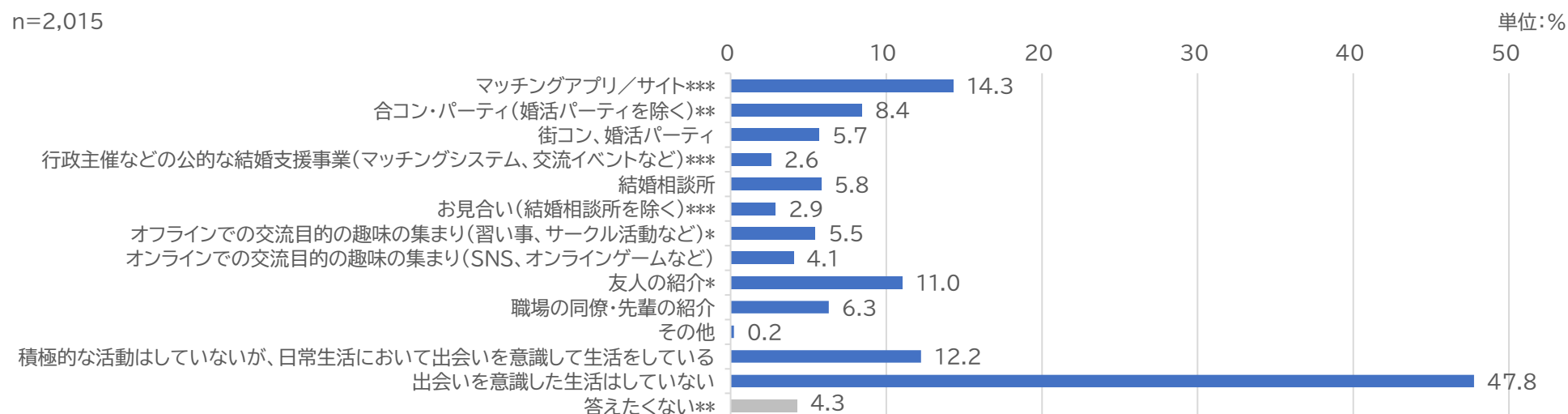
【令和6年度】

n=1,940



【令和7年度】

n=2,015



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

交際、結婚に向けた活動を通じた出会い

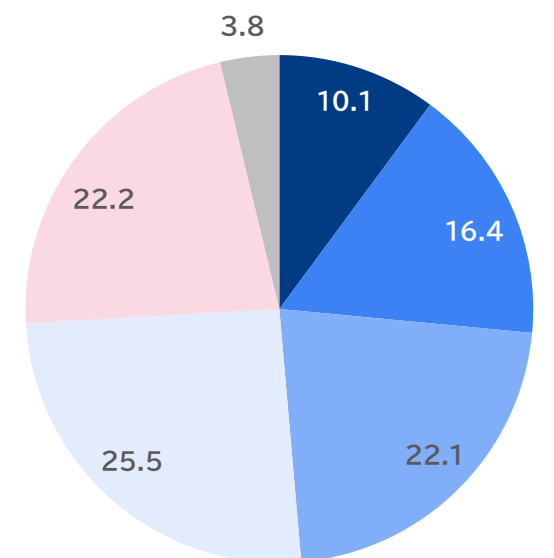
未婚者・婚活等
している人

Q34 現在実施している活動を通して、交際相手となりうる人との出会いはありましたか。(SA)

【令和6年度】

n=731

単位：%

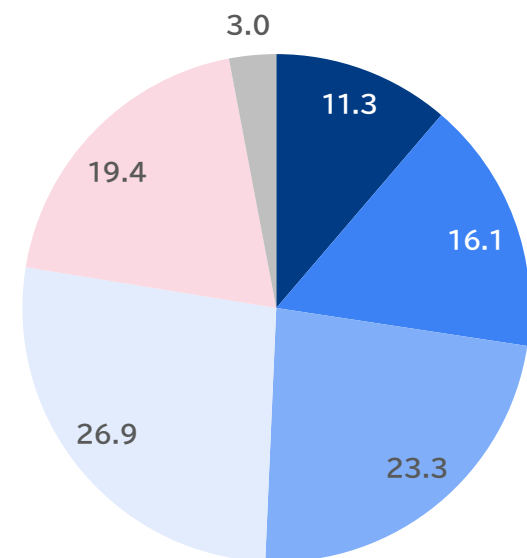


- かなりある(月数人と出会えている)
- ある(月1-2人と出会えている)
- たまにある(2-3カ月に1人と出会えている)
- そこまで無い(半年に1人程度しか出会えていない)
- 全く無い
- 答えたくない

【令和7年度】

n=720

単位：%



- かなりある(月数人と出会えている)
- ある(月1-2人と出会えている)
- たまにある(2-3カ月に1人と出会えている)
- そこまで無い(半年に1人程度しか出会えていない)
- 全く無い
- 答えたくない

注) χ^2 乗検定の結果において有意差が確認できなかったため、残差分析については実施していない。

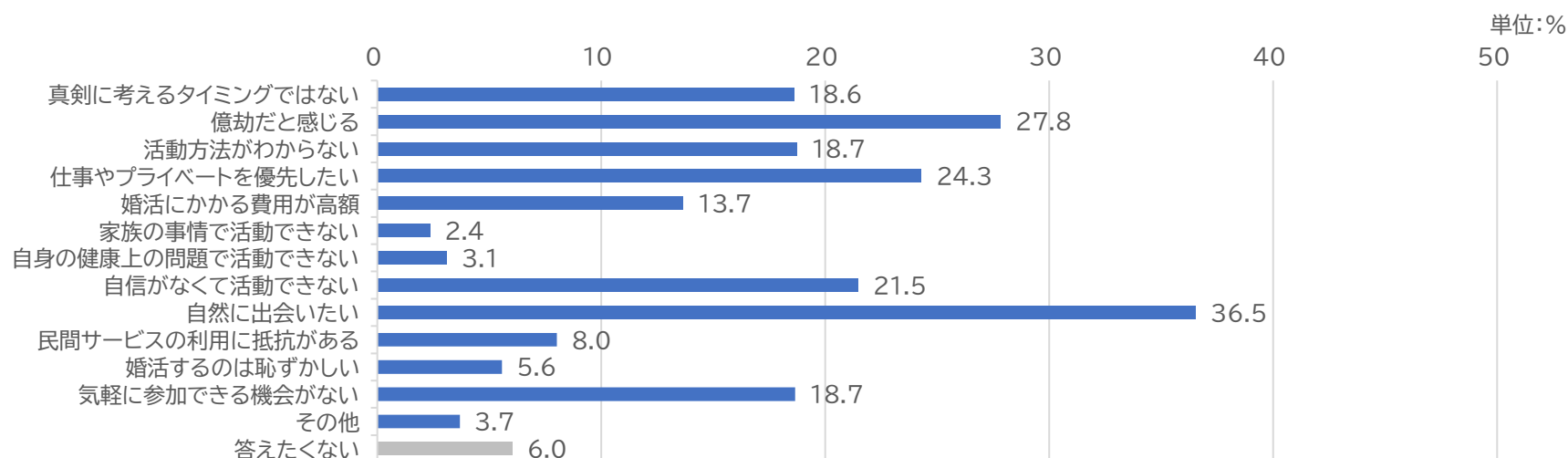
交際、結婚に向けた活動をしていない理由

未婚者・婚活等
していない人

Q35 結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていない理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)

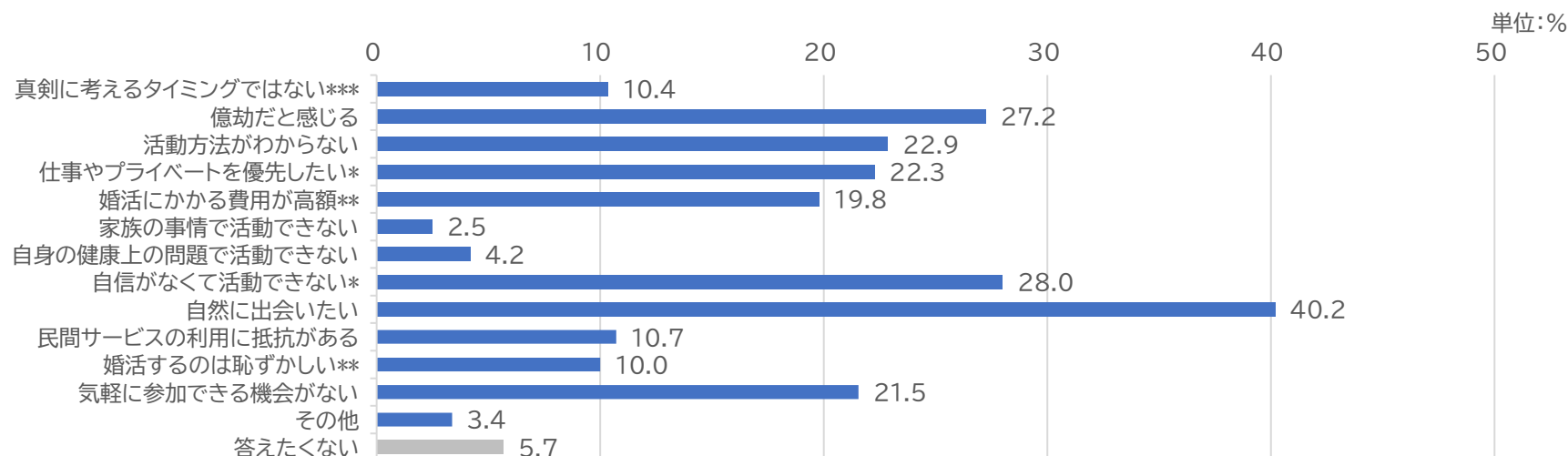
【令和6年度】

n=1,086



【令和7年度】

n=1,209



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

東京都は婚活しやすい環境か

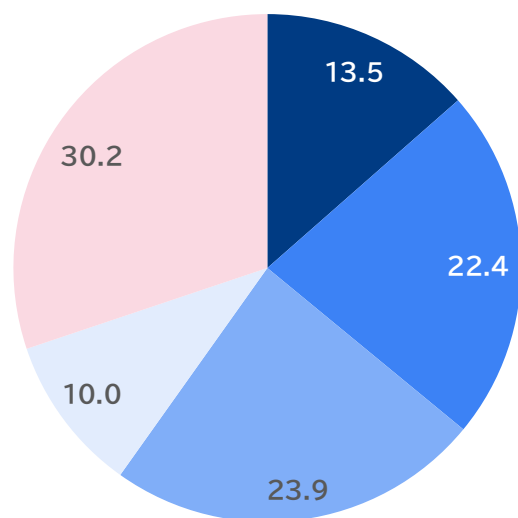
未婚者

Q36 東京都は婚活がしやすい環境が整っていると感じますか。(SA)

【令和6年度】

n=4,904

単位：%

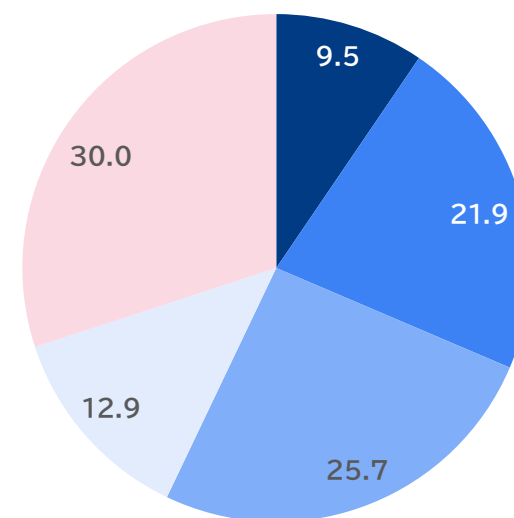


■感じる ■やや感じる ■あまり感じない ■全く感じない ■わからない

【令和7年度】

n=4,844

単位：%



■感じる*** ■やや感じる ■あまり感じない* ■全く感じない*** ■わからない

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

不妊の心配、不妊治療の経験

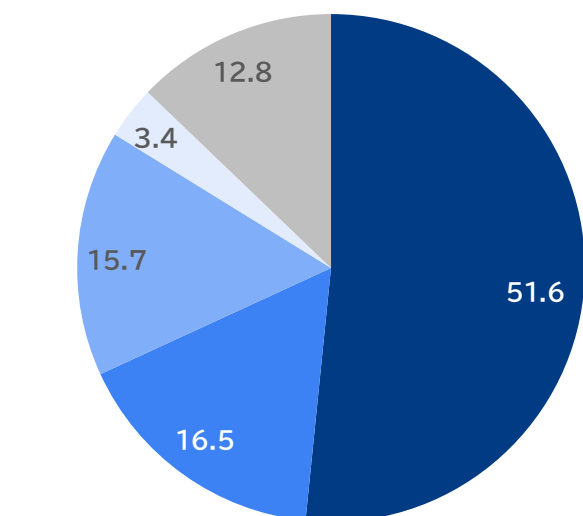
既婚者

Q37 あなたは、不妊を心配した経験や不妊治療の経験はありますか。(SA)

【令和6年度】

n=5,096

単位：%

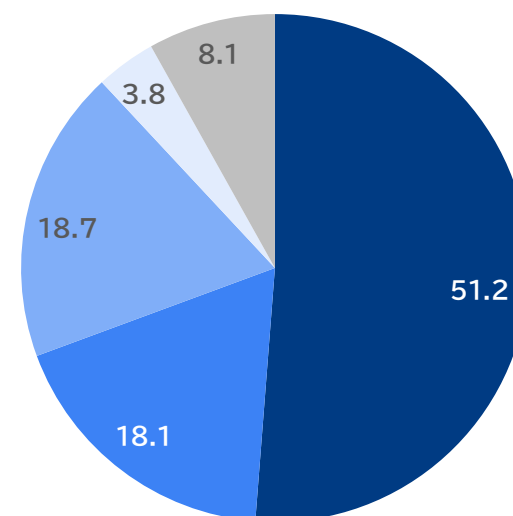


- 特に心配した／していることはない
- 心配した／しているが、特に医療機関にかかったことはない
- 過去に検査や治療を受けたことがある
- 現在、検査や治療を受けている
- 答えたくない

【令和7年度】

n=5,156

単位：%



- 特に心配した／していることはない
- 心配した／しているが、特に医療機関にかかったことはない*
- 過去に検査や治療を受けたことがある***
- 現在、検査や治療を受けている
- 答えたくない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

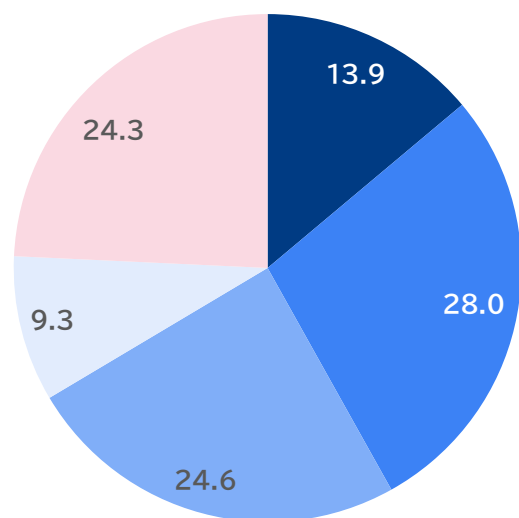
東京都は安心して出産できる環境が整っていると感じるか

Q38 東京都は安心して出産できる環境が整っていると感じますか。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

単位:%

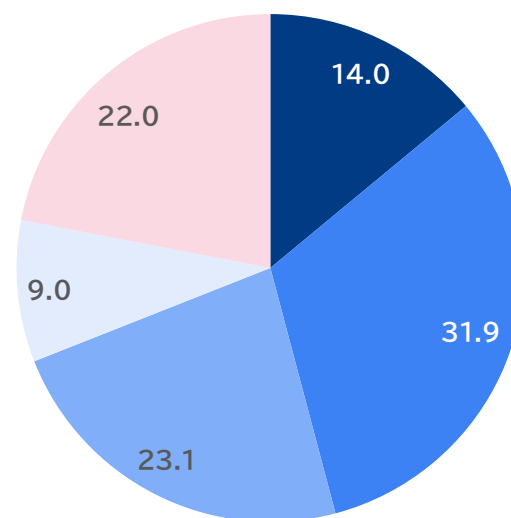


■感じる ■やや感じる ■あまり感じない ■全く感じない ■わからない

【令和7年度】

n=10,000

単位:%



■感じる ■やや感じる*** ■あまり感じない* ■全く感じない ■わからない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

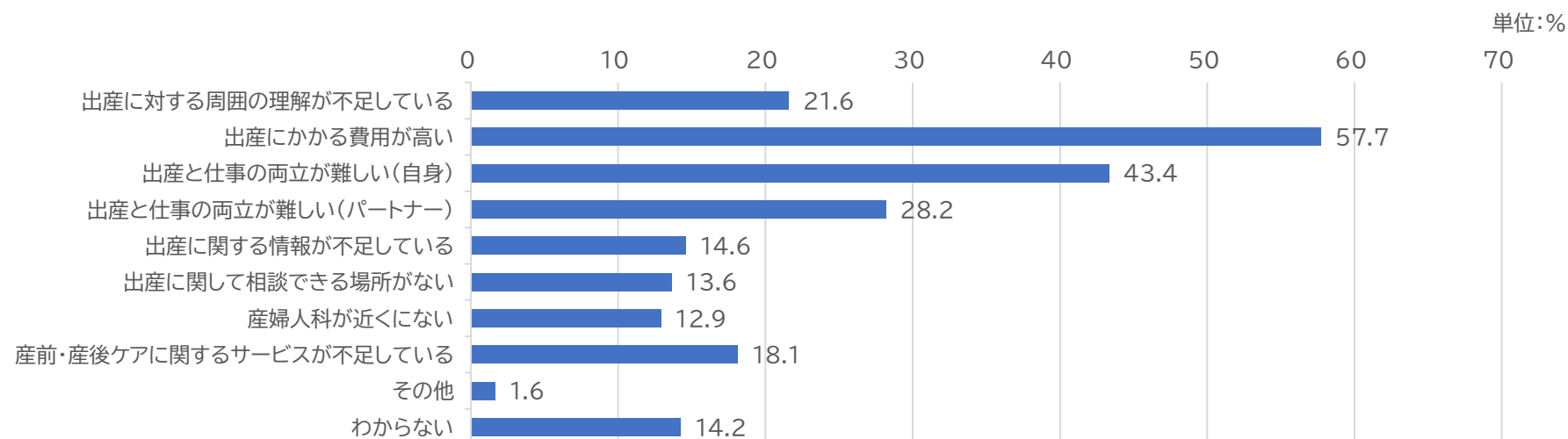
安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由

出産環境が整っていないと感じる人

Q39 安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)

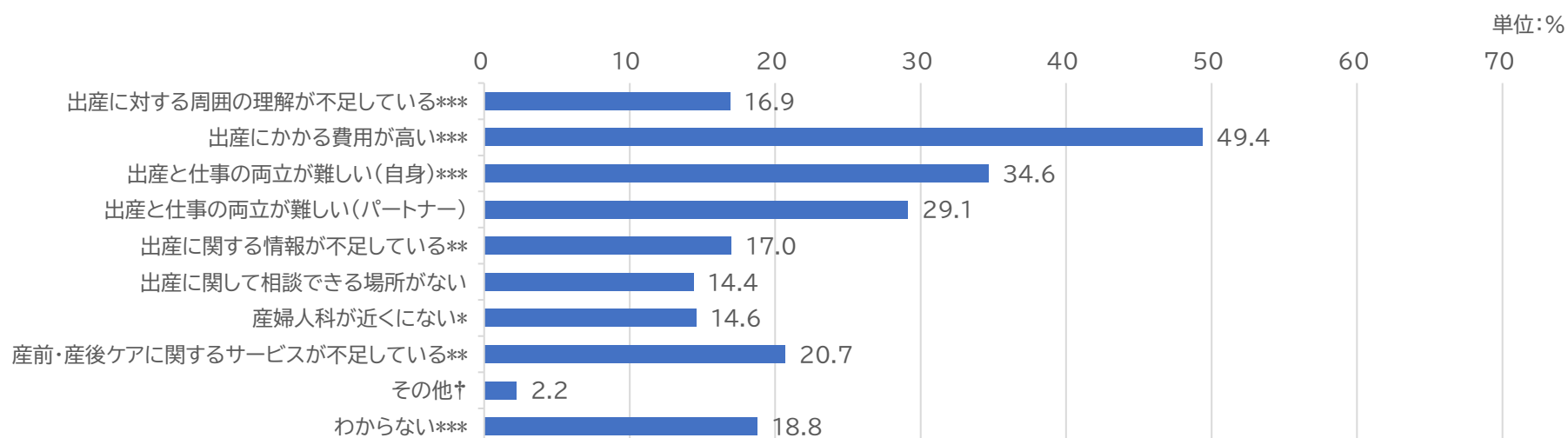
【令和6年度】

n=3,385



【令和7年度】

n=3,216



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

東京都は子供・子育て支援の施策が充実しているか

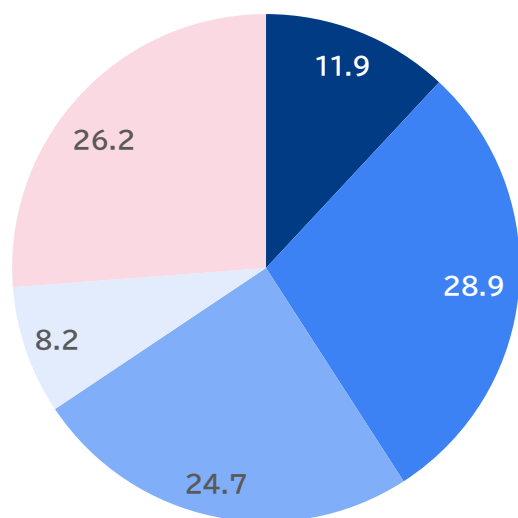
全員回答

Q40 東京都は、子供・子育て支援の施策が充実していると思いますか。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

単位：%

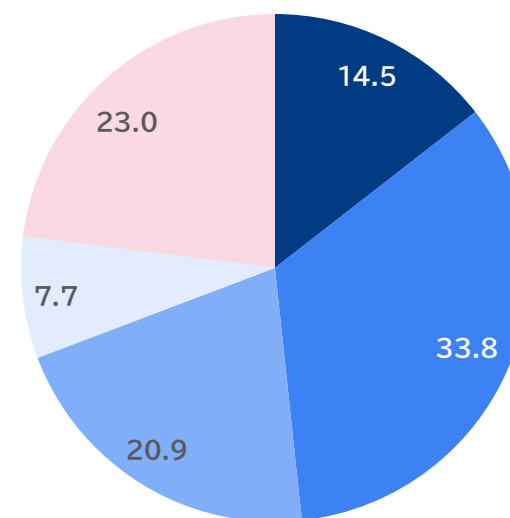


■思う ■やや思う ■あまり思わない ■全く思わない ■わからない

【令和7年度】

n=10,000

単位：%



■思う*** ■やや思う*** ■あまり思わない*** ■全く思わない ■わからない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

子供・子育て支援の施策として充実を期待するもの

全員回答

Q41 東京都の子供・子育て支援の施策として充実して欲しいと思うものについて当てはまるものを全てお選びください。(MA)

【令和6年度】

n=10,000

子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実(子供家庭支援センターなどでの相談支援、一時預かりなど)

小児・母子医療体制の整備(休日・夜間における小児診療体制の整備など)

待機児童対策・保育サービスの拡充

ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた様々な保育サービス(夜間保育、延長保育、学童クラブなど)

保育サービスの質の向上(保育従事職員への研修、保育人材の確保・育成など)

就学前教育(幼稚園、保育施設及び認定こども園における小学校就学前の子供に対する教育)の充実

就学後の子供の生きる力(「確かな学力」・「豊かな人間性」・「健康と体力」)をはぐくむ環境の整備

その他

わからない／特になし

【令和7年度】

n=10,000

子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実(子供家庭支援センターなどでの相談支援、一時預かりなど)***

小児・母子医療体制の整備(休日・夜間における小児診療体制の整備など)***

待機児童対策・保育サービスの拡充***

ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた様々な保育サービス(夜間保育、延長保育、学童クラブなど)***

保育サービスの質の向上(保育従事職員への研修、保育人材の確保・育成など)**

就学前教育(幼稚園、保育施設及び認定こども園における小学校就学前の子供に対する教育)の充実***

就学後の子供の生きる力(「確かな学力」・「豊かな人間性」・「健康と体力」)をはぐくむ環境の整備***

その他***

わからない／特になし

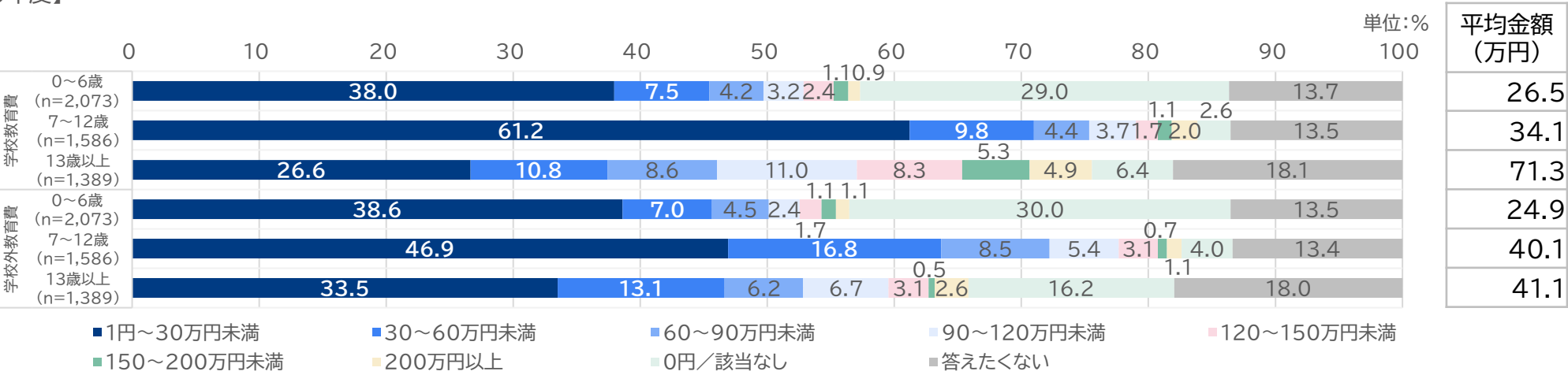
注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

教育費の自己負担額

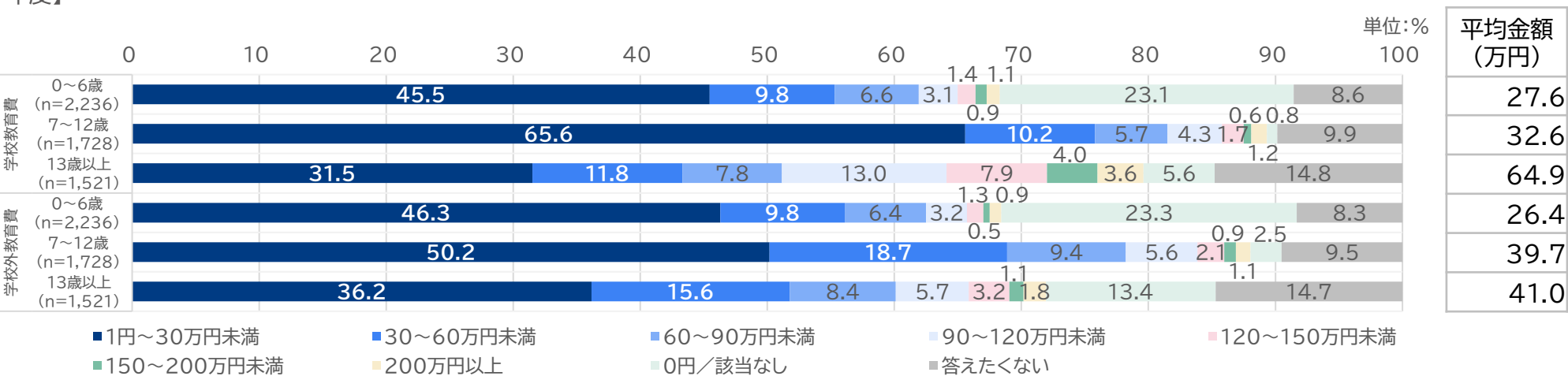
子供がいる人

Q42 子供1人あたりに1年間でかかっている教育費について、学校教育費(授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等)と学校外教育費(塾代、その他の習いごと代等)の自己負担額(減額・免除等を受けている費用は、額面から減額・免除額を差し引きして、実際にご家庭が負担した額)をそれぞれお答えください。
※4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までについてお答えください。
※税込みでお答えください。(SA)

【令和6年度】



【令和7年度】



東京都は子育て世代に適した住環境が整っているか

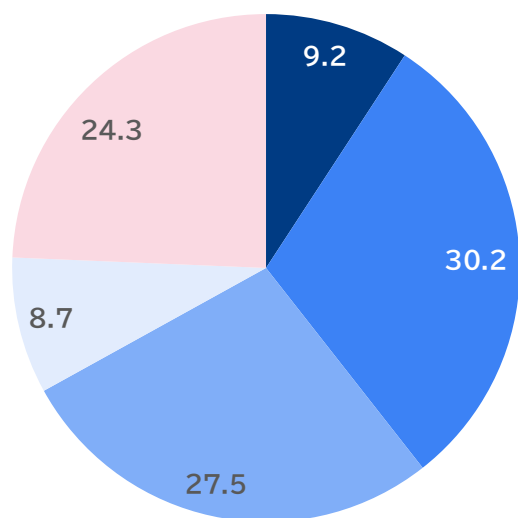
全員回答

Q43 東京都は子育て世帯に適した住まいや住環境が整っていると感じますか。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

単位:%

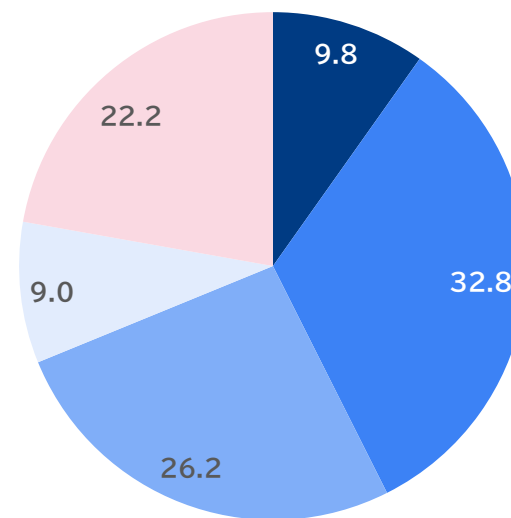


■感じる ■やや感じる ■あまり感じない ■全く感じない ■わからない

【令和7年度】

n=10,000

単位:%



■感じる ■やや感じる*** ■あまり感じない* ■全く感じない ■わからない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

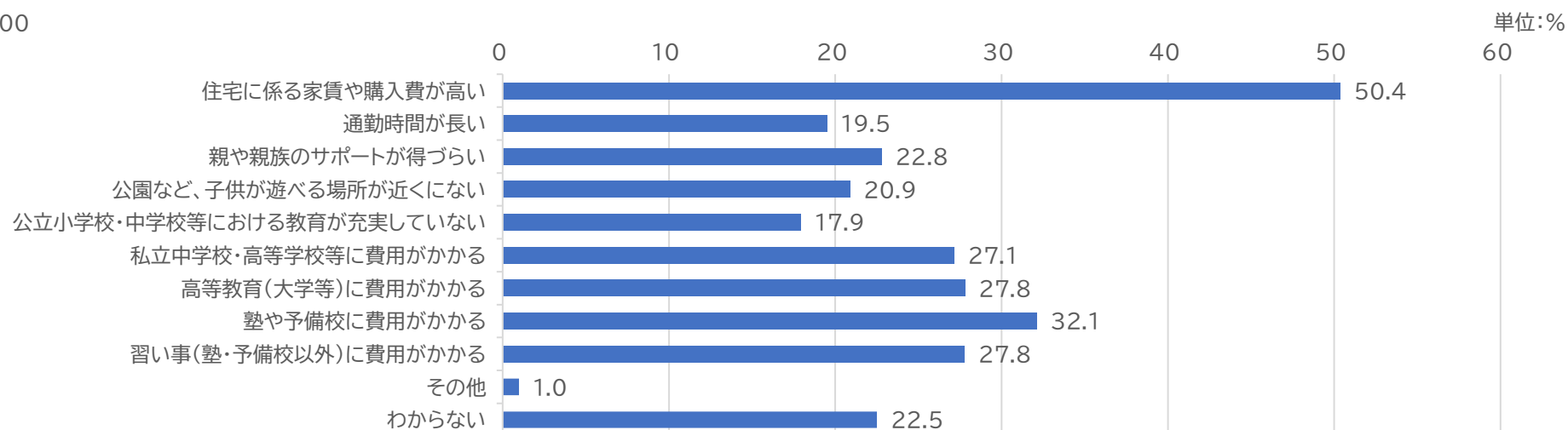
望む人が子育てをする上での住環境・教育の課題

全員回答

Q44 望む人が子育てをする上で、住環境・教育での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)

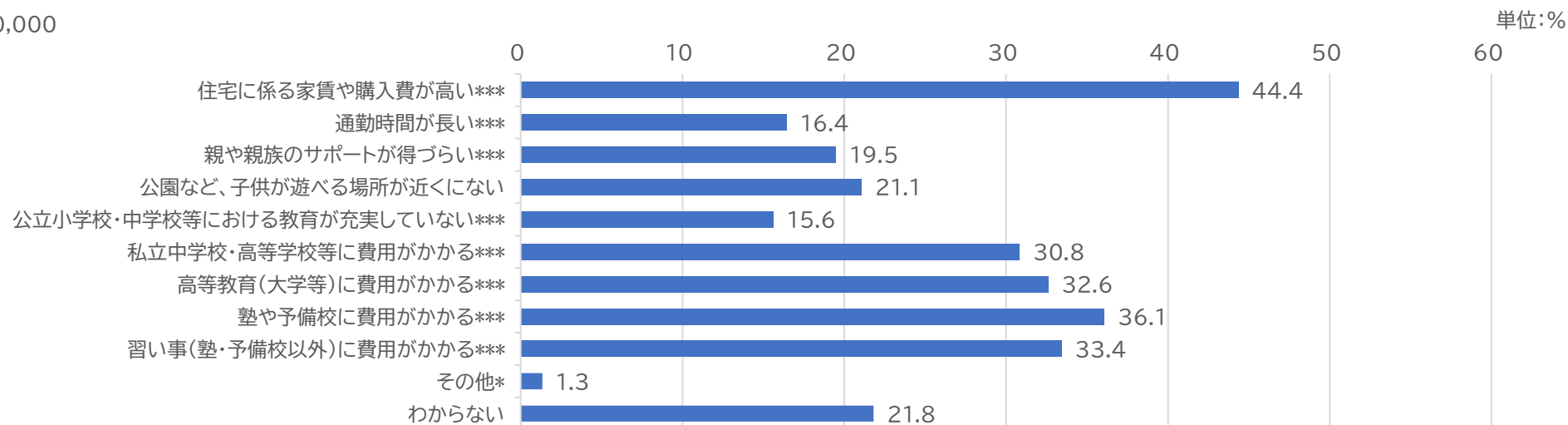
【令和6年度】

n=10,000



【令和7年度】

n=10,000



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

東京都は育児と仕事の両立がしやすい環境か

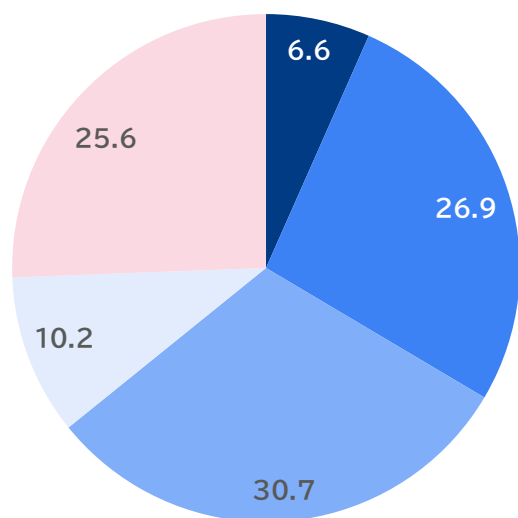
全員回答

Q45 東京都は育児と仕事の両立がしやすい環境が整っていると感じますか。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

単位:%

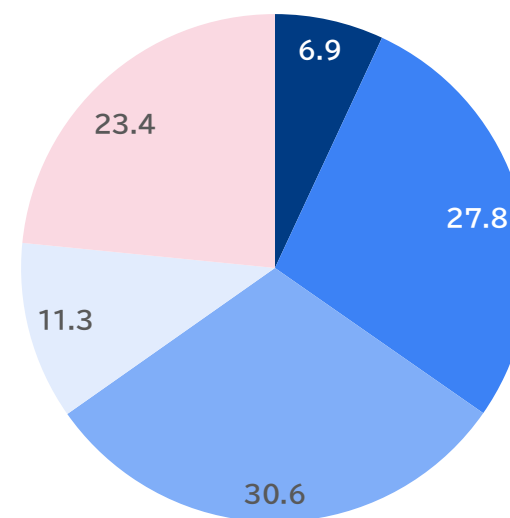


■感じる ■やや感じる ■あまり感じない ■全く感じない ■わからない

【令和7年度】

n=10,000

単位:%



■感じる ■やや感じる ■あまり感じない ■全く感じない* ■わからない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

望む人が子育てをする上での仕事・働き方における課題

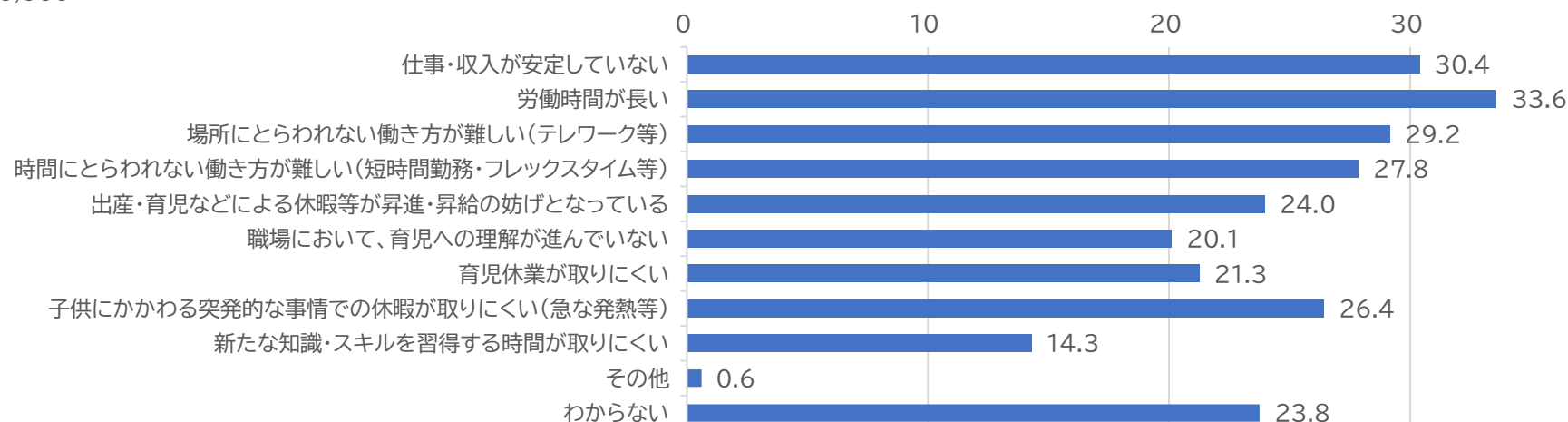
全員回答

Q46 望む人が子育てをする上で、仕事・働き方での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)

【令和6年度】

n=10,000

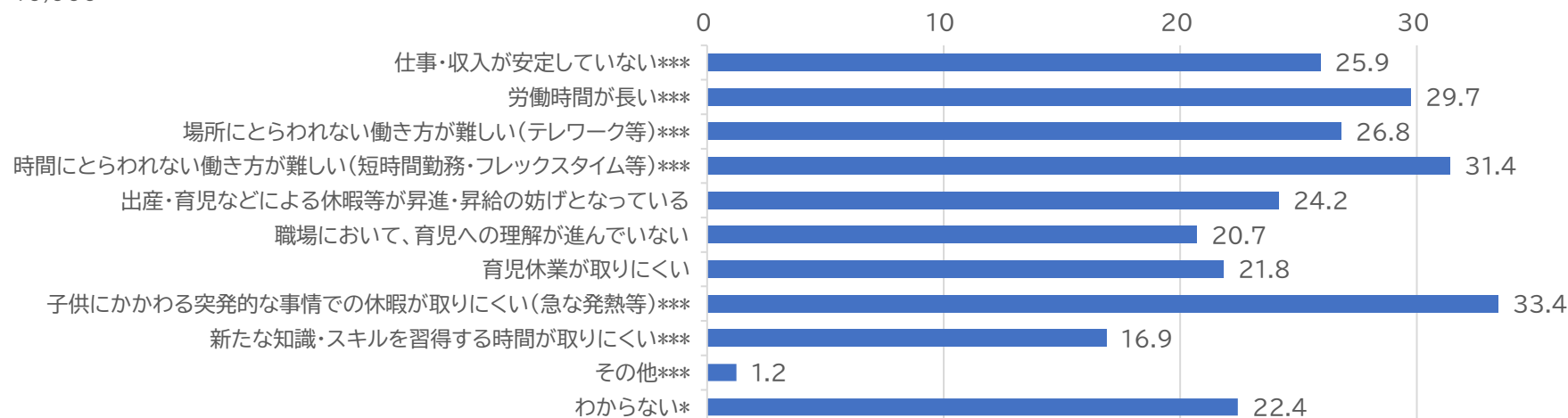
単位:%
40



【令和7年度】

n=10,000

単位:%
40



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

自分/配偶者・パートナーの理想のライフコース

未婚者・
結婚願望あり

既婚者

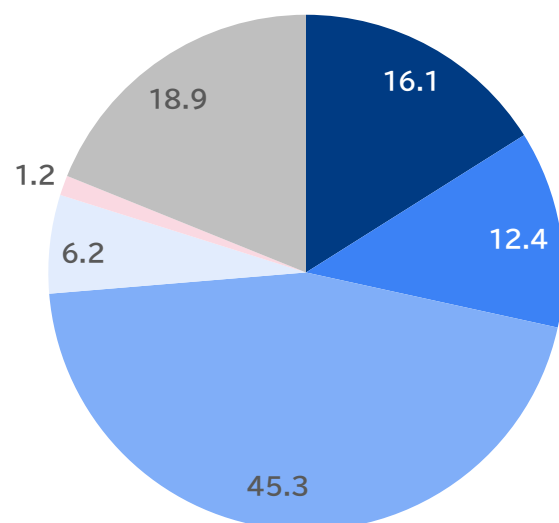
Q47 あなたが理想とする人生と配偶者・パートナーに送ってほしい人生はそれぞれのタイプですか。当てはまるものをお答えください。(SA)

【あなたの理想の人生】

【令和6年度】

n=8,153

単位:%

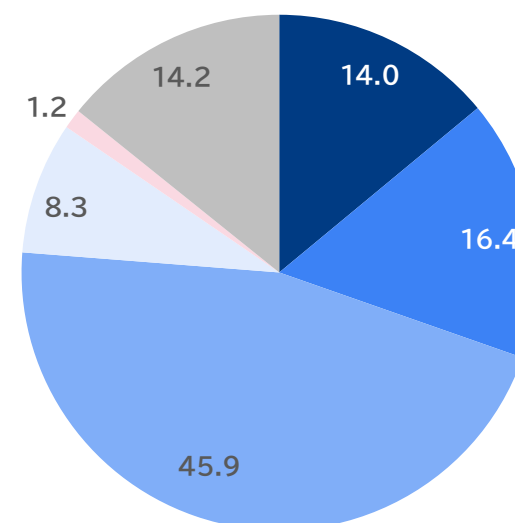


- 専業主婦(夫)コース(結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない)
- 再就職コース(結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ)
- 両立コース(結婚し子供を持つが、仕事も続ける)
- DINKSコース(結婚するが子供は持たず、仕事を続ける)
- 非婚就業コース(結婚せず、仕事を続ける)
- 答えたくない/該当なし

【令和7年度】

n=8,196

単位:%



- 専業主婦(夫)コース(結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない)***
- 再就職コース(結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ)***
- 両立コース(結婚し子供を持つが、仕事も続ける)
- DINKSコース(結婚するが子供は持たず、仕事を続ける)***
- 非婚就業コース(結婚せず、仕事を続ける)
- 答えたくない/該当なし***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

自分/配偶者・パートナーの理想のライフコース

未婚者・
結婚願望あり

既婚者

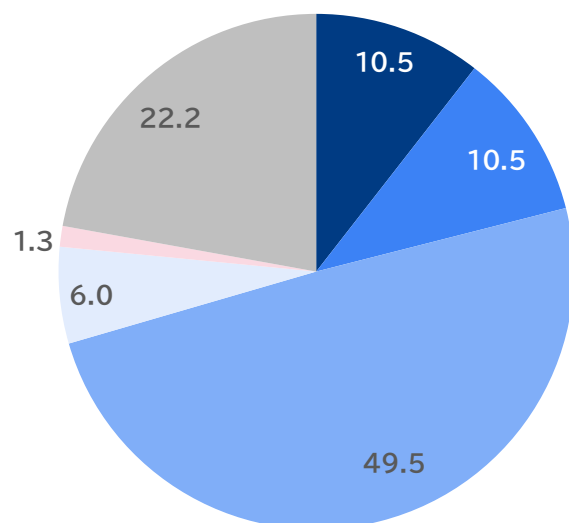
Q47 あなたが理想とする人生と配偶者・パートナーに送ってほしい人生はそれぞれのタイプですか。当てはまるものをお答えください。(SA)

【配偶者・パートナーに送ってほしい人生】

【令和6年度】

n=8,153

単位：%

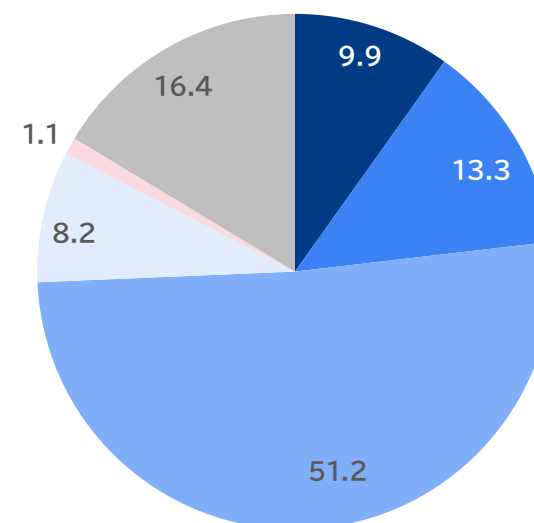


- 専業主婦(夫)コース(結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない)
- 再就職コース(結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ)
- 両立コース(結婚し子供を持つが、仕事も続ける)
- DINKSコース(結婚するが子供は持たず、仕事を続ける)
- 非婚就業コース(結婚せず、仕事を続ける)
- 答えたくない/該当なし

【令和7年度】

n=8,196

単位：%



- 専業主婦(夫)コース(結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない)
- 再就職コース(結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ)***
- 両立コース(結婚し子供を持つが、仕事も続ける)*
- DINKSコース(結婚するが子供は持たず、仕事を続ける)***
- 非婚就業コース(結婚せず、仕事を続ける)
- 答えたくない/該当なし***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

配偶者・パートナーに望む働き方

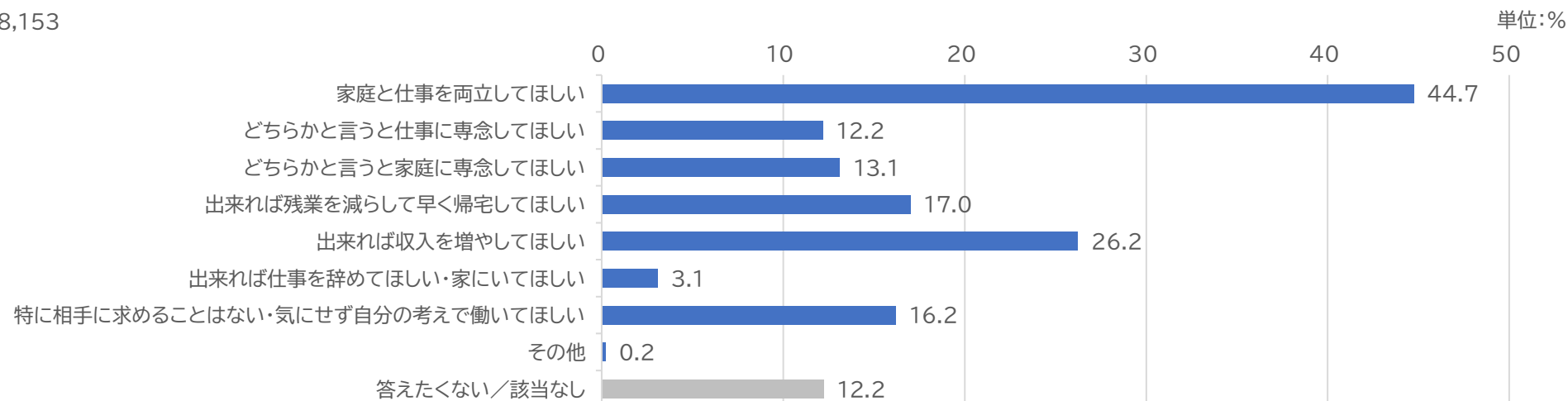
未婚者・
結婚願望あり

既婚者

Q48 あなたが配偶者・パートナーに望む働き方として、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

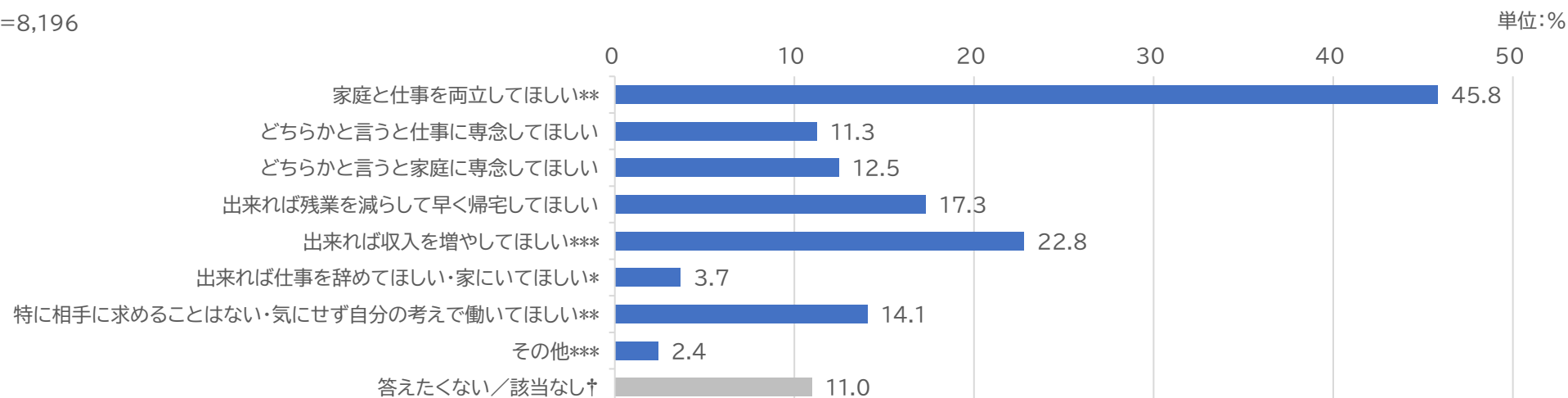
【令和6年度】

n=8,153



【令和7年度】

n=8,196



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

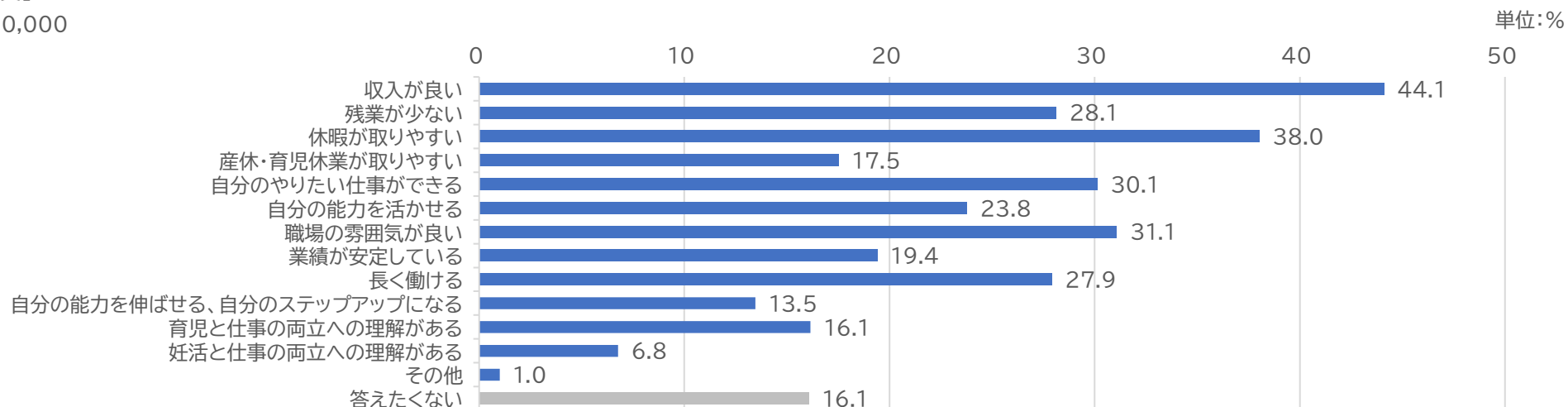
仕事や企業を選んだときに重視したこと

全員回答

Q49 現在従事されている仕事/お勤めの企業についてお聞きます。仕事や企業を選んだときに重視したこととして当てはまるものを全てお選びください。
(これから仕事・企業を選ばれる方は、そのときに重視することをお答えください。)(MA)

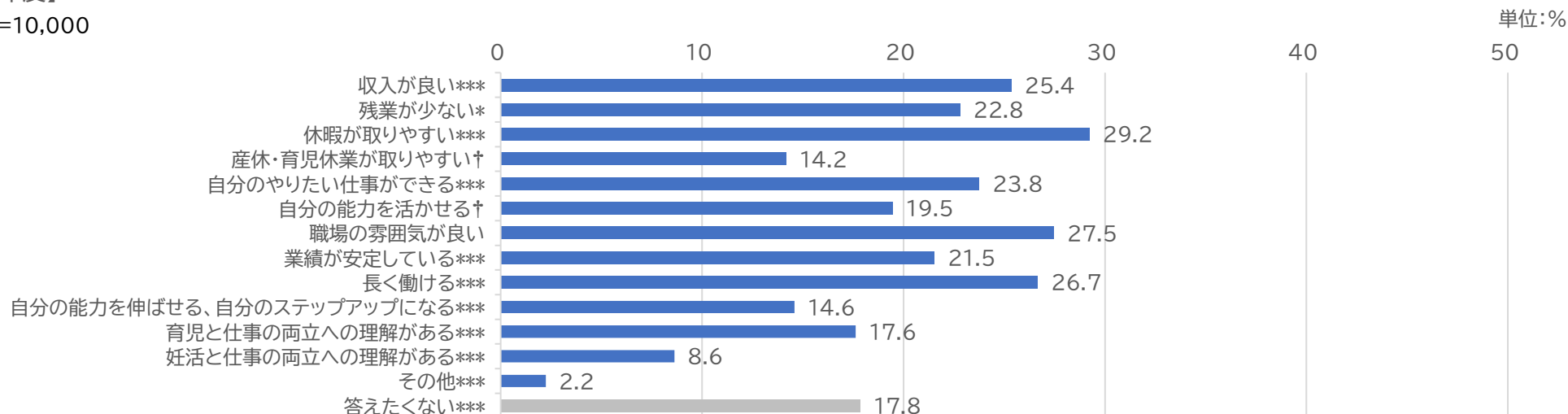
【令和6年度】

n=10,000



【令和7年度】

n=10,000



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

子育てをする上で地域に支えられていると感じるか

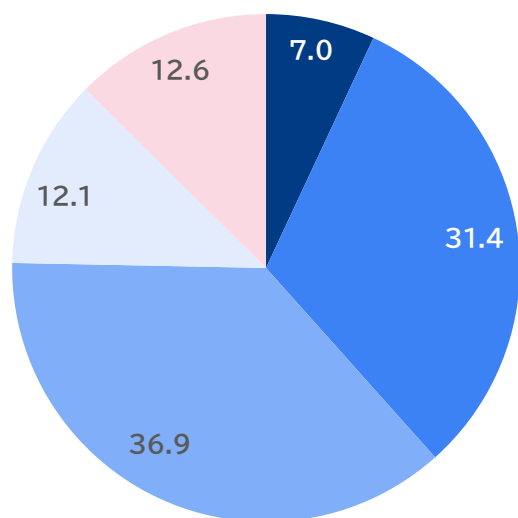
子供がいる人

Q50 あなたが子育てをする上で、地域に支えられていると感じていますか。(SA)

【令和6年度】

n=3,992

単位：%

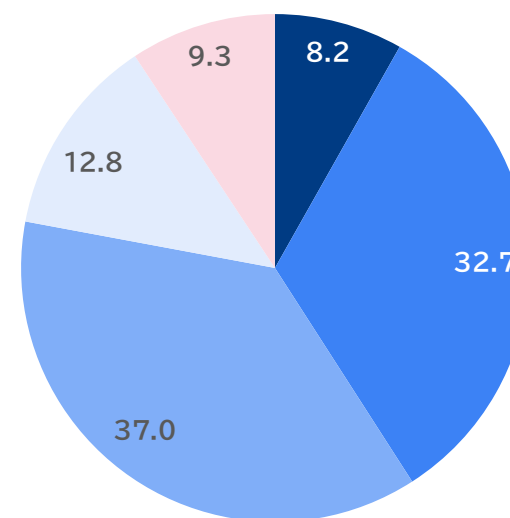


■感じる ■やや感じる ■あまり感じない ■全く感じない ■わからない

【令和7年度】

n=3,998

単位：%



■感じる* ■やや感じる ■あまり感じない ■全く感じない ■わからない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

子育てに関して相談できる人がいるか

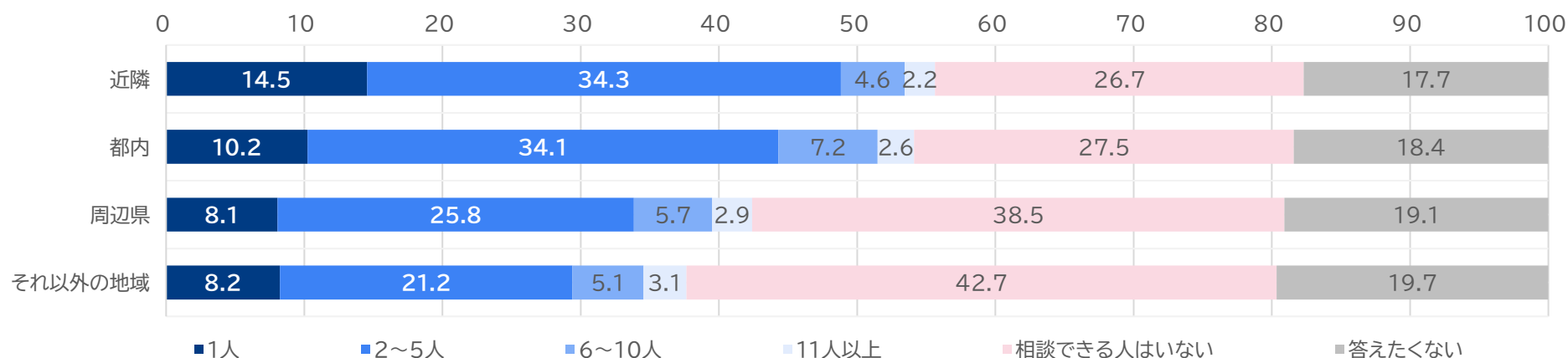
子供がいる人

Q51 子育てに関して困ったことがあれば相談できる人が周囲に何人いますか。
「近隣」「都内」「周辺県」「それ以外の地域」のそれぞれについてお答えください。(SA)

【令和6年度】

n=3,992

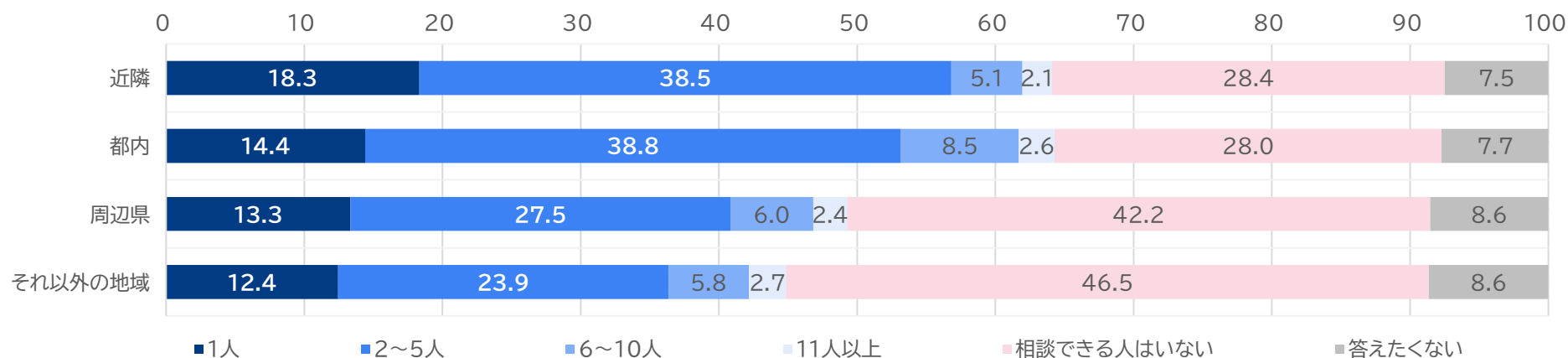
単位:%



【令和7年度】

n=3,998

単位:%



社会活動、地域活動への参加状況

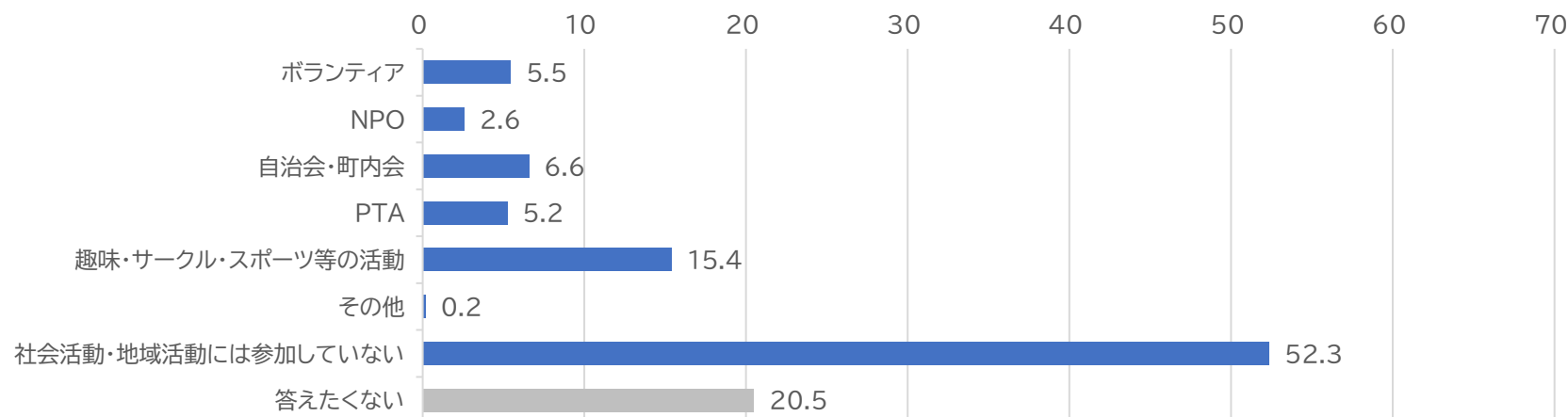
全員回答・一部
子供がいる人のみ

Q52 あなたが参加している、職業以外の社会活動、地域活動として当てはまるものを全てお選びください。(MA)

【令和6年度】

n=10,000

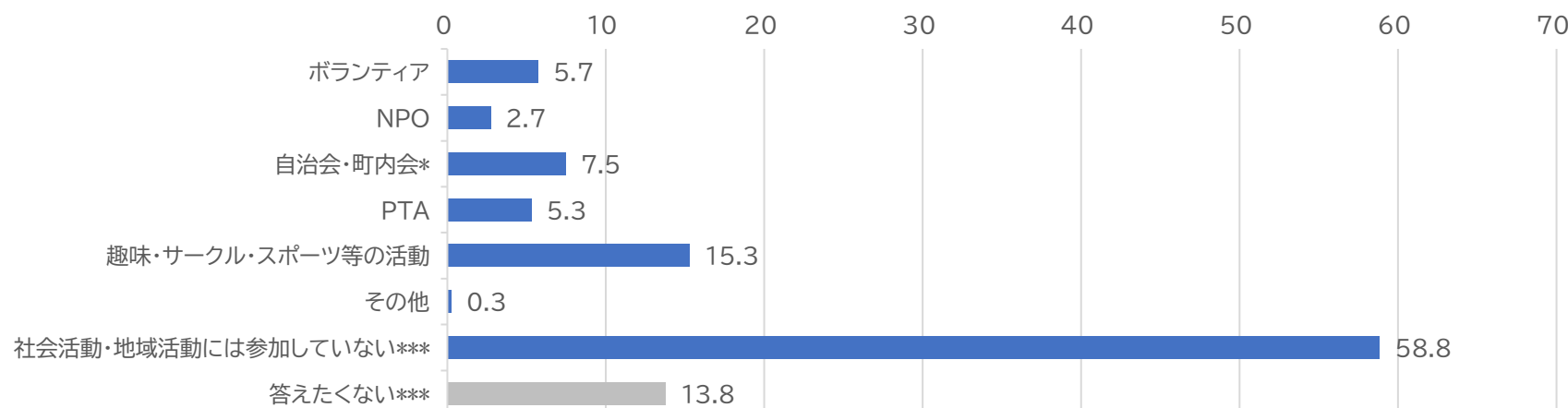
単位：%



【令和7年度】

n=10,000

単位：%



注1)「PTA」は、子供がいる人のみ選択可能な選択肢となるよう、回答条件の設定を行った。

注2) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

夫婦間の家事・育児分担に対する満足度

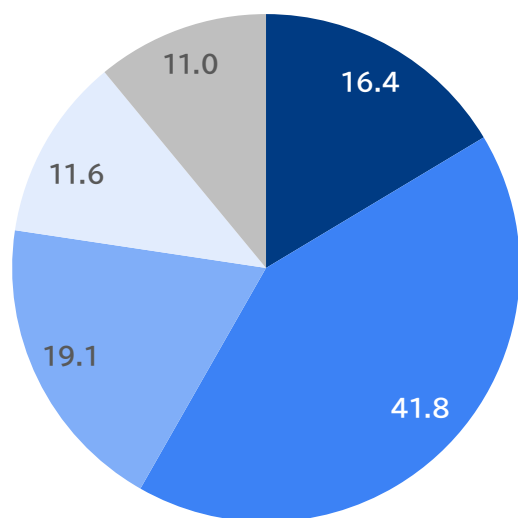
既婚者

Q53 あなたは夫婦間における家事・育児分担に満足していますか。(ここでの「夫婦」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)(SA)

【令和6年度】

n=5,096

単位：%

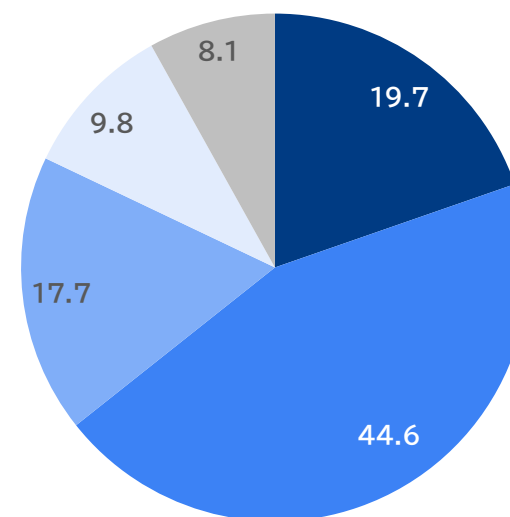


- 満足している
- どちらかという満足している
- どちらかという満足していない
- 満足していない
- 答えたくない

【令和7年度】

n=5,156

単位：%



- 満足している***
- どちらかという満足している**
- どちらかという満足していない†
- 満足していない**
- 答えたくない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

家事・育児・介護にかかる時間

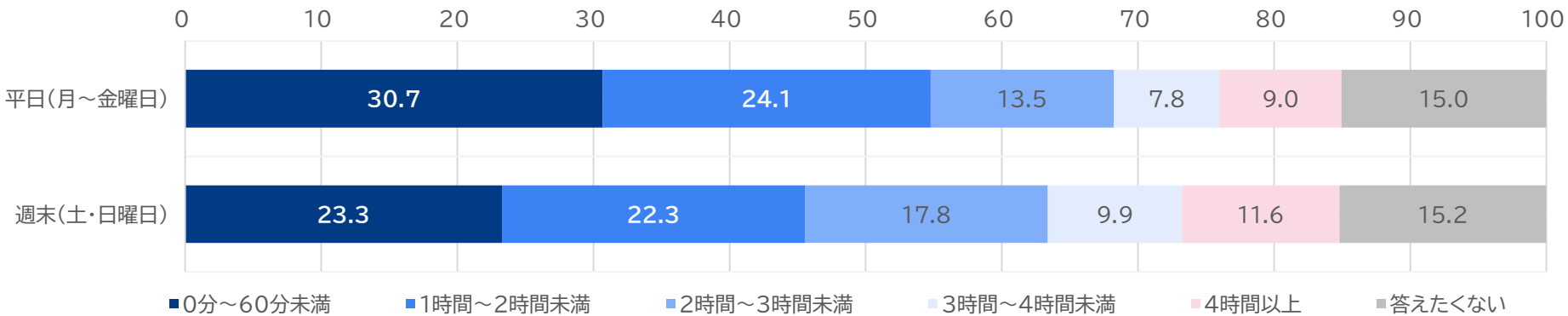
既婚者

Q54 あなたが平日(月～金曜日)及び週末(土・日曜日)に家事、育児、介護にかかる時間(1日平均)をそれぞれお答えください。(SA)
【家事】

【令和6年度】

n=5,096

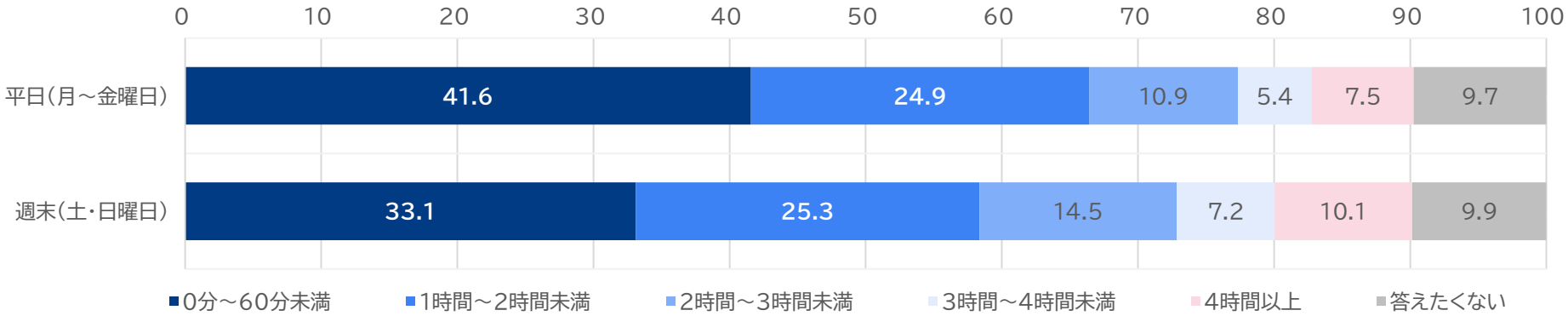
単位: %



【令和7年度】

n=5,156

単位: %



家事・育児・介護にかかる時間

既婚者・
子供がいる人

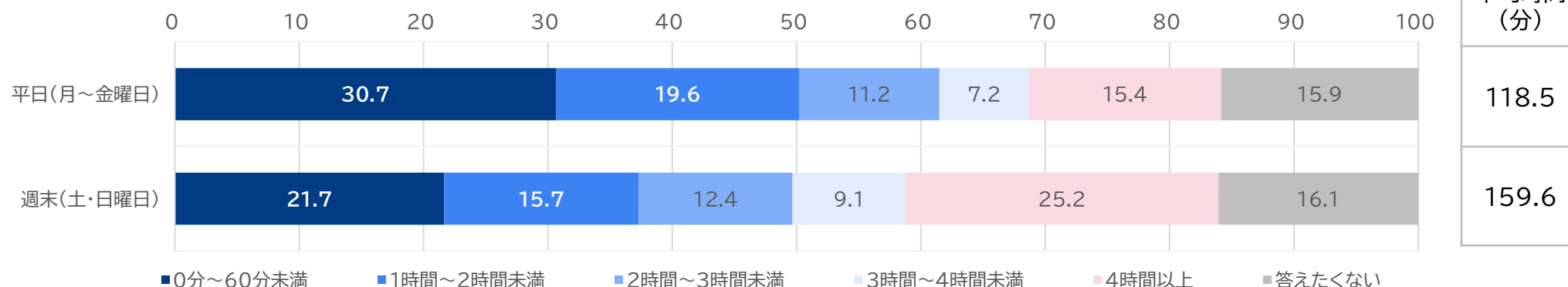
Q54 あなたが平日(月～金曜日)及び週末(土・日曜日)に家事、育児、介護にかかる時間(1日平均)をそれぞれお答えください。(SA)

【育児】

【令和6年度】

n=3,635

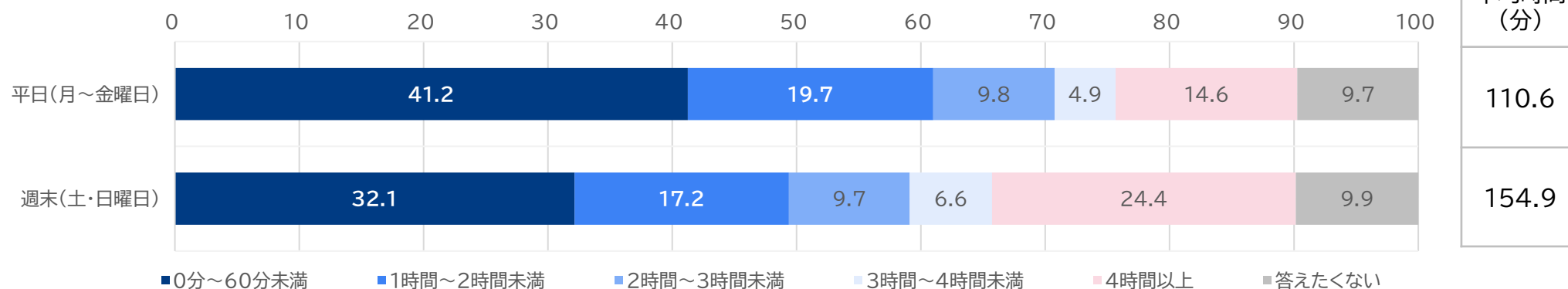
単位:%



【令和7年度】

n=3,752

単位:%



家事・育児・介護にかかる時間

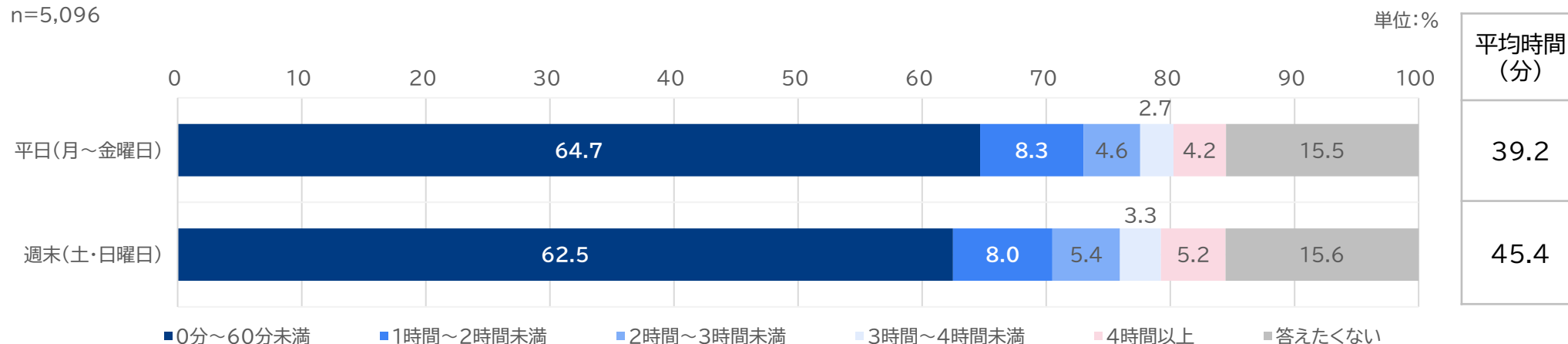
既婚者

Q54 あなたが平日(月～金曜日)及び週末(土・日曜日)に家事、育児、介護にかかる時間(1日平均)をそれぞれお答えください。(SA)

【介護】

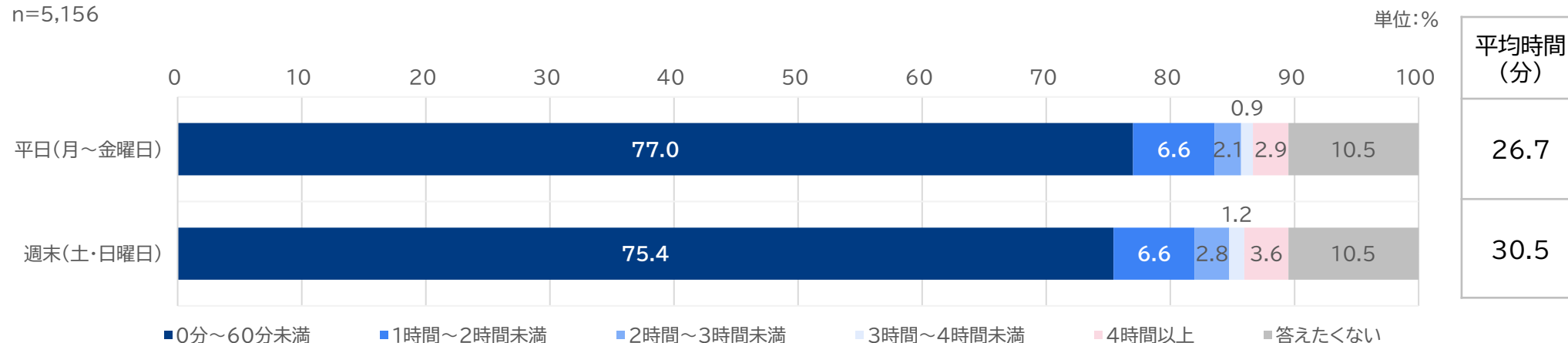
【令和6年度】

n=5,096



【令和7年度】

n=5,156

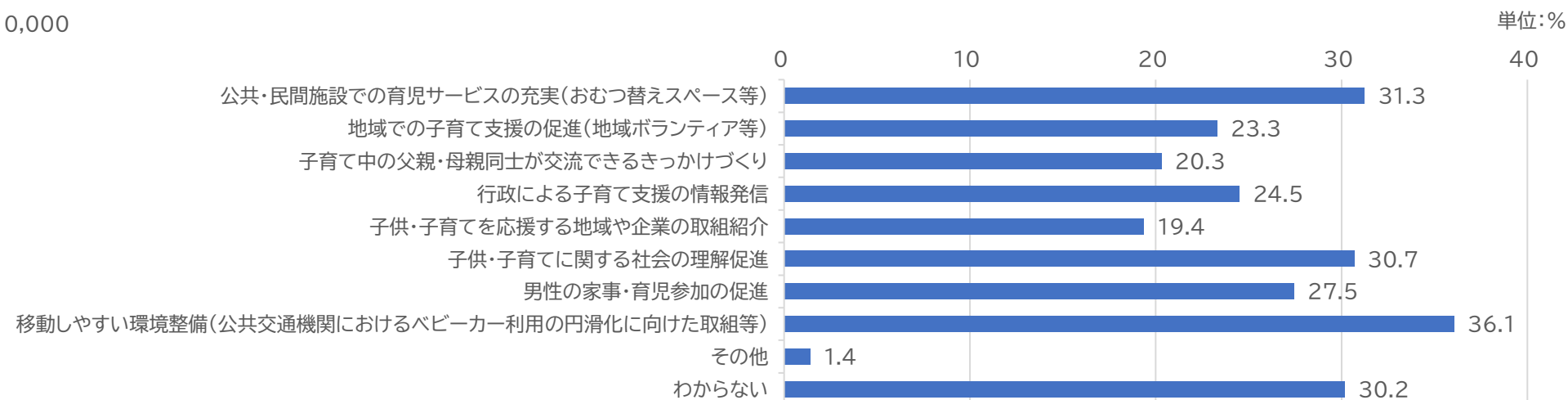


子供・子育てにやさしい社会をつくる上で有効だと思う取組

Q55 子供・子育てにやさしい社会をつくる上で、有効だと思う取組は何だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)

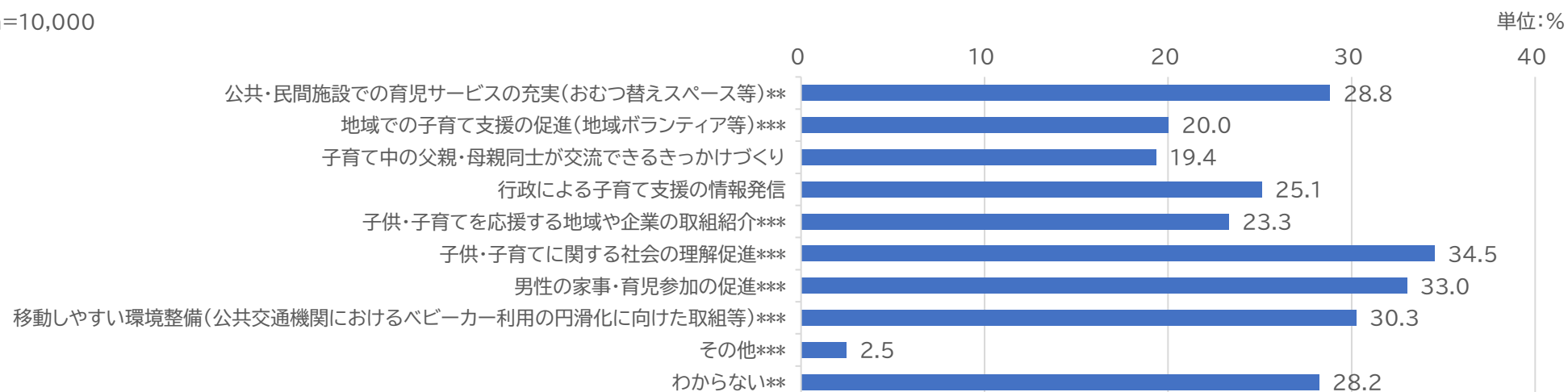
【令和6年度】

n=10,000



【令和7年度】

n=10,000



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

子供とのふれあい経験【令和7年度新規設問】

全員回答

Q56 あなたはこれまで、赤ちゃんや小さい子供とふれあう機会がよくありましたか。
子供のいる方は、ご自身の子供以外とふれあった機会についてお答えください。(SA)

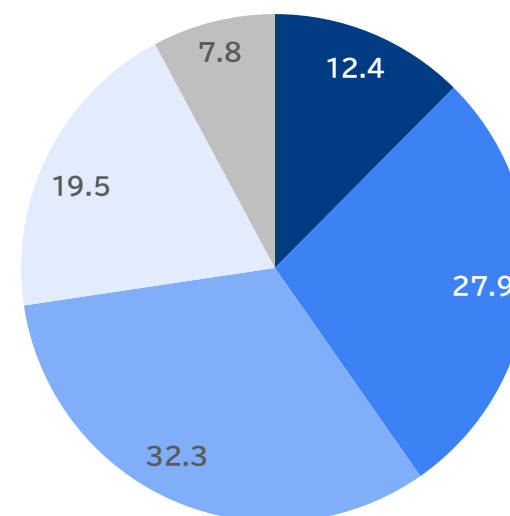
【令和6年度】

【令和7年度】

n=10,000

単位：%

令和6年度調査 該当設問なし



■よくあった ■たまにあった ■あまりなかった ■全くなかった ■答えたくない

暮らしの満足度

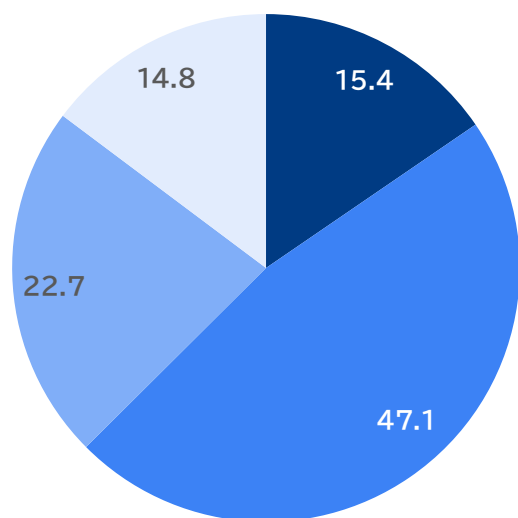
全員回答

Q57 あなたは、今の自分の暮らしに満足していますか。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

単位：%



■ 満足している

■ どちらかといえば満足している

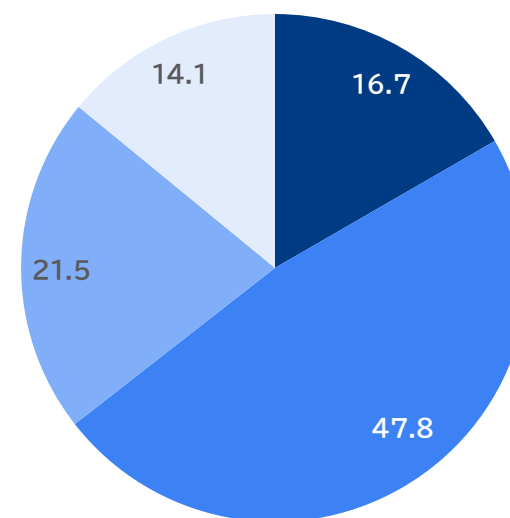
■ どちらかといえば満足していない

■ 満足していない

【令和7年度】

n=10,000

単位：%



■ 満足している*

■ どちらかといえば満足している

■ どちらかといえば満足していない*

■ 満足していない

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

将来への希望

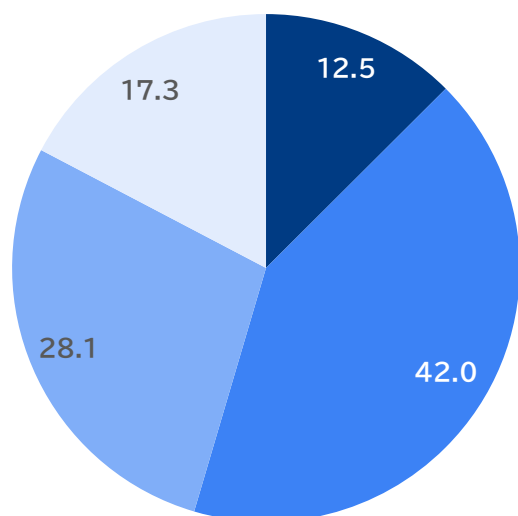
全員回答

Q58 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

単位：%



■希望がある

■どちらかといえば希望がある

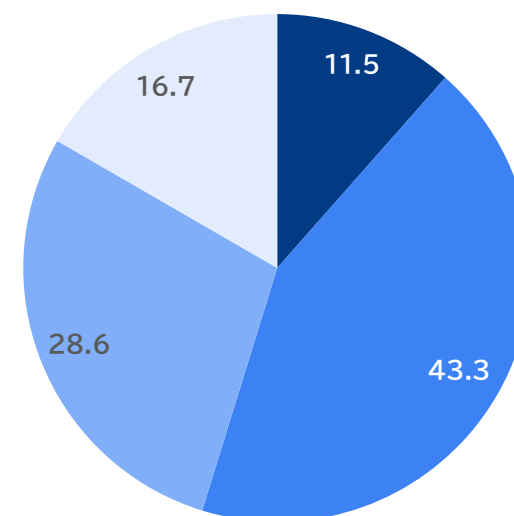
■どちらかといえば希望がない

■希望がない

【令和7年度】

n=10,000

単位：%



■希望がある

■どちらかといえば希望がある

■どちらかといえば希望がない

■希望がない

注) χ^2 乗検定の結果において有意差が確認できなかったため、残差分析については実施していない。

東京都における結婚・子育て等に係る取組の充実度【令和7年度新規設問】

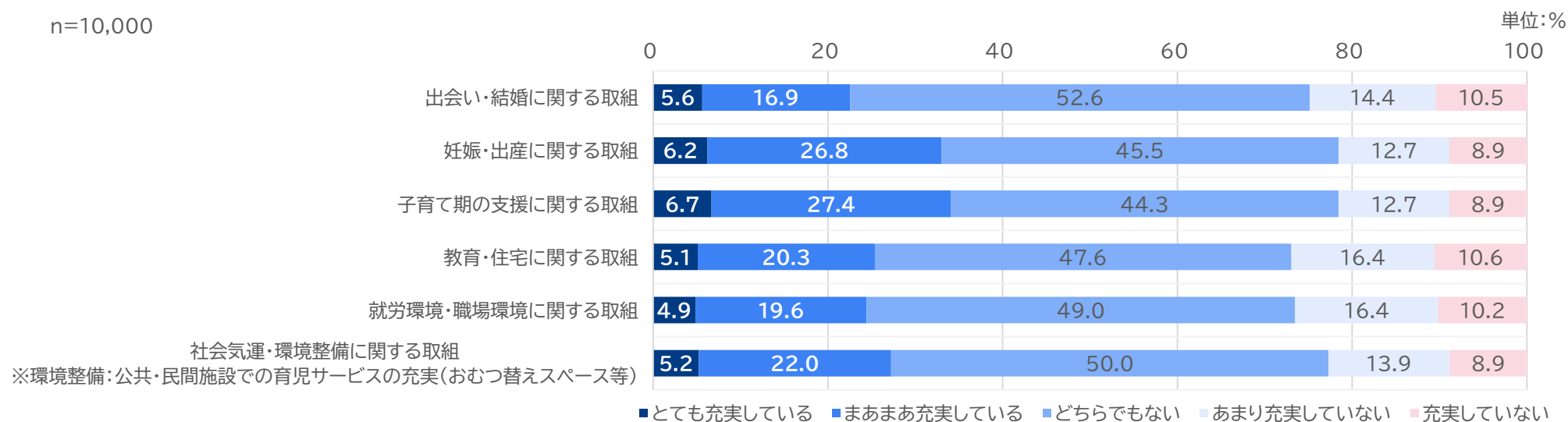
Q59 あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度充実していると思いますか。(SA)

【令和6年度】

令和6年度調査 該当設問なし

【令和7年度】

n=10,000



東京都における結婚・子育て等に係る取組の重要度【令和7年度新規設問】

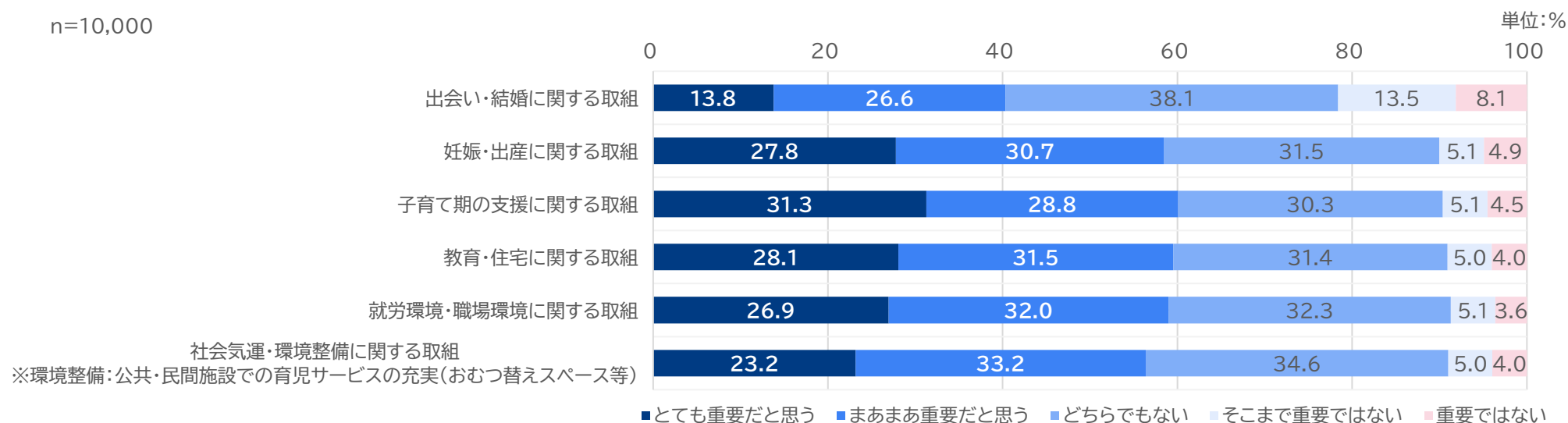
Q60 あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度重要だと思いますか。(SA)

【令和6年度】

令和6年度調査 該当設問なし

【令和7年度】

n=10,000



東京都における結婚・子育て等に係る取組の認知度【令和7年度新規設問】

Q61 東京都で行っている各取組の認知度について、当てはまるものをお選びください。(SA)

【令和6年度】

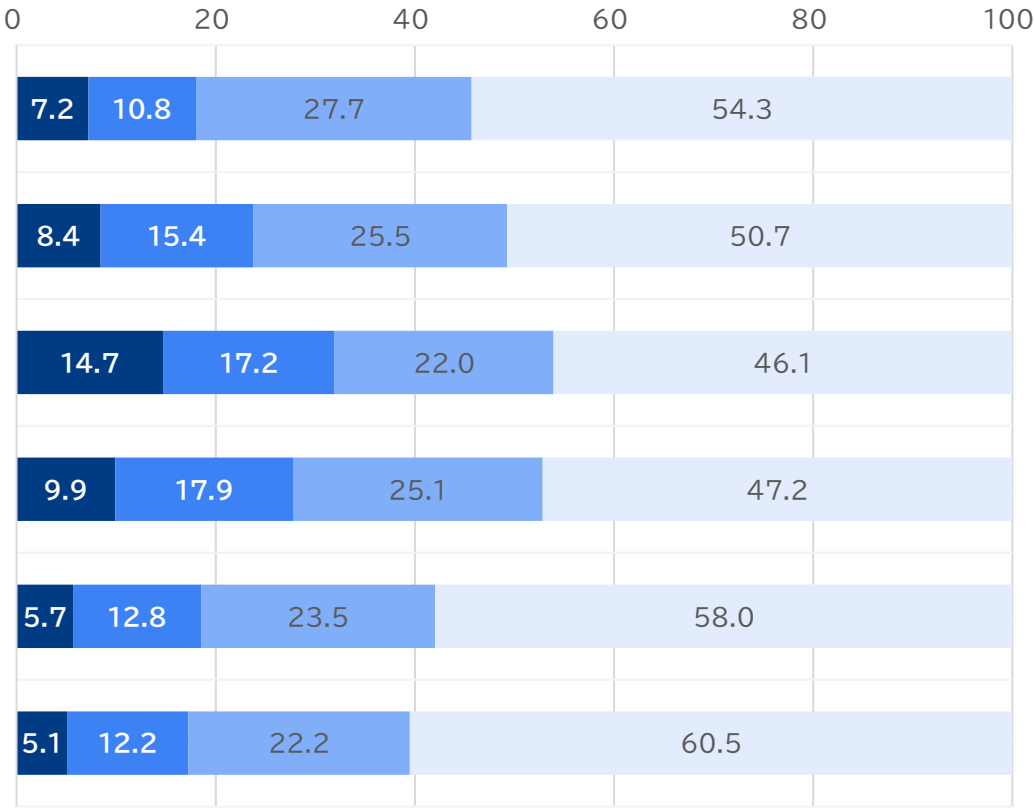
令和6年度調査 該当設問なし

【令和7年度】

n=10,000

単位：%

- 【出会い・結婚に関する取組】 AIマッチングシステム「TOKYO縁結び」や交流イベントによる出会い機会の創出・結婚を希望する方、関心を持っている方にポータルサイト「TOKYOふたりSTORY」等を通じて情報発信・仕事や結婚、子育てを含めたライフデザインを楽しくイメージできるアプリ「東京ライフデザインシミュレーター」の提供 等
- 【妊娠・出産に関する取組】 無痛分娩を希望する女性が安心して出産できる環境の整備(費用助成等)・妊娠・出産から幼児期までの伴走型相談支援等、各家庭のニーズに応じた切れ目ない支援・プレコンセプションケア(性や妊娠に関する正しい知識を身に付け、健康管理を行うよう促すこと)の普及啓発やヘルスチェック支援 等
- 【子育て期の支援に関する取組】 子供一人当たり月額5千円支給(018サポート)・子供や子育て家庭がSNS等を活用して気軽に匿名で相談できる環境を整備(ギョッとチャット)・都独自の国を上回る運営基準を満たす学童クラブの認証 等
- 【教育・住宅に関する取組】 授業料の実質無償化等による経済負担軽減の取組・子育てに適した住宅を都で独自に認定し、住宅の整備・改修を行う事業者等を支援 等
- 【就労環境・職場環境に関する取組】 従業員が希望する期間の育業をし、復帰する取組を行う企業への支援・働く女性が活躍できる職場づくりに取り組む中小企業の支援・若年層に対する、自身のキャリアデザインを考え専門家にも相談できる包括的な支援 等
- 【社会気運・環境整備に関する取組】 社会全体で子供を大切にする気運醸成(こどもスマイルムーブメント)・公共交通機関におけるベビーカーレンタルや授乳室などの子育て支援サービスの提供・職業体験ができる商業施設などと連携し、性別によるアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)に関して親子双方にアプローチする普及啓発 等



■ 知っている ■ 概ね知っている ■ 見聞きしたことがある ■ 知らない

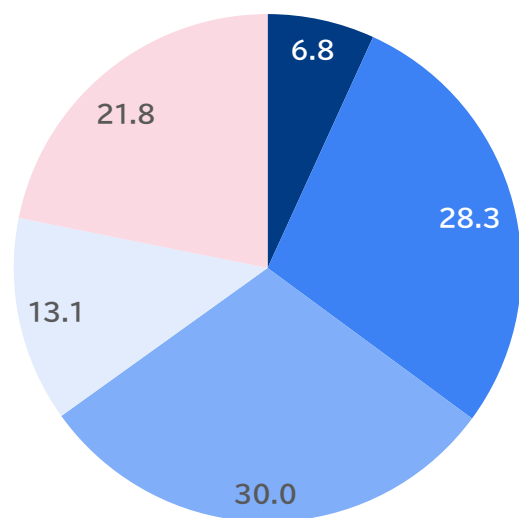
望む人が安心して子供を産み育てやすい社会に向かっているか

Q62 東京都は、望む人が安心して子供を産み育てやすい社会の実現に向かっていると思いますか。(SA)

【令和6年度】

n=10,000

単位:%

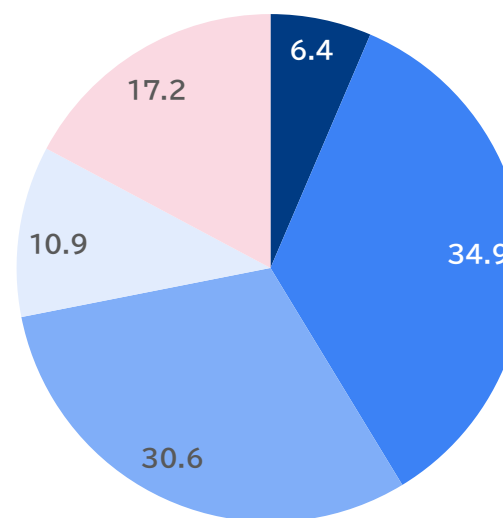


■そう思う ■ややそう思う ■あまりそう思わない
■全く思わない ■分からない

【令和7年度】

n=10,000

単位:%



■そう思う ■ややそう思う*** ■あまりそう思わない
■全く思わない*** ■分からない***

注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

令和6年度、令和7年度調査結果一覧

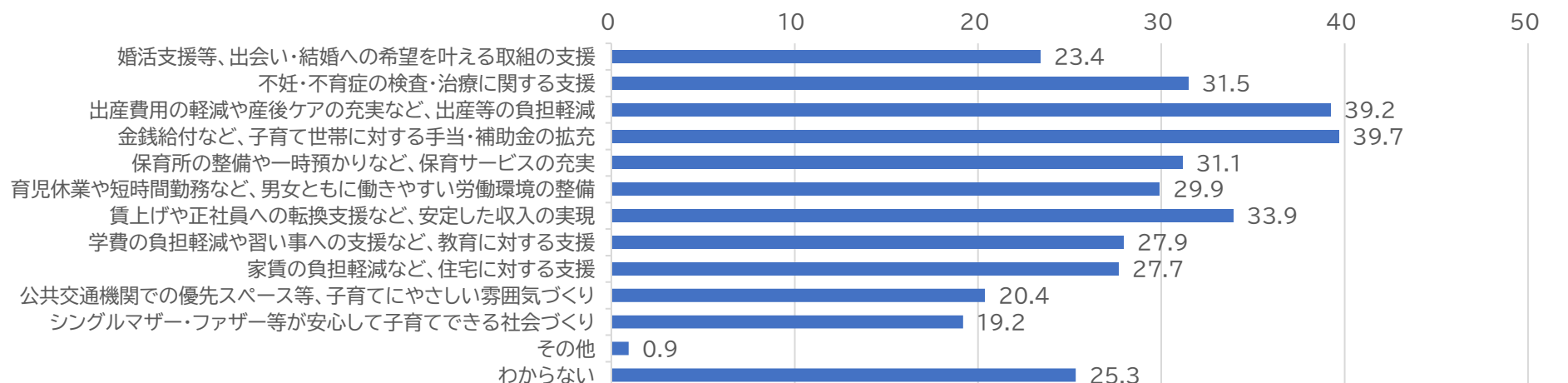
望む人が結婚・出産・子育てをしやすい社会に求められる取組

Q63 望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するためには、どのような取組が有効だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)

【令和6年度】

n=10,000

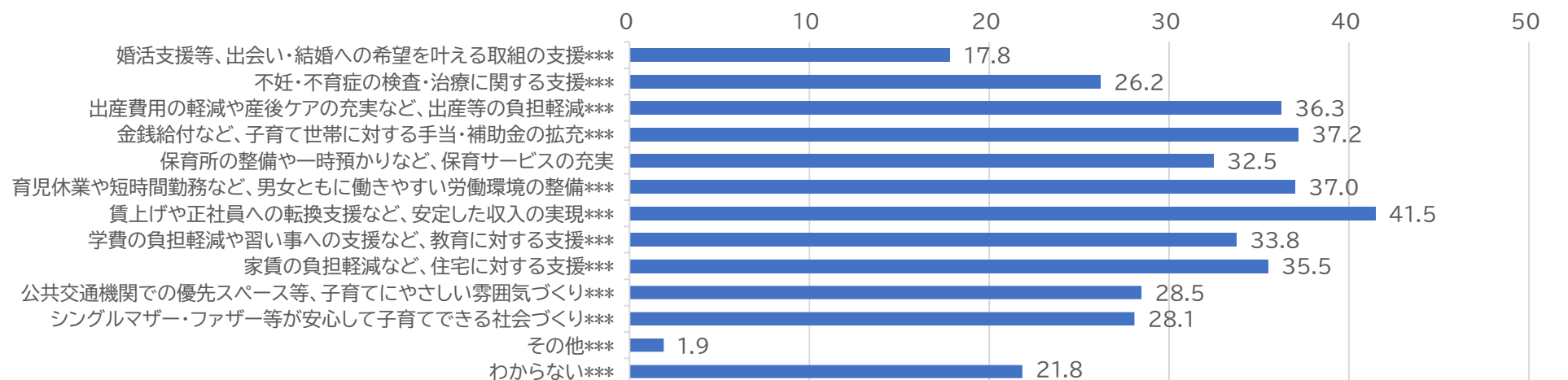
単位:%



【令和7年度】

n=10,000

単位:%



注) †, *, **, ***は、それぞれ10%, 5%, 1%, 0.1%水準で、令和6年度と令和7年度の回答割合の差が統計的に有意であることを示す。

3. 令和7年度調査 設問一覧

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
FQ1	数値回答	あなたのご年齢をご回答ください。	—
FQ2	SA	あなたの性別をご回答ください。	1. 男性 2. 女性 3. その他
FQ3	SA	あなたのお住まい(都道府県)をご回答ください。	47都道府県
SC1	SA	あなたは現在、結婚していますか。 (ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)	1. 現在、結婚している 2. 現在、結婚していない 3. 答えたくない
SC2	SA	あなたの子供の人数(妊娠中の子供を含む)に当てはまるものをお選びください。	1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上 具体的に:(FA)人 5. 子供はいない 6. 答えたくない
Q1	SA	今のあなたの状況に当てはまるものをお選びください。	1. 正規の社員・職員 2. 派遣・嘱託・契約社員 3. パート・アルバイト 4. 会社役員・その他法人団体の役員 5. 自営業主・家族従業者・内職 6. 無職・家事 7. 学生 8. その他(FA) 9. 答えたくない
Q2	SA	あなたの世帯年収(未婚者の方は個人年収)に当てはまるものをお選びください。	1. 1～99万円 2. 100万円台 3. 200万円台 4. 300万円台 5. 400万円台 6. 500万円台 7. 600万円台 8. 700万円台 9. 800万円台 10. 900万円台 11. 1,000～1,200万円未満 12. 1,200～1,400万円未満 13. 1,400～1,600万円未満 14. 1,600～1,800万円未満 15. 1,800～2,000万円未満 16. 2,000万円以上 17. なし 18. 答えたくない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q3	SA	あなたの住んでいる地域に当てはまるものをお選びください。	1. 区部 2. 市部 3. 町村部 4. 答えたくない
Q4	SA	あなたの住んでいる区に当てはまるものをお選びください。	1. 千代田区 2. 中央区 3. 港区 4. 新宿区 5. 文京区 6. 台東区 7. 墨田区 8. 江東区 9. 品川区 10. 目黒区 11. 大田区 12. 世田谷区 13. 渋谷区 14. 中野区 15. 杉並区 16. 豊島区 17. 北区 18. 荒川区 19. 板橋区 20. 練馬区 21. 足立区 22. 葛飾区 23. 江戸川区
Q5	SA	あなたの住んでいる市に当てはまるものをお選びください。	1. 八王子市 2. 立川市 3. 武蔵野市 4. 三鷹市 5. 青梅市 6. 府中市 7. 昭島市 8. 調布市 9. 町田市 10. 小金井市 11. 小平市 12. 日野市 13. 東村山市 14. 国分寺市 15. 国立市 16. 福生市 17. 狛江市 18. 東大和市 19. 清瀬市 20. 東久留米市 21. 武蔵村山市 22. 多摩市 23. 稲城市 24. 羽村市 25. あきる野市 26. 西東京市
Q6	SA	あなたの住んでいる町村に当てはまるものをお選びください。	1. 瑞穂町 2. 日の出町 3. 檜原村 4. 奥多摩町 5. 大島町 6. 利島村 7. 新島村 8. 神津島村 9. 三宅村 10. 御蔵島村 11. 八丈町 12. 青ヶ島村 13. 小笠原村
Q7	SA	あなたは、現在、住んでいる地域に今後も住み続けたいと考えていますか。当てはまるものをお選びください。	1. 現在、住んでいる地域に住み続けたい 2. 都内の別の地域へ転居したい 3. 近隣県(埼玉県・千葉県・神奈川県)へ転居したい 4. 都内・近隣県以外へ転居したい 5. 答えたくない
Q8	MA	現在、住んでいる地域に住み続けたいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。	1. 買物など日常の生活環境が整っているから 2. 自分の土地や家があるから 3. 地域に愛着を感じているから(住み慣れているから) 4. 通勤・通学に便利なおところだから 5. 静かで住環境がよいから 6. 緑などの自然環境がよいから 7. 治安の面で安心だから 8. 親や親類が近くにいるから 9. 防災の面で安心だから 10. 文化や教育の面で環境がよいから 11. 仕事や商売に都合がよいから 12. 福祉サービスが充実しているから 13. その他(FA) 14. 答えたくない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q9	MA	現在、住んでいる地域から転居したいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。	1. 買物など日常の生活環境が整っていないから 2. 家賃など住居費が高いから 3. 地域に愛着を感じないから 4. 通勤・通学に不便なところだから 5. 騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよくないから 6. 緑などの自然環境がよくないから 7. 治安の面で不安だから 8. 親や親類が近くにいないから 9. 防災の面で不安だから 10. 文化や教育の面で環境がよくないから 11. 福祉サービスが充実していないから 12. その他(FA) 13. 答えたくない
Q10	SA	あなたが18歳になるまでの間で最も長く過ごした地域に当てはまるものをお選びください。	1. 北海道地方 2. 東北地方(青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島) 3. 東京都 4. 北関東3県(茨城・栃木・群馬) 5. 南関東3県(埼玉・千葉・神奈川) 6. 中部地方(山梨・長野・新潟・富山・石川・福井・岐阜・静岡・愛知・三重) 7. 近畿地方(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山) 8. 中国・四国地方(鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知) 9. 九州・沖縄地方(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄) 10. 国外 11. 答えたくない
Q11	SA	あなたが東京都に移住した年齢をお答えください。 (18歳以降も、都内外の移動を複数回されている場合は、18歳以降初めて移住した年齢をお答えください。)	1. 17歳以前 2. 18歳以降 具体的に:()歳 3. 答えたくない
Q12	SA	あなたが東京都に移住した理由をお答えください。	1. 親の転勤等に伴う都合 2. 大学への進学 3. 就職 4. 転勤・転職 5. 結婚 6. 出産 7. 子供の進学 8. その他(FA)
Q13	SA	今のあなたの配偶者(パートナー)の状況に当てはまるものをお選びください。	1. 正規の社員・職員 2. 派遣・嘱託・契約社員 3. パート・アルバイト 4. 会社役員・その他法人団体の役員 5. 自営業主・家族従業者・内職 6. 無職・家事 7. 学生 8. その他(FA) 9. 答えたくない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢			
Q14	SA	あなたが最初に結婚した時の年齢をお答えください。 (ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)	1. 16歳 2. 17歳 3. 18歳 4. 19歳 5. 20歳 6. 21歳 7. 22歳 8. 23歳 9. 24歳	10. 25歳 11. 26歳 12. 27歳 13. 28歳 14. 29歳 15. 30歳 16. 31歳 17. 32歳 18. 33歳	19. 34歳 20. 35歳 21. 36歳 22. 37歳 23. 38歳 24. 39歳 25. 40歳 26. 41歳 27. 42歳	28. 43歳 29. 44歳 30. 45歳 31. 46歳 32. 47歳 33. 48歳 34. 49歳 35. 答えたくない
Q15	SA	現在の配偶者(パートナー)と結婚してからの経過年数をお答えください。 (ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。) (1年未満の方は「0年」と回答してください。)	1. 0年 2. 1年 3. 2年 4. 3年 5. 4年 6. 5年 7. 6年 8. 7年 9. 8年	10. 9年 11. 10年 12. 11年 13. 12年 14. 13年 15. 14年 16. 15年 17. 16年 18. 17年	19. 18年 20. 19年 21. 20年 22. 21年 23. 22年 24. 23年 25. 24年 26. 25年 27. 26年	28. 27年 29. 28年 30. 29年 31. 30年 32. 31年 33. 32年 34. 33年 35. 答えたくない
Q16	SA	あなたのお子さん(妊娠中の子供を含む)の年齢について、あなたは答えることが可能ですか。 (4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。)	(1) 第1子 (2) 第2子 (3) 第3子 1. 答えられる 2. 答えられない／答えたくない			
Q17	数値回答	現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。 (4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。) (現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。)	(1) 第1子 (数値回答) 歳 (2) 第2子 (数値回答) 歳 (3) 第3子 (数値回答) 歳			

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢			
Q18	SA	1人目のお子さんが生まれた時のあなたの年齢をお答えください。 (現在、1人目のお子さんをご自身又はパートナーが妊娠中の方は、出産予定日時点の年齢をお答えください。)	1. 16歳以前	10. 25歳	19. 34歳	28. 43歳
			2. 17歳	11. 26歳	20. 35歳	29. 44歳
			3. 18歳	12. 27歳	21. 36歳	30. 45歳
			4. 19歳	13. 28歳	22. 37歳	31. 46歳
			5. 20歳	14. 29歳	23. 38歳	32. 47歳
			6. 21歳	15. 30歳	24. 39歳	33. 48歳
			7. 22歳	16. 31歳	25. 40歳	34. 49歳
			8. 23歳	17. 32歳	26. 41歳	35. 50歳
			9. 24歳	18. 33歳	27. 42歳	36. 答えたくない
Q19	SA	あなたの子供を持つことに対するお考えについて最も近いものをお選びください。	1. いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう			
			2. いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう			
			3. 子供が欲しいとは思っていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう			
			4. 子供が欲しいとは思っていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう			
Q20	SA	あなたにとって、将来的に希望する子供の数は何人ですか。 (経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)	1. 1人			
			2. 2人			
			3. 3人			
			4. 4人			
			5. 5人			
			6. 6人			
			7. 7人			
			8. 8人			
			9. 9人			
			10. 10人以上			
			11. 子供を欲しいとは思わない			
			12. 答えたくない			
Q21	SA	あなた方ご夫婦にとっての理想的な子供の数は何人ですか。 (ここでの「夫婦」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。) (経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)	1. 1人			
			2. 2人			
			3. 3人			
			4. 4人			
			5. 5人			
			6. 6人			
			7. 7人			
			8. 8人			
			9. 9人			
			10. 10人以上			
			11. 子供を欲しいとは思わない			
			12. 答えたくない			
Q22	SA	あなた方ご夫婦にとっての予定の子供の数は何人ですか。 (ここでの「夫婦」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。) (現実的に子供を何人育てようと考えているかをお答えください。)	1. 1人			
			2. 2人			
			3. 3人			
			4. 4人			
			5. 5人			
			6. 6人			
			7. 7人			
			8. 8人			
			9. 9人			
			10. 10人以上			
			11. 子供を欲しいとは思わない／子供を持つ予定はない			
			12. 答えたくない			

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q23	MA	予定の(希望する)子供の数を1人以上とお考えになる理由について、当てはまるものを全てお選びください。	1. 結婚して子供を育てることは自然なことだから 2. 子供を育てることで周囲から認められるから 3. 子供がいると生活が楽しく心が豊かになるから 4. 子供は老後の支えになるから 5. 子供は夫婦関係を安定させるから 6. 好きな人の子供が欲しいから 7. 交際相手や親など周囲が望むから 8. 子供が好きだから 9. 親や友人が子育てしている様子を見て、良いイメージがあるから 10. 有名人が子育てしている様子を見て、良いイメージがあるから 11. その他(FA) 12. 答えたくない
Q24	MA	子供を欲しいとは思わない理由について、当てはまるものを全てお選びください。	1. 子供を育てる自信がないから 2. 将来に希望を持ってないから 3. 子育てしにくい社会だから 4. 自分の時間が取れないと思うから 5. 夫婦のみの生活を送りたいから 6. 育児にかかる費用が心配だから 7. 将来の教育費が心配だから 8. 将来の住居費が心配だから 9. 仕事に支障が出そう、仕事を続けるのが難しくなりそうだから 10. 配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから 11. 子供が好きではない・子供が苦手だから 12. 自身・配偶者・パートナーの健康面での配慮が必要だから 13. 親や友人、有名人が子育てをしている様子を見て、良いイメージがないから 14. その他(FA) 15. 答えたくない
Q25	MA	予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由として当てはまるものを全てお選びください。	1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから 2. 家が狭いから 3. 自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから 4. 子供がのびのび育つ環境ではないから 5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから 6. 高年齢で生むのはいやだから 7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから 8. 健康上の理由から 9. 欲しいけれどもできないから 10. パートナーの家事・育児への協力が得られないから 11. パートナーが望まないから 12. 末子が成人するまで働けないから 13. その他(FA) 14. 答えたくない
Q26	SA	あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。 (ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)	1. 1年以内に結婚したい 2. 3年以内に結婚したい 3. 5年以内に結婚したい 4. 時期は考えていないが、いずれは結婚したい 5. 結婚するつもりはない 6. 答えたくない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q27	MA	結婚したいと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。	1. 好きな人と一緒に生活をしたいから 2. 子供が欲しいから 3. 精神的な安らぎの場を持ちたいから 4. 一人では寂しいから 5. 社会的に認められたいから 6. 経済的な安定を得たいから 7. 両親や親類を安心させたいから 8. 家から出たいから 9. 仕事や家事の負担を減らしたいから 10. 老後が心配だから 11. 友人や同僚など、周りが結婚しているのを見て幸せそうと感じたから 12. その他(FA) 13. 答えたくない
Q28	MA	結婚するつもりはないと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。	1. 結婚するほど好きな人に巡り合っていないから 2. 結婚という形式にこだわらないから 3. 結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから 4. 仕事・家事・育児・介護を背負うことになるから 5. 仕事を優先したい・キャリアを中断したくないから 6. 一人が楽で、今の生活に満足しているから 7. 結婚・恋愛に失敗した経験があり、もうしたくないと思うから 8. そもそも結婚・恋愛に興味がないから 9. 友人や同僚など、周りが結婚生活に苦勞していると感じたから 10. その他(FA) 11. 答えたくない
Q29	SA	あなたの結婚に対するお考えについて最も近いものをお選びください。 (ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)	1. いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう 2. いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう 3. 結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう 4. 結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなっても難しいだろう
Q30	SA	あなたの交際経験(恋人との交際)として当てはまるものをお選びください。	1. 1人と交際した経験がある 2. 複数人と交際した経験がある 3. 交際したことがない 4. 答えたくない
Q31	SA	あなたは恋人との交際を望んでいますか。	1. 交際を望んでいる 2. 交際を望んでいない 3. 現在交際中 4. 答えたくない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q32	SA	配偶者・パートナーとどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。	1. 職場や仕事、アルバイトの関係 2. 学校 3. 街なか・旅先 4. 幼馴染・隣人関係 5. 結婚相談所 6. マッチングアプリ／サイト 7. 合コン・パーティ(婚活パーティを除く) 8. 街コン、婚活パーティ 9. 友人の紹介 10. 職場の同僚・先輩の紹介 11. オフラインでの交流目的の趣味の集まり(習い事、サークル活動など) 12. オンラインでの交流目的の趣味の集まり(SNS、オンラインゲームなど) 13. 行政主催などの公的な結婚支援事業(マッチングシステム、交流イベントなど) 14. お見合い(結婚相談所を除く) 15. その他(FA) 16. 答えたくない
Q33	MA	現在、結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていますか。行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。	1. 結婚相談所 2. マッチングアプリ／サイト 3. 合コン・パーティ(婚活パーティを除く) 4. 街コン、婚活パーティ 5. 友人の紹介 6. 職場の同僚・先輩の紹介 7. オフラインでの交流目的の趣味の集まり(習い事、サークル活動など) 8. オンラインでの交流目的の趣味の集まり(SNS、オンラインゲームなど) 9. 行政主催などの公的な結婚支援事業(マッチングシステム、交流イベントなど) 10. お見合い(結婚相談所を除く) 11. その他(FA) 12. 積極的な活動はしていないが、日常生活において出会いを意識して生活をしている 13. 出会いを意識した生活はしていない 14. 答えたくない
Q34	SA	現在実施している活動を通して、交際相手となりうる人との出会いはありましたか。	1. かなりある(月数人と出会っている) 2. ある(月1-2人と出会っている) 3. たまにある(2-3カ月に1人と出会っている) 4. そこまで無い(半年に1人程度しか出会っていない) 5. 全く無い 6. 答えたくない
Q35	MA	結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていない理由として当てはまるものを全てお選びください。	1. 真剣に考えるタイミングではない 2. 億劫だと感じる 3. 活動方法がわからない 4. 仕事やプライベートを優先したい 5. 婚活にかかる費用が高額 6. 家族の事情で活動できない 7. 自身の健康上の問題で活動できない 8. 自信がなくて活動できない 9. 自然に出会いたい 10. 民間サービスの利用に抵抗がある 11. 婚活するのは恥ずかしい 12. 気軽に参加できる機会がない 13. その他(FA) 14. 答えたくない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q36	SA	東京都は婚活がしやすい環境が整っていると感じますか。	1. 感じる 2. やや感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない 5. わからない
Q37	SA	あなたは、不妊を心配した経験や不妊治療の経験はありますか。	1. 特に心配した／していることはない 2. 心配した／しているが、特に医療機関にかかったことはない 3. 過去に検査や治療を受けたことがある 4. 現在、検査や治療を受けている 5. 答えたくない
Q38	SA	東京都は安心して出産できる環境が整っていると感じますか。	1. 感じる 2. やや感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない 5. わからない
Q39	MA	安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由として当てはまるものを全てお選びください。	1. 出産に対する周囲の理解が不足している 2. 出産にかかる費用が高い 3. 出産と仕事の両立が難しい(自身) 4. 出産と仕事の両立が難しい(パートナー) 5. 出産に関する情報が不足している 6. 出産に関して相談できる場所がない 7. 産婦人科が近くにない 8. 産前・産後ケアに関するサービスが不足している 9. その他(FA) 10. わからない
Q40	SA	東京都は、子供・子育て支援の施策が充実していると思いますか。	1. 思う 2. やや思う 3. あまり思わない 4. 全く思わない 5. わからない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q41	MA	東京都の子供・子育て支援の施策として充実して欲しいと思うものについて当てはまるものを全てお選びください。	1. 子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実(子供家庭支援センターなどでの相談支援、一時預かりなど) 2. 小児・母子医療体制の整備(休日・夜間における小児診療体制の整備など) 3. 待機児童対策・保育サービスの拡充 4. ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた様々な保育サービス(夜間保育、延長保育、学童クラブなど) 5. 保育サービスの質の向上(保育従事職員への研修、保育人材の確保・育成など) 6. 就学前教育(幼稚園、保育施設及び認定こども園における小学校就学前の子供に対する教育)の充実 7. 就学後の子供の生きる力(「確かな学力」・「豊かな人間性」・「健康と体力」)をはぐくむ環境の整備 8. その他(FA) 9. わからない／特になし
Q42	SA	子供1人당に1年間でかかっている教育費について、学校教育費(授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等)と学校外教育費(塾代、その他の習いごと代等)の自己負担額(減額・免除等を受けている費用は、額面から減額・免除額を差し引きして、実際にご家庭が負担した額)をそれぞれお答えください。 ※4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までについてお答えください。 ※税込みでお答えください。	【第1子】 (1) 学校教育費(授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等) (2) 学校外教育費(塾代、その他の習いごと代等) 【第2子】 (3) 学校教育費(授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等) (4) 学校外教育費(塾代、その他の習いごと代等) 【第3子】 (5) 学校教育費(授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等) (6) 学校外教育費(塾代、その他の習いごと代等) 1. 1円～30万円未満 2. 30～60万円未満 3. 60～90万円未満 4. 90～120万円未満 5. 120～150万円未満 6. 150～200万円未満 7. 200万円以上 8. 0円／該当なし 9. 答えたくない
Q43	SA	東京都は子育て世帯に適した住まいや住環境が整っていると感じますか。	1. 感じる 2. やや感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない 5. わからない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q44	MA	望む人が子育てをする上で、住環境・教育での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。	1. 住宅に係る家賃や購入費が高い 2. 通勤時間が長い 3. 親や親族のサポートが得づらい 4. 公園など、子供が遊べる場所が近くにない 5. 公立小学校・中学校等における教育が充実していない 6. 私立中学校・高等学校等に費用がかかる 7. 高等教育(大学等)に費用がかかる 8. 塾や予備校に費用がかかる 9. 習い事(塾・予備校以外)に費用がかかる 10. その他(FA) 11. わからない
Q45	SA	東京都は育児と仕事の両立がしやすい環境が整っていると感じますか。	1. 感じる 2. やや感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない 5. わからない
Q46	MA	望む人が子育てをする上で、仕事・働き方での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。	1. 仕事・収入が安定していない 2. 労働時間が長い 3. 場所にとらわれない働き方が難しい(テレワーク等) 4. 時間にとらわれない働き方が難しい(短時間勤務・フレックスタイム等) 5. 出産・育児などによる休暇等が昇進・昇給の妨げとなっている 6. 職場において、育児への理解が進んでいない 7. 育児休業が取りにくい 8. 子供にかかわる突発的な事情での休暇が取りにくい(急な発熱等) 9. 新たな知識・スキルを習得する時間が取りにくい 10. その他(FA) 11. わからない
Q47	SA	あなたが理想とする人生と配偶者・パートナーに送ってほしい人生はそれぞれのタイプですか。当てはまるものをお答えください。	(1) あなたの理想の人生 (2) 配偶者・パートナーに送ってほしい人生 1. 専業主婦(夫)コース(結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない) 2. 再就職コース(結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ) 3. 両立コース(結婚し子供を持つが、仕事も続ける) 4. DINKSコース(結婚するが子供は持たず、仕事を続ける) 5. 非婚就業コース(結婚せず、仕事を続ける) 6. 答えたくない／該当なし

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q48	MA	あなたが配偶者・パートナーに望む働き方として、当てはまるものを全てお選びください。	1. 家庭と仕事を両立してほしい 2. どちらかと言うと仕事に専念してほしい 3. どちらかと言うと家庭に専念してほしい 4. 出来れば残業を減らして早く帰宅してほしい 5. 出来れば収入を増やしてほしい 6. 出来れば仕事を辞めてほしい・家にいてほしい 7. 特に相手に求めることはない・気にせず自分の考えで働いてほしい 8. その他(FA) 9. 答えたくない／該当なし
Q49	MA	現在従事されている仕事/お勤めの企業についてお聞きます。仕事や企業を選んだときに重視したこととして当てはまるものを全てお選びください。 (これから仕事・企業を選ばれる方は、そのときに重視することをお答えください。)	1. 収入が良い 2. 残業が少ない 3. 休暇が取りやすい 4. 産休・育児休業が取りやすい 5. 自分のやりたい仕事ができる 6. 自分の能力を活かせる 7. 職場の雰囲気が良い 8. 業績が安定している 9. 長く働ける 10. 自分の能力を伸ばせる、自分のステップアップになる 11. 育児と仕事の両立への理解がある 12. 妊活と仕事の両立への理解がある 13. その他(FA) 14. 答えたくない
Q50	SA	あなたが子育てをする上で、地域に支えられていると感じていますか。	1. 感じる 2. やや感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない 5. わからない
Q51	SA	子育てに関して困ったことがあれば相談できる人が周囲に何人いますか。「近隣」「都内」「周辺県」「それ以外の地域」のそれぞれについてお答えください。	(1) 近隣 (2) 都内 (3) 周辺県 (4) それ以外の地域 1. 1人 2. 2～5人 3. 6～10人 4. 11人以上 5. 相談できる人はいない 6. 答えたくない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q52	MA	あなたが参加している、職業以外の社会活動、地域活動として当てはまるものを全てお選びください。	1. ボランティア 2. NPO 3. 自治会・町内会 4. PTA 5. 趣味・サークル・スポーツ等の活動 6. その他(FA) 7. 社会活動・地域活動には参加していない 8. 答えたくない
Q53	SA	あなたは夫婦間における家事・育児分担に満足していますか。 (ここでの「夫婦」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)	1. 満足している 2. どちらかという満足している 3. どちらかという満足していない 4. 満足していない 5. 答えたくない
Q54	SA	あなたが平日(月～金曜日)及び週末(土・日曜日)に家事、育児、介護にかかる時間(1日平均)をそれぞれお答えください。	(1) 平日(月～金曜日):家事 (2) 平日(月～金曜日):育児 (3) 平日(月～金曜日):介護 (4) 週末(土・日曜日):家事 (5) 週末(土・日曜日):育児 (6) 週末(土・日曜日):介護 1. 0分 2. 1分～15分未満 3. 15分～30分未満 4. 30分～45分未満 5. 45分～60分未満 6. 1時間～1.5時間未満 7. 1.5時間～2時間未満 8. 2時間～2.5時間未満 9. 2.5時間～3時間未満 10. 3時間～3.5時間未満 11. 3.5時間～4時間未満 12. 4時間～4.5時間未満 13. 4.5時間～5時間未満 14. 5時間～6時間未満 15. 6時間～7時間未満 16. 7時間～8時間未満 17. 8時間以上 18. 答えたくない
Q55	MA	子供・子育てにやさしい社会をつくる上で、有効だと思う取組は何だと思えますか。当てはまるものを全てお選びください。	1. 公共・民間施設での育児サービスの充実(おむつ替えスペース等) 2. 地域での子育て支援の促進(地域ボランティア等) 3. 子育て中の父親・母親同士が交流できるきっかけづくり 4. 行政による子育て支援の情報発信 5. 子供・子育てを応援する地域や企業の取組紹介 6. 子供・子育てに関する社会の理解促進 7. 男性の家事・育児参加の促進 8. 移動しやすい環境整備(公共交通機関におけるベビーカー利用の円滑化に向けた取組等) 9. その他(FA) 10. わからない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q56	SA	あなたはこれまで、赤ちゃんや小さい子供とふれあう機会がよくありましたか。子供のいる方は、ご自身の子供以外とふれあった機会についてお答えください。	1. よくあった 2. たまにあった 3. あまりなかった 4. 全くなかった 5. 答えたくない
Q57	SA	あなたは、今の自分の暮らしに満足していますか。	1. 満足している 2. どちらかといえば満足している 3. どちらかといえば満足していない 4. 満足していない
Q58	SA	あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。	1. 希望がある 2. どちらかといえば希望がある 3. どちらかといえば希望がない 4. 希望がない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q59	SA	あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度充実していると思いますか。	(1) 出会い・結婚に関する取組 (2) 妊娠・出産に関する取組 (3) 子育て期の支援に関する取組 (4) 教育・住宅に関する取組 (5) 就労環境・職場環境に関する取組 (6) 社会気運・環境整備に関する取組 ※環境整備: 公共・民間施設での育児サービスの充実(おむつ替えスペース等) 1. とても充実している 2. まあまあ充実している 3. どちらでもない 4. あまり充実していない 5. 充実していない
Q60	SA	あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度重要だと思いますか。	(1) 出会い・結婚に関する取組 (2) 妊娠・出産に関する取組 (3) 子育て期の支援に関する取組 (4) 教育・住宅に関する取組 (5) 就労環境・職場環境に関する取組 (6) 社会気運・環境整備に関する取組 ※環境整備: 公共・民間施設での育児サービスの充実(おむつ替えスペース等) 1. とても重要だと思う 2. まあまあ重要だと思う 3. どちらでもない 4. そこまで重要ではない 5. 重要ではない

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q61	SA	東京都で行っている各取組の認知度について、当てはまるものをお選びください。	<p>(1) 出会い・結婚に関する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIマッチングシステム「TOKYO縁結び」や交流イベントによる出会い機会の創出 ・結婚を希望する方、関心を持っている方にポータルサイト「TOKYOふたりSTORY」等を通じて情報発信 ・仕事や結婚、子育てを含めたライフデザインを楽しくイメージできるアプリ「東京ライフデザインシミュレーター」の提供 等 <p>(2) 妊娠・出産に関する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無痛分娩を希望する女性が安心して出産できる環境の整備(費用助成等) ・妊娠・出産から幼児期までの伴走型相談支援等、各家庭のニーズに応じた切れ目ない支援 ・プレコンセプションケア(性や妊娠に関する正しい知識を身に付け、健康管理を行うよう促すこと)の普及啓発やヘルスチェック支援 等 <p>(3) 子育て期の支援に関する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供一人当たり月額5千円支給(018サポート) ・子供や子育て家庭がSNS等を活用して気軽に匿名で相談できる環境を整備(ギョッとチャット) ・都独自の国を上回る運営基準を満たす学童クラブの認証 等 <p>(4) 教育・住宅に関する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業料の実質無償化等による経済負担軽減の取組 ・子育てに適した住宅を都で独自に認定し、住宅の整備・改修を行う事業者等を支援 等 <p>(5) 就労環境・職場環境に関する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員が希望する期間の育業をし、復帰する取組を行う企業への支援 ・働く女性が活躍できる職場づくりに取り組む中小企業の支援 ・若年層に対する、自身のキャリアデザインを考え専門家にも相談できる包括的な支援 等 <p>(6) 社会気運・環境整備に関する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会全体で子供を大切にする気運醸成(こどもスマイルムーブメント) ・公共交通機関におけるベビーカーレンタルや授乳室などの子育て支援サービスの提供 ・職業体験ができる商業施設などと連携し、性別によるアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)に関して親子双方にアプローチする普及啓発 等 <p>1. 知っている 2. 概ね知っている 3. 見聞きしたことがある 4. 知らない</p>

令和7年度調査 設問一覧

設問番号	回答方法	設問内容	選択肢
Q62	SA	東京都は、望む人が安心して子供を産み育てやすい社会の実現に向かっていていると思いますか。	1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. 全く思わない 5. わからない
Q63	MA	望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するためには、どのような取組が有効だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。	1. 婚活支援等、出会い・結婚への希望を叶える取組の支援 2. 不妊・不育症の検査・治療に関する支援 3. 出産費用の軽減や産後ケアの充実など、出産等の負担軽減 4. 金銭給付など、子育て世帯に対する手当・補助金の拡充 5. 保育所の整備や一時預かりなど、保育サービスの充実 6. 育児休業や短時間勤務など、男女ともに働きやすい労働環境の整備 7. 賃上げや正社員への転換支援など、安定した収入の実現 8. 学費の負担軽減や習い事への支援など、教育に対する支援 9. 家賃の負担軽減など、住宅に対する支援 10. 公共交通機関での優先スペース等、子育てにやさしい雰囲気づくり 11. シングルマザー・ファザー等が安心して子育てできる社会づくり 12. その他(FA) 13. わからない